

所 属	款	項	目	事業名	種 別
市 民 課	3	1	1	国民健康保険費特別会計繰出金	継続
境港市まちづくり総合プラン			5-(4)	自立・持続可能な財政基盤の堅持	
SDG s	3	すべての人に健康と福祉を		10	人や国の不平等をなくそう

事業概要	保険税の軽減分をはじめとした国民健康保険費特別会計への繰出金。
------	---------------------------------

事業目的	一般会計から国民健康保険費特別会計に繰り出しを行うことで、国民健康保険事業の財政安定化を図る。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	国が定めた繰出し基準等に基づいて算定した額を国民健康保険費特別会計に繰り出すことにより、国民健康保険事業の財政基盤の安定化を図ることができた。
----------------	---

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		289,234,000	0	289,234,000	0	276,961,515
財源内訳	国 庫 支 出 金	32,774,000	0	32,774,000		30,603,584
	県 支 出 金	114,913,000	0	114,913,000		108,041,409
	地 方 債	0	0	0		0
	そ の 他	0	0	0		0
	一 般 財 源	141,547,000	0	141,547,000		138,316,522

令和6年度歳出内訳	繰 出 金	
	保険基盤安定繰出金・保険税軽減分（県3/4、市1/4）	123,652,825
	保険基盤安定繰出金・保険者支援分（国1/2、県1/4、市1/4）	60,056,474
	未就学児均等割保険料繰出金（国1/2、県1/4、市1/4）	986,777
	産前産後保険料繰出金（国1/2、県1/4、市1/4）	163,918
	出産育児一時金等繰出金	3,658,666
	事務費繰出金	15,960,214
	財政安定化支援事業繰出金	67,580,000
	その他繰出金	4,902,641
	地方単独事業にかかる国庫負担金の減額調整措置分	

所 属	款	項	目	事業名	種 別
福 祉 課	3	1	1	灯油代等家計負担激変緩和対策事業	新規
境港市まちづくり総合プラン			1-(10)	生活困窮者に対する支援の充実	
SDGs	1	貧困をなくそう			

事業概要	<p>原油価格等物価高騰の影響により、特に深刻な影響が懸念される生活保護受給世帯や児童扶養手当受給世帯の家計負担を緩和するため、経済的な支援を実施する。</p> <p style="text-align: right;">【12月補正】</p>
------	--

事業目的	生活困窮世帯に対して灯油等購入費の助成を実施し、生活の支援をすることを目的として給付する。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	<p>◆基準日：令和7年1月1日</p> <p>◆支給額：5,000円</p> <p>◆対象世帯</p> <table> <tr> <td>・児童扶養手当受給世帯</td><td>263世帯</td></tr> <tr> <td>・特別児童扶養手当受給世帯</td><td>95世帯</td></tr> <tr> <td>・特別障害者手当受給世帯</td><td>49世帯</td></tr> <tr> <td>・障害児福祉手当受給世帯</td><td>1世帯</td></tr> <tr> <td>・生活保護受給世帯</td><td>208世帯</td></tr> <tr> <td>合 計</td><td>616世帯</td></tr> </table> <p>○得られた効果 生活困窮世帯に対して灯油等購入費の助成を実施し、経済的な支援を実施した。</p>	・児童扶養手当受給世帯	263世帯	・特別児童扶養手当受給世帯	95世帯	・特別障害者手当受給世帯	49世帯	・障害児福祉手当受給世帯	1世帯	・生活保護受給世帯	208世帯	合 計	616世帯
・児童扶養手当受給世帯	263世帯												
・特別児童扶養手当受給世帯	95世帯												
・特別障害者手当受給世帯	49世帯												
・障害児福祉手当受給世帯	1世帯												
・生活保護受給世帯	208世帯												
合 計	616世帯												

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		0	3,306,000	3,306,000	0	3,223,864
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	0	1,575,000	1,575,000		1,540,000
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	0	1,731,000	1,731,000		1,683,864

令和6年度歳出内訳	役 務 費	143,864
	通信運搬費等	
	扶 助 費	3,080,000

所 属	款	項	目	事業名	種 別
福 祉 課	3	1	1	光熱費高騰に係る生活困窮世帯支援事業	継続
境港市まちづくり総合プラン			1-(10)	生活困窮者に対する支援の充実	
SDGs	1	貧困をなくそう			

事業概要	電気・ガス料金を含む物価高騰等の影響により特に深刻な影響が懸念される生活保護受給世帯や児童扶養手当等受給世帯の家計負担を緩和するため、経済的な支援を実施する。 【6月補正】
------	---

事業目的	生活困窮世帯に対して助成を行うことにより、生活困窮世帯の生活を支援することを目的として交付する。
------	--

事業実績・得られた効果・課題

◆基準日：①令和6年4月1日	②令和6年7月1日	
◆支給額：①5,000円	②10,000円	
◆対象世帯		
	①	②
・児童扶養手当受給世帯	235世帯	256世帯
・特別児童扶養手当受給世帯	106世帯	90世帯
・特別障害者手当受給世帯	50世帯	49世帯
・児福祉手当受給世帯	1世帯	1世帯
・生活保護受給世帯	217世帯	212世帯
合 計	609世帯	608世帯

○得られた効果
生活困窮世帯に対して光熱費等の高騰に係る助成を実施し、経済的な支援を実施した。

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		3,250,000	6,500,000	9,750,000	0	9,120,000
財源内訳	国 庫 支 出 金	0	0	0		0
	県 支 出 金	1,625,000	3,250,000	4,875,000		4,559,000
	地 方 債	0	0	0		0
	そ の 他	0	0	0		0
	一 般 財 源	1,625,000	3,250,000	4,875,000		4,561,000

令和6年度歳出入訳	扶 助 費
-----------	-------

所 属	款	項	目	事業名	種 別
福 祉 課	3	1	1	電力・ガス・食料品等価格高騰支援給付金給付事業	新規
境港市まちづくり総合プラン			1-(10)	生活困窮者に対する支援の充実	
SDGs	1	貧困をなくそう			

事業概要	<p>電力、ガス、食料品等の物価高騰により、特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯等を経済的に支援するため、1世帯あたり3万円を給付し、その世帯の子ども1人あたり2万円を給付する。</p> <p style="text-align: right;">【12月補正】</p>
------	---

事業目的	電力、ガス、食料品等の物価高騰により、特に家計への影響を受けた非課税世帯等への支援を実施するため。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	<p>◆給付額：1世帯当たり3万円＋子ども1人あたり2万円</p> <p>◆基準日：令和6年12月13日</p> <p>◆非課税世帯 3,380世帯×30,000円</p> <p>◆子ども加算 343人×20,000円</p> <p>○得られた効果 電力、ガス、食料品等の物価高騰により、特に家計への影響を受けた非課税世帯等への支援を実施した。</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度（令和7年度への繰越額 32,830,106）			
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用
事業費		0	146,319,000	146,319,000	165,813
財源内訳	国費（物価高騰）	0	146,319,000	146,319,000	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	0	0	0	
	一般財源	0	0	0	

令和6年度歳出内訳	人件費（会計年度任用職員3人）	1,726,875
	需用費	546,142
	消耗品費	
	役務費	1,570,690
	通信運搬費	
	委託料	0
	システム改修業務 ※令和7年度に繰り越し	
	委託先（株）ケイズ	
	扶助費	108,260,000
	非課税世帯 3,380世帯×30,000円	
	子ども加算 343人×20,000円	

所 属	款	項	目	事業名	種 別
福 祉 課	3	1	1	生活困窮者等自立支援事業	継続
境港市まちづくり総合プラン			1-(10)	生活困窮者に対する支援の充実	
SDGs	1	貧困をなくそう			

事業概要	<p>生活困窮者（世帯）に対して次の支援を行い自立助長の一助とするもの。</p> <p>【自立相談支援等】 世帯の自立に関する様々な相談に応じ、一人ひとりの状況に合わせて支援計画を作成し、伴走型支援を行う。境港市社会福祉協議会に委託して自立相談支援及び家計改善支援を実施。</p> <p>【学習支援事業】 生活困窮世帯等の児童に、学校でわからなかった箇所や学習習慣を身に付けるための学習指導を行なうもの。（福）こうほうえんへ委託して実施。</p> <p>【中間的就労支援】 中間的就労（一般就労と福祉就労の間の就労）の支援を行い、自立助長の一助とする。</p> <p>【住居確保給付金】 離職などにより住居の喪失又は喪失のおそれのある者の中で一定の要件を満たす者に対して、住居確保給付金（原則3か月、上限額あり）を支給し、住居を確保したうえで生計の立て直しを図るものとする。</p>
------	---

事業目的	<p>現に経済的に困窮し、最低限度の生活を維持できなくなるおそれのある生活困窮者の自立促進を図るために、相談支援や家計改善支援などによる包括的な支援を行う。また、「学習支援事業」を行うことにより、子どもの将来が経済的な環境に左右されることなく、夢と希望をもって成長していけるように支援する。（対象学年は小学1年生～高校3年生）。また、生活困窮者の中の様々な事情から直ちに一般就労が困難な者に対し、一步手前の中間的就労の場での就労を支援することで就労へ結び付ける。さらに住居を喪失した又は喪失のおそれがある、就労意欲及び就労能力のある生活困窮者に対し、住居の確保および就労機会の確保を支援する。</p>
------	--

事業実績・得られた効果・課題	<p>【自立相談支援等】 ◆令和6年度 相談件数 42件（終結7件、継続35件うち家計改善1件）</p> <p>【学習支援事業】 ◆令和6年度 83回開催、高校生131人、中学生37人、小学生97人（延べ利用者数）</p> <p>【住居確保給付金】 ◆令和6年度 住居確保給付金対象者 5人（延べ17人）</p> <p>【中間的就労支援】 実績なし</p> <p>○得られた効果 生活困窮者の自立促進を図るために、相談支援や家計改善支援などによる包括的な支援を行った。また、住居確保給付金を支給することにより、5人の方の生活の立て直しを図った。</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位:円)		令和6年度			
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用
事業費		5,315,000	0	5,315,000	0
財源内訳	国庫支出金	2,910,000	0	2,910,000	
	県支出金	771,000	0	771,000	
	地方債	0	0	0	
	その他	0	0	0	
	一般財源	1,634,000	0	1,634,000	
					決算
					4,714,165
					2,910,000
					771,000
					0
					0
					1,033,165

需 用 費	7,700
消耗品費	
役 務 費	10,000
委 託 料	4,188,065
令和6年度境港市学習支援事業	
委 託 先 (福) こうほうえん	919,065
生活困窮者自立相談支援事業	
委 託 先 (福) 境港市社会福祉協議会	3,269,000
扶 助 費	508,400
住居確保給付金（5人分）	

所 属	款	項	目	事業名	種 別
福 祉 課	3	1	1	電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金 追加給付事業	繰越明許
境港市まちづくり総合プラン			1-(10)	生活困窮者に対する支援の充実	
SDGs	1	貧困をなくそう			

事業概要	電力、ガス、食料品等の物価高騰により、特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯等を経済的に支援するため、令和5年度は住民税均等割のみ課税されている世帯へ10万円を給付するとともに、住民税非課税世帯及び住民税均等割のみ課税されている世帯の18歳以下の子ども1人あたり5万円を加算して給付する。令和6年度は、新たな非課税世帯または均等割のみ課税されている世帯へ10万円を給付するとともに、18歳以下の子ども一人あたり5万円を加算して給付する。
------	---

事業目的	電力、ガス、食料品等の物価高騰により、特に家計への影響を受けた非課税世帯等の生活を守ることを目的とする。
------	--

事業実績・得られた効果・課題	<p>◆給付額：1世帯当たり10万円＋子ども1人あたり5万円</p> <p>◆基準日：令和5年12月1日</p> <p>◆均等割のみ課税世帯 21世帯×100,000円</p> <p>◆子ども加算 51人×50,000円</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		繰越額	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		28,544,228	0	28,544,228	0	6,588,475
財源内訳	国費（物価高騰）	28,544,228	0	28,544,228		6,588,475
	県 支 出 金	0	0	0		0
	地 方 債	0	0	0		0
	そ の 他	0	0	0		0
	一 般 財 源	0	0	0		0

令和6年度歳出内訳	人 件 費（会計年度任用職員2人）	237,951
	需 用 費	34,988
	消耗品費	
	役 務 費	15,536
	通信運搬費	
	委 託 料	1,650,000
	システム改修業務	
	委 託 先（株）ケイズ	
	扶 助 費	4,650,000
	◆均等割のみ課税世帯 21世帯	
	◆子ども加算 51人×50,000円	

所 属	款	項	目	事業名	種 別
福 祉 課	3	1	1	電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金追加給付事業	新規
境港市まちづくり総合プラン			1-(10)	生活困窮者に対する支援の充実	
SDGs	1	貧困をなくそう			

事業概要	<p>電力、ガス、食料品等の物価高騰により、特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯等を経済的に支援するため、令和5年度は住民税均等割のみ課税されている世帯へ10万円を給付するとともに、住民税非課税世帯及び住民税均等割のみ課税されている世帯の18歳以下の子ども1人あたり5万円を加算して給付する。令和6年度は、新たな非課税世帯または均等割のみ課税されている世帯へ10万円を給付するとともに、18歳以下の子ども一人あたり5万円を加算して給付する。</p> <p style="text-align: right;">【6月補正】</p>
------	---

事業目的	電力、ガス、食料品等の物価高騰により、特に家計への影響を受けた非課税世帯等の生活を守ることを目的とする。
------	--

事業実績・得られた効果・課題	<p>◆給付額：新たに非課税または均等割のみとなった世帯に1世帯当たり10万円＋子ども1人あたり5万円（ただし令和5年度電力・ガス・食料品等価格高騰支援給付金（3万円）の支給を受けた世帯は1世帯あたり7万円）</p> <p>◆基準日：令和6年6月3日</p> <p>◆均等割のみ課税世帯 200世帯</p> <p>◆非課税世帯 361世帯</p> <p>◆子ども加算 106人</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		0	98,512,000	98,512,000	0	63,485,975
財源内訳	国費（物価高騰）	0	98,512,000	98,512,000		63,485,975
	県 支 出 金	0	0	0		0
	地 方 債	0	0	0		0
	そ の 他	0	0	0		0
	一 般 財 源	0	0	0		0

令和6年度歳出内訳	人 件 費（会計年度任用職員3人）		1,835,017
	需 用 費		675,467
	消耗品費		
	役 務 費		205,491
	通信運搬費		
	扶 助 費		60,770,000
	◆均等割のみ課税世帯	200世帯	
	◆非課税世帯	361世帯	
	◆子ども加算	106人	

所 属	款	項	目	事業名	種 別
福 祉 課	3	1	1	子どもの居場所づくり事業補助金	新規
境港市まちづくり総合プラン			1-(10)	生活困窮者に対する支援の充実	
SDGs	1	貧困をなくそう			

事業概要	新たに子供の居場所づくり（子ども食堂）の取組を行う民間団体等の立ち上げについて、県の子どもの居場所づくり事業実施要領に基づいて、事業立ち上げに係る備品類（食器類、調理器具、冷蔵庫等の電化製品ほか）の購入費を支援する。
------	--

事業目的	本市における子どもの居場所づくりの取組を支援することで、事業の立ち上げ・拡充を図ることを目的とする。
------	--

事業実績・得られた効果・課題	<p>子ども食堂の取組を行う事業者に、事業の立ち上げの支援を行った。</p> <p>◆会場に要する経費：674,000円</p> <p>◆食事提供に要する経費：1,296,000円</p> <p>◆学習支援に要する経費：30,000円</p> <p>○得られた効果</p> <p>市内の1事業者に子ども食堂を立ち上げるための備品等を助成することにより、子どもたちの社会性、規則正しい生活習慣の獲得、世帯の孤立防止などにつなげることができた。</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		2,000,000	0	2,000,000	0	2,000,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	1,333,000	0	1,333,000		1,330,000
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	667,000	0	667,000		670,000

令和6年度歳出入内訳	負担金
	子どもの居場所づくり事業補助金
	交付先 個人1件（児童クラブ「from kids」（三軒屋町））

所 属	款	項	目	事業名	種 別
福 祉 課	3	1	3	障がい者自立支援給付費(介護給付・訓練等給付)	継続
境港市まちづくり総合プラン				1-(7)	障がいのある方が地域で安心して暮らせる社会の構築
SDGs	16	平和と公正をすべての人に			

事業概要	<p>障害者総合支援法による居宅介護、短期入所、施設への入所、通所等の生活上の必要な介護を行う障害福祉サービスにかかる給付費、並びに生活訓練、就労継続支援などの身体上あるいは社会的な訓練等を行う障害福祉サービスにかかる給付費等。</p> <p style="text-align: right;">【3月補正】</p>
------	---

事業目的	障害福祉サービスの提供による障がい者の自立支援と福祉の向上を図ることを目的とする。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	<p>○事業実績 障害者総合支援法に基づき生活上の必要な介護や身体上あるいは社会的な訓練・支援を行うための費用等を支給した。また、障害福祉サービスの自己負担が高額になった際の給付費及び医療機関で身体介護を受けている場合の医療費を支給した。 令和6年度実績 1,056,801,710円（前年度比 約8.6%増） 令和5年度実績 973,387,701円 令和4年度実績 889,753,904円</p> <p>○得られた効果 適切な支給決定により、障がいのある方の状態やニーズに応じた支援の提供を行うことができた。またサービス利用者の地域における生活の幅を広げたり、障がいのある人にも安心して暮らし続けられる社会基盤の構築につながった。</p> <p>○課題 障がい福祉を担う事業所・人材の不足（鳥取県西部障害者自立支援協議会とも課題共有し、国や鳥取県に対し、折に触れ制度改正・財政支援等を要望している。）</p>
----------------	---

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		982,153,000	92,376,000	1,074,529,000	0	1,056,801,710
財源内訳	国庫支出金	491,077,000	46,188,000	537,265,000		519,256,322
	県支出金	245,538,000	23,094,000	268,632,000		259,628,160
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	245,538,000	23,094,000	268,632,000		277,917,228

令和6年度歳出内訳	扶 助 費			
	サービス類型（介護給付費等）	利用人員	利用時間（日数）	金 額
	居 宅 介 護	54 人	6,377 時間	31,588,872
	重 度 訪 問 介 護	2 人	9,010 時間	28,342,955
	行 動 援 護	12 人	7,580 時間	46,581,520
	同 行 援 護	3 人	195 時間	632,402
	短 期 入 所	33 人	2,740 日	34,027,119
	療 養 介 護	11 人		33,804,390
	生 活 介 護	110 人	22,854 日	298,433,060
	施 設 入 所 支 援	52 人		107,494,996
	小計	277 人		580,905,314
	療 養 介 護 医 療	11 人		9,884,561
	小計	11 人		9,884,561
	高 額 サ ー ビ ス 等 給 付 費	2 人		62,897
	小計	2 人		62,897
	サ ー ビ ス 利 用 計 画 作 成 費			21,326,990
	小計			21,326,990
	地 域 移 行 支 援	2 人		395,020
	小計	2 人		395,020
	合計	292 人		612,574,782
	サービス類型（訓練等給付）	利用人員	利用時間（日数）	金 額
	自 立 生 活 援 助	1 人		124,740
	生 活 訓 練	6 人	675 日	6,272,189
	就 労 移 行 支 援	6 人	783 日	9,939,720
	就 労 継 続 支 援 A 型	26 人	5,939 日	59,963,370
	就 労 継 続 支 援 B 型	146 人	28,092 日	250,206,732
	宿 泊 型 自 立 訓 練	2 人		2,884,950
	共 同 生 活 援 助	47 人		114,835,227
	合計	234 人		444,226,928

所 属		款	項	目	事業名	種 別
福 祉 課		3	1	3	障がい児通所支援費	継続
境港市まちづくり総合プラン					1-(7)	障がいのある方が地域で安心して暮らせる社会の構築
SDGs	16	平和と公正をすべての人に				

事業概要	<p>児童福祉法に基づく、児童発達支援、放課後等デイサービス等の障害児通所給付費等。</p> <p style="text-align: right;">【3月補正】</p>
------	---

事業目的	通所サービスを提供することにより、障がい児の日常生活における基本的な動作、集団生活適応能力を向上させることを目的とする。
------	--

事業実績・得られた効果・課題	<p>○事業実績 児童福祉法に基づき、日常生活における基本動作等を習得するための費用等を支給した。また、サービスの自己負担が高額になった際の給付費及び医療機関で身体介護を受けている場合の医療費を支給した。</p> <p>令和6年度実績 304,182,708円（前年度比 約14.0%増） 令和5年度実績 266,829,853円 令和4年度実績 209,794,130円</p> <p>○得られた効果 適切な支給決定により、障がい児やその保護者のニーズに応じた支援の提供を行うことができた。また通所サービスの提供により、障がい児の日常生活における基本的な動作やソーシャルスキルの定着がはかられた。</p> <p>○課題 障がい福祉を担う事業所・人材の不足（鳥取県西部障害者自立支援協議会とも課題共有し、国や鳥取県に対し、折に触れ制度改正・財政支援等を要望している。）</p>
----------------	---

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度			
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用
事業費		271,849,000	36,878,000	308,727,000	0
財源内訳	国庫支出金	135,924,000	18,439,000	154,363,000	
	県支出金	67,962,000	9,219,000	77,181,000	
	地方債	0	0	0	
	その他	0	0	0	
	一般財源	67,963,000	9,220,000	77,183,000	
					決算
					304,182,708
					152,091,353
					76,045,676
					0
					0
					76,045,679

令和6年度歳出内訳

扶 助 費			
サービス類型	利用人員	利用時間（日数）	金 額
児 童 発 達 支 援	39 人	2,217 日	26,869,000
医 療 型 児 童 発 達 支 援	3 人	113 日	572,148
放 課 後 等 デ イ サ ー ビ ス	140 人	24,999 日	262,471,223
保 育 所 等 訪 問 支 援	16 人	332 日	3,560,700
小計	198 人		293,473,071
医 療 型 児 童 発 達 支 援 医 療 費	3 人		88,747
小計	3 人		88,747
サ ー ビ ス 利 用 計 画 作 成 費			10,607,940
小計			10,607,940
高 額 サ ー ビ ス 給 付 費	1 人		12,950
小計	1 人		12,950
合計	202 人		304,182,708

所 属	款	項	目	事業名	種 別
福 祉 課	3	1	3	地域生活支援事業	継続
境港市まちづくり総合プラン				1-(7)	障がいのある方が地域で安心して暮らせる社会の構築
SDGs	16	平和と公正をすべての人に			

事業概要	日中一時支援事業や移動支援事業、日常生活用具給付事業などの障害者総合支援法による地域生活支援事業を実施する。
------	--

事業目的	地域の実情に応じて利便性の高いサービスを提供することで、障がいのある方に、より細かいサービスの提供と地域福祉の向上を図ることを目的とする。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	<p>○事業実績</p> <p>令和6年度実績 22,750,802円（前年度比 約8.3%減）</p> <p>令和5年度実績 24,821,381円</p> <p>令和4年度実績 23,218,490円</p> <p>○得られた効果</p> <p>地域の多様なニーズに合わせた柔軟な事業形態により、地域福祉の向上を図り、障がいのある方が自立した日常生活を送ることができるサービスを提供することができた。また、成年後見制度利用支援事業により、障がいのある方が成年後見制度を適切に利用できる環境を整備することができた。その他、あいサポート運動の推進や障がい福祉をテーマにした地域支援セミナーを開催することで、障がいのある方に対する理解促進及び啓発を進めた。</p> <p>○課題</p> <p>近年財源不足を理由に国の補助が必要額の約6割にとどまっている点（本来は国が1/2、県及び市が各1/4負担）。毎年国や県に対し、適切な財源確保と確実な交付を要望している。</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度			
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用
事業費		27,941,000	0	27,941,000	404,555
財源内訳	国庫支出金	13,448,000	0	13,448,000	
	県支出金	6,724,000	0	6,724,000	
	地方債	0	0	0	
	その他	0	0	0	
	一般財源	7,769,000	0	7,769,000	
					決算
					22,750,802
					3,480,000
					5,468,000
					0
					0
					13,802,802

令和6年度歳出内訳

役 務 費	9,700																		
委 託 料	153,028																		
成年後見法人後見推進事業委託料	33,028																		
委託先 (一社) 権利擁護ネットワークほうき																			
あいサポート運動推進委託料	120,000																		
委託先 境港市身体障がい者福祉協会																			
境港市障がい児(者)育成会																			
負担金補助及び交付金	482,638																		
地域支援セミナー市町村負担金	2,850																		
支払先 米子市																			
ホームページ管理負担金	3,448																		
支払先 米子市																			
地域活動支援センター運営補助事業負担金	476,340																		
支払先 米子市																			
扶 助 費	22,105,436																		
地域生活支援給付費	21,687,496																		
<table><tr><td>サービス類型</td><td>利用人数</td><td>金 額</td></tr><tr><td>日常生活用具</td><td>151</td><td>5,770,707</td></tr><tr><td>移動支援</td><td>20</td><td>3,098,630</td></tr><tr><td>日中一時支援</td><td>38</td><td>11,747,159</td></tr><tr><td>訪問入浴支援</td><td>1</td><td>1,071,000</td></tr><tr><td>合 計</td><td>210</td><td>21,687,496</td></tr></table>	サービス類型	利用人数	金 額	日常生活用具	151	5,770,707	移動支援	20	3,098,630	日中一時支援	38	11,747,159	訪問入浴支援	1	1,071,000	合 計	210	21,687,496	
サービス類型	利用人数	金 額																	
日常生活用具	151	5,770,707																	
移動支援	20	3,098,630																	
日中一時支援	38	11,747,159																	
訪問入浴支援	1	1,071,000																	
合 計	210	21,687,496																	
障がい者地域活動支援センター事業	417,940																		
支払先 L.C.C. ういんぐ((福) 千鳥福祉会(松江市))																			

所 属	款	項	目	事業名	種 別
福 祉 課	3	1	3	障がい福祉サービス利用コーディネート機能強化事業	継続
境港市まちづくり総合プラン				1-(7) 障がいのある方が地域で安心して暮らせる社会の構築	
SDGs	16	平和と公正をすべての人に			

事業概要	障がい福祉サービスの利用をコーディネートする人材である相談支援専門員を、社会福祉法人等が運営する相談支援事業所に新規又は追加で配置することで、同事業所が担当する障がい児者の数を増やし、市内の障がい児者が円滑に障がい福祉サービス等を利用できる環境を整えるため、相談支援専門員の配置にかかる人件費の一部を支援する。
------	---

事業目的	障がい福祉サービスの利用をコーディネートする人材である相談支援専門員を、社会福祉法人等が運営する相談支援事業所に新規又は追加で配置することで、同事業所が担当する障がい児者の数を増やし、市内の障がい児者が円滑に障がい福祉サービス等を利用できる環境を整えることを目的とする。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	<p>○事業実績</p> <p>交付件数 1 件</p> <p>対象法人 ティーアンドディー（有）</p> <p>事業所名 SO-DAN' まごのて（境港市夕日ヶ丘2丁目88）</p> <p>実施事業 相談支援専門員の追加配置（2.5人→3.5人／常勤専従1人追加）</p> <p>交付金額 1,000,000円</p> <p>補助率 県1/2、市1/2</p> <p>当該事業所の担当障がい児者数（事業前） 214人（令和6年6月末時点）</p> <p>同（事業後） 291人（令和7年5月末時点）</p> <p>○得られた効果</p> <p>相談支援専門員の追加により、新規のサービス利用希望者のニーズや他事業所からの計画相談の移行等にも速やかに対応でき、障がい福祉サービスの円滑な利用につながった。</p> <p>○課題</p> <p>圏域全体として相談支援専門員が未だ不足していること（事業者に向けた制度の周知）</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		1,000,000	0	1,000,000	0	1,000,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	/	0
	県支出金	500,000	0	500,000		500,000
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	500,000	0	500,000		500,000

令和6年度歳出内訳	<p>負担金補助及び交付金</p> <p>境港市障がい福祉サービス利用コーディネート機能強化事業補助金</p> <p>交付先 ティーアンドディー（有）</p> <p>負担割合 県1/2、市1/2</p>
-----------	---

所 属	款	項	目	事業名	種 別
福 祉 課	3	1	3	障がい者自立支援給付費	継続
境港市まちづくり総合プラン				1-(7)	障がいのある方が地域で安心して暮らせる社会の構築
SDG s	3	すべての人に健康と福祉を			

事業概要	身体障害者手帳を所持し、一定の障がいがある方が障がいの軽減、除去や機能回復のために受ける治療（更生医療）、または身体の障がいや現存する疾患がある児童のうち、治療により確実な効果が見込まれるものに対しての治療（育成医療）にかかる医療費の一部を給付する。
------	---

事業目的	自立支援医療費の給付を行うことによって、医療費の自己負担の軽減を図るとともに、医療の給付によって障がいの除去、軽減に資する。
------	--

事業実績・得られた効果・課題	<p>○事業実績</p> <p>令和6年度実績 45,497,357円（前年度比 約3.9%減）</p> <p>令和5年度実績 47,325,628円</p> <p>令和4年度実績 47,547,468円</p> <p>○得られた効果</p> <p>身体障害者手帳を所持している一定の障がいを持つ方が障がいの軽減、除去や機能回復のために受ける治療（更生医療）、または身体の障がいや現存する疾患がある児童のうち、治療により確実な効果が見込まれるものに対しての治療（育成医療）にかかる医療費の一部を給付することによって、医療費の自己負担の軽減を図るとともに、医療の給付によって障がいの除去、軽減が図られた。</p>
----------------	---

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		47,629,000	0	47,629,000	0	45,497,357
財源内訳	国 庫 支 出 金	23,790,000	0	23,790,000		22,735,750
	県 支 出 金	11,895,000	0	11,895,000		11,367,874
	地 方 債	0	0	0		0
	そ の 他	0	0	0		0
	一 般 財 源	11,944,000	0	11,944,000		11,393,733

令和6年度歳出内訳	需 用 費	15,000
	負担金補助及び交付金	10,856
	育成医療医学的判定実施委託事業負担金	
	扶 助 費	45,471,501
	更生医療	45,333,807
	育成医療	137,694

所 属	款	項	目	事業名	種 別
福 祉 課	3	1	3	障がい児（者）意思疎通支援事業	継続
境港市まちづくり総合プラン				1-(7)	障がいのある方が地域で安心して暮らせる社会の構築
SDGs	16	平和と公正をすべての人に			

事業概要	<p><意思疎通支援> 地域生活支援事業に位置づけのある聴覚障がい者意思疎通支援事業、手話奉仕員養成研修事業及び点訳・朗読奉仕員養成研修事業等を実施する。</p> <p><聴覚障がい児者コミュニケーション支援> 筆談の必要性や方法について学ぶ「筆談セミナー」を開催する。</p> <p><ブルーライトアップ> 毎年9月23日の「手話言語の国際デー」に公共施設等で青色のライトアップを実施する。</p>
------	--

事業目的	<p><意思疎通支援> 聴覚・視覚障がい者等のコミュニケーション及び社会参加の推進を目的とする。</p> <p><聴覚障がい児者コミュニケーション支援> 聴覚障がいのある方への情報提供、コミュニケーションについて支援の充実を図ることを目的とする。</p> <p><ブルーライトアップ> 世界ろう連盟のシンボルカラーである青色のライトアップを実施することにより、手話言語の意識向上を図ることを目的とする。</p>
------	---

事業実績・得られた効果・課題	<p>○事業実績</p> <p><意思疎通支援> ・手話通訳者等の派遣…令和6年度 35回（令和5年度 36回）</p> <p><聴覚障がい児者コミュニケーション支援> ・「筆談セミナー」の開催…令和7年2月19日（場所：境港市保健相談センター講堂） 午前と午後の計2回実施し、市職員計32人が受講。</p> <p><ブルーライトアップ> 市の管理施設では水木しげるロード内「河童の泉」で実施。 ※その他、市内ではみなとテラスで実施。</p> <p>○得られた効果 聴覚・視覚障がいへの理解促進、障がい者の社会参加推進</p>
----------------	---

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度			
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用
事業費		3,410,000	0	3,410,000	0
財源内訳	国庫支出金	1,653,000	0	1,653,000	
	県支出金	826,000	0	826,000	
	地方債	0	0	0	
	その他	0	0	0	
	一般財源	931,000	0	931,000	
					決算
					3,374,192
					1,651,000
					825,000
					0
					0
					898,192

需用費	(耳栓)	5,861
役務費		19,086
委託料		3,167,610
	意思疎通支援事業委託料	2,458,464
	手話奉仕員養成研修事業委託料	601,435
	委託先 (公社) 鳥取県聴覚障害者協会	
	筆談セミナー委託料	46,000
	委託先 (特非) 全国要約筆記問題研究会 鳥取県支部	
	点訳・朗読奉仕員養成研修事業委託料	61,711
	委託先 (福) 鳥取県ライトハウス点字図書館	
負担金補助及び交付金		181,635
	失語症者向け意思疎通支援事業負担金 (県)	

所 属	款	項	目	事業名	種 別
福 祉 課	3	1	3	ほっとはあと事業	継続
境港市まちづくり総合プラン			1-(7)	障がいのある方が地域で安心して暮らせる社会の構築	
SDGs	10	人や国の不平等をなくそう			

事業概要	<p><イベント> 障がいのある方の芸術・文化活動を支援するため、芸術品の展示等を行う。また、障がいのある方とない方が交流する場をつくる。</p> <p><講演会> スポーツを通して障がいへの理解を深め、社会の中にあるバリアを減らすことの必要性を啓発するための講演会を開催。</p>
------	---

事業目的	<p><イベント> 芸術・文化活動への参加を通じて、障がいのある方の自立と社会参加促進及び、障がいへの理解を深めることを目的とする。</p> <p><講演会> 共生社会の実現に向けた取り組みの一環として、パラリンピック出場経験のあるアスリート等を講師に招き、講演会を開催することで、社会的障壁の低減の必要性を啓発する。</p>
------	---

事業実績・得られた効果・課題	<p>○事業実績</p> <p><イベント（「～障がいを知り、共に生きる～『ほっとはあと』福祉イベント」）> 日程・会場：令和6年11月16日（土）みなとテラス 内容：芸術作品展示、パラスポーツ体験、視覚障がい者体験など 人数：約700人</p> <p><講演会（「障がいを力に！！パラ陸上競技の魅力！！」）> 共生社会の実現に向けた取り組みの一環として、パラリンピック出場経験のあるアスリート等を講師に招き講演会を開催することにより、障がいへの理解を深めた。 日程・会場：令和7年3月23日（日）境港市文化ホール 講師：白砂匠庸氏 人数：約140人</p> <p>○得られた効果</p> <p>障がいのある方の芸術作品展示に触れられたり、パラアスリートから実感のこもったパラスポーツの魅力を発信してもらうなど、障がいの有無に関わらず様々な方が互いのことを考え、交流できる機会を設けたことで、障がいのある方の自立と社会参加促進及び障がいへの理解、共生社会実現に向けた意識啓発を行うことができた。また、これら取り組みの運営参加を通じ、市内障がい福祉サービス提供事業所間の連携を図ることができた。</p>
----------------	---

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度			
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用
事業費		846,000	0	846,000	8,572
財源内訳	国庫支出金	423,000	0	423,000	
	県支出金	212,000	0	212,000	
	地方債	0	0	0	
	その他	0	0	0	
	一般財源	211,000	0	211,000	
					決算
					640,575
					413,000
					160,000
					0
					0
					67,575

報 償 費	77,500
イベント（ステージ出演謝金）	70,000
講演会（講師謝金）	7,500
需 用 費	245,068
イベント	188,053
講演会	57,015
役 務 費	141,083
イベント	104,769
講演会	36,314
使用料及び賃借料（施設借上料）	176,924
イベント（みなとテラス）	154,139
講演会（文化ホール）	22,785

所 属	款	項	目	事業名	種 別
福 祉 課	3	1	3	障がい者就労支援事業	継続
境港市まちづくり総合プラン				1-(7)	障がいのある方が地域で安心して暮らせる社会の構築
SDGs	8	働きがいも経済成長も			

事業概要	企業が重度の障がいのある方等を雇用するにあたり障害者雇用納付金制度を活用しても雇用の継続に支障が出る場合や、自営業者として重度の障がいのある方等が働く場合に通勤や職場等の支援を行う。また、市内の就労継続支援事業所の概要及び作業内容を掲載したパンフレットを作成し、市内企業へ送付する。
------	---

事業目的	重度の障がいのある方等に対し、通勤や職場等における支援を行うことにより、就労機会の拡大を図る。また、就労継続支援事業所の作業内容等を掲載したパンフレットを作成し、配布することにより、就労継続支援事業所に通所する利用者の工賃向上や一般就労への移行を促進することを目的とする。
------	--

事業実績・得られた効果・課題	<p>○事業実績</p> <p>＜パンフレット作製（障がいのある方への就労支援）＞ 市内にある６か所の就労継続支援事業所の概要や作業内容のほか、巻末には市内一般企業が実際に商工会議所等と連携し就労継続支援事業所に業務依頼し、就労につながった事例を紹介したパンフレットを作製し、市内民間企業に送付（合わせて市ホームページにも掲載）。 送付市内企業数：800社</p> <p>＜雇用施策との連携による重度障害者等就労支援特別事業＞ 企業が重度障がい者等を雇用するにあたり、障害者雇用納付金制度に基づく助成金を活用しても当該重度障がい者等の雇用継続に支障が残る場合として、本事業の活用により重度障がい者等の職場等における支援を可能にし、継続して働き続けられる環境を整備した。 対象者：１人（難病にともなう全身性身体障がい（肢体不自由）） 支援内容：就労中の姿勢保持、排泄、食事介助等（利用サービス：重度訪問介護）</p> <p>○得られた効果</p> <p>＜パンフレット作製（障がいのある方への就労支援）＞ 就労継続支援事業所における一般企業からの業務受注（就労継続支援事業所内での業務（シール貼り等）や施設外就労（清掃等））など工賃向上の一助となった。</p> <p>＜雇用施策との連携による重度障害者等就労支援特別事業＞ 事業利用により、従来の職場で引き続き働き続けることができた。</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和６年度			
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用
事業費		1,713,000	0	1,713,000	483,320
財源内訳	国庫支出金	806,000	0	806,000	
	県支出金	403,000	0	403,000	
	地方債	0	0	0	
	その他	0	0	0	
	一般財源	504,000	0	504,000	
					決算
					2,196,160
					805,000
					402,000
					0
					0
					989,160

令和６年度歳出内訳	需用費	4,840
	役務費	96,000
	扶助費	2,095,320
	雇用施策との連携による重度障害者等就労支援特別事業	

所 属	款	項	目	事業名	種 別
福 祉 課	3	1	3	重度障がい児者総合支援事業	継続
境港市まちづくり総合プラン				1-(7)	障がいのある方が地域で安心して暮らせる社会の構築
SDGs	16	平和と公正をすべての人に			

事業概要	重症心身障がい児者や強度行動障がいのある方、医療的ケアが必要な方を支援する事業者等に対して、運営費等の一部を助成する。
------	---

事業目的	重症心身障がい児者や強度行動障がいのある方、医療的ケアが必要な方を支援する事業者等に対して助成をすることで、事業者の負担軽減を図り、本人や家族が安心して地域で生活できる支援体制を整えることを目的とする。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	<p>○事業実績・得られた効果</p> <p>＜重度障がい児者支援事業＞</p> <p>重度障がい児者の受け入れを行う事業者に対して運営費の補助を行うことで支援体制の充実を図った。</p> <p>＜強度行動障がい者入居等支援事業＞</p> <p>重度の強度行動障がいのある方へ新たに居住支援を行う事業者に対して手厚い支援体制のもとで対象者の行動障がいを軽減できるよう運営費の補助を行った。</p> <p>＜強度行動障がい者等の支援のための拠点整備事業＞</p> <p>人員配置や特性上の理由から通所系サービスでの対応が難しい強度行動障がいのある方に、行動援護を利用しながら安心して過ごすことができる場を提供するため、障がい者支援施設等の一部を借り上げた。これにより、自傷行為などの行動障がいの低減を図ることができた。</p> <p>＜強度行動障がい者等支援総合事業＞</p> <p>強度行動障がいのある方について、その支援方法を専門家を交えて協議し、それを実践することで、行動障害の低減につながった。また強度行動障がいのある方等が訪問系サービスの提供を受ける場合に事業者の負担の軽減を図ることで、地域で安心して生活できる支援体制を整えることができた。</p> <p>そのほか、常時医療的ケアを必要とする重度障がいのある方の地域生活を支えるため、グループホームの運営に必要となる経費を支援することで、地域生活における拠点づくりを促進した。</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		16,255,000	0	16,255,000	△ 478,277	13,472,413
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	8,126,000	0	8,126,000		6,730,100
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	8,129,000	0	8,129,000		6,742,313

令和6年度歳出内訳	報 償 費	273,500
	■対象者1	
	第1回 @6,500円×1人	
	開催日 R7.2.5	
	参加者8人	
	■対象者2	
	第1回 @6,500円×1人、@9,500×3人	
	開催日 R6.5.28	
	参加者15人	
	第2回 @6,500円×1人、@9,500×1人	
	開催日 R6.7.9	
	参加者10人	
	第3回 @6,500円×1人、@9,500×3人	
	開催日 R6.9.13	
	参加者16人	
	第4回 @6,500円×1人、@9,500×3人	
	開催日 R6.11.12	
	参加者15人	
	第5回 @6,500円×1人、@9,500×3人	
	開催日 R7.1.14	
	参加者15人	
	第6回 @6,500円×1人、@9,500×3人	
	開催日 R7.3.11	
	参加者10人	
	■対象者3	
	第1回 @9,500×2人	
	開催日 R6.7.30	
	参加者7人	
	第2回 @9,500×3人	
	開催日 R6.10.22	
	参加者7人	
	第3回 @9,500×3人	
	開催日 R7.2.4	
	参加者7人	
	使用料及び賃借料	71,590
	強度行動障がい者等の支援のための拠点整備事業	

令和6年度歳出内訳	負担金補助及び交付金	13,127,323
	重度障がい児者支援事業	5,366,200
	交付先	
	(福) 敬仁会	生活介護対象者1人 @2,900円×42日
	(福) しらゆり会	短期入所対象者1人 @6,700円×66日
		生活介護対象者3人 @2,900円×261日
	(福) あしーど	生活介護対象者1人 @2,900円×92日
	(福) 地域でくらす会	生活介護対象者1人 @2,900円×3日
	(特非) ぴのきお	生活介護対象者1人
		鳥取県型(医ケア) @11,800円×172日
	(福) もみの木福祉会	短期入所対象者1人 @6,700円×26日
	ティーアンドディー(有)	生活介護対象者2人 @2,900円×238日
	(福) ぱれっと	放課後等デイサービス対象者1人
		@1,900円×267日
	(福) 同愛会	短期入所対象者1人 @6,700円×55日
	強度行動障がい者入居等支援事業	4,068,000
	交付先	
	(特非) あいぼりい	共同生活援助対象者1人 @314,000×12か月
	(福) カラフル	生活介護対象者1人 @2,000×150日
	強度行動障がい者等支援総合事業	3,693,123
	交付先	
	(特非) 希望の星	対象者4人
	(福) 祥和会	対象者3人
	(特非) あいぼりい	対象者2人
	(福) あしーど	対象者2人
	(福) 同愛会	対象者1人

所 属	款	項	目	事業名	種 別
市 民 課	3	1	4	鳥取県後期高齢者医療広域連合負担金	継続
境港市まちづくり総合プラン			5-(4)	自立・持続可能な財政基盤の堅持	
SDGs	3	すべての人に健康と福祉を		10	人や国の不平等をなくそう

事業概要	鳥取県後期高齢者医療広域連合が実施する後期高齢者医療制度の運営・給付に要する費用に係る負担金。 <div>【12月補正】</div>
------	---

事業目的	高齢者の医療の確保に関する法律のほか、鳥取県後期高齢者医療広域連合規約の定めるところにより、制度の運営に必要な経費を各市町村が負担することで、後期高齢者医療保険制度の安定的・持続的な運営を図る。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	鳥取県及び各市町村が負担金を拠出することにより、後期高齢者医療制度の安定的・持続的な運営を図ることができた。
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		470,995,000	10,465,000	481,460,000	0	478,333,326
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	0	0	0		0
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	470,995,000	10,465,000	481,460,000		478,333,326

令和6年度歳出内訳	負担金補助及び交付金		
	交 付 先 鳥取県後期高齢者医療広域連合		
	事務費負担金（均等割10%、人口割40%、高齢者人口割50%）		29,508,795
	広域連合一般会計分（人件費、事務費等）		4,030,414
	広域連合特別会計分（システム管理費、保健事業費等）		25,478,381
	療養給付費負担金（給付費の1/12）		448,824,531
	令和6年度分		438,360,000
	令和5年度追加負担分		10,464,531

所 属	款	項	目	事業名	種 別
市 民 課	3	1	4	後期高齢者医療費特別会計繰出金	継続
境港市まちづくり総合プラン			5-(4)	自立・持続可能な財政基盤の堅持	
SDG s	3	すべての人に健康と福祉を		10	人や国の不平等をなくそう

事業概要	低所得者等に適用される保険料の軽減分と市の事務費にかかる後期高齢者医療費特別会計への繰出金。
------	--

事業目的	一般会計から後期高齢者医療保険費特別会計に繰り出しを行うことで、後期高齢者医療保険制度の財政基盤の安定化を図る。
------	--

事業実績・得られた効果・課題	保険料の軽減分を公費で負担することにより、後期高齢者医療制度の財政基盤の安定化を図ることができた。
----------------	---

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		143,849,000	0	143,849,000	0	135,495,461
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	104,925,000	0	104,925,000		99,289,273
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	38,924,000	0	38,924,000		36,206,188

令和6年度歳出内訳	繰 出 金	
	保険基盤安定分（県3/4、市1/4）	132,385,698
	事務費分	3,109,763

所 属		款	項	目	事業名	種 別
長寿社会課		3	1	4	敬老事業	継続
境港市まちづくり総合プラン				1-(6)	高齢者の方が地域で元気に生活できる体制の構築	
SDGs	11	住み続けられるまちづくりを				

事業概要	市政発展に寄与された高齢者を敬うため、①敬老会を開催する境港市社会福祉協議会に対して、対象者への記念品購入費の一部を助成、②百歳高齢者対象者へ寿詞を入れる額縁を贈呈、③ダイヤモンド婚・金婚対象者への記念品贈呈を行う。
------	--

事業目的	敬老対象者に記念品を贈る社会福祉協議会に対して、その購入費の一部を助成すること、百歳高齢者に記念品を贈呈すること、ダイヤモンド婚・金婚を迎えた夫婦に記念品を贈呈することで、市政発展に寄与した高齢者を敬う。令和6年度より敬老事業に「ダイヤモンド婚・金婚記念事業」、「百歳高齢者慶賀事業」を統合した。
------	--

事業実績・得られた効果・課題	<p>○実績</p> <p>【敬老対象者】 令和6年度：6,096人、令和5年度：5,921人、令和4年度：5,754人</p> <p>【百歳高齢者】 令和6年度：18人、令和5年度：22人、令和4年度：15人</p> <p>【金婚・ダイヤモンド婚記念祝賀式典】 開催日：R6.11.3 会 場：境港市文化ホール 対象者：ダイヤモンド婚 26組、金婚 24組 記念品：ダイヤモンド婚（夫婦揃・寿詞）、金婚（ペアカップ・寿詞）</p> <p>○得られた効果 「長寿や節目を迎えた高齢者に記念品を贈呈することで、地域社会における敬老の意識向上につながった。」</p>
----------------	---

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		1,501,000	0	1,501,000	△ 14,630	1,325,810
財源内訳	国 庫 支 出 金	0	0	0		0
	県 支 出 金	0	0	0		0
	地 方 債	0	0	0		0
	そ の 他	0	0	0		0
	一 般 財 源	1,501,000	0	1,501,000		1,325,810

令和6年度歳出内訳	報 償 費	190,960
	需 用 費	198,173
	消耗品費	100,408
	印刷製本費	97,765
	役 務 費	22,277
	筆 耕 料	
	負担金補助及び交付金	914,400
	敬老事業記念品購入費助成金	
交付先：（福）境港市社会福祉協議会		

所 属	款	項	目	事業名	種 別
長寿社会課	3	1	4	高齢者住宅改好事業補助金	継続
境港市まちづくり総合プラン			1-(5)	市民の健康づくり（健康寿命の延伸）の推進	
SDGs	1	貧困をなくそう			

事業概要	介護保険の認定を受けた市民税非課税世帯の高齢者が住宅の改良を行ったときに、533,000円を上限に、工事費用の3分の2の額を助成する。
------	---

事業目的	住み慣れた自宅で生活を継続することができるように、段差の解消や手すりの取り付けなどに要する費用の一部を助成する。
------	--

事業実績・得られた効果・課題	<p>○利用実績</p> <p>令和4年度実績 5件</p> <p>令和5年度実績 1件</p> <p>令和6年度実績 4件</p> <p>○得られた効果</p> <p>住宅改良費用の一部を助成することで、高齢者が可能な限りその自宅において自立した生活が送れるよう住環境の整備が進んだ。</p>
----------------	---

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		1,066,000	0	1,066,000	0	484,000
財源 内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県費 (市町村創生)	533,000	0	533,000		242,000
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	533,000	0	533,000		242,000

令和6年度歳出内訳	<p>負担金補助及び交付金</p> <p>高齢者住宅改好事業補助金</p> <p>交 付 先 ： 個人 4件</p> <p>負担割合 ： 2/3（上限額 533,000円）</p>
-----------	--

所 属	款	項	目	事業名	種 別
長寿社会課	3	1	4	介護保険費特別会計繰出金	継続
境港市まちづくり総合プラン			1-(5)	市民の健康づくり（健康寿命の延伸）の推進	
SDGs	1	貧困をなくそう			

事業概要	<p>介護給付費及び地域支援事業費の市負担分や事務経費など、介護保険制度の円滑な運営のための繰出金。</p> <p style="text-align: right;">【9月、12月、3月補正】</p>
------	--

事業目的	介護給付費及び地域支援事業費の市負担分や事務経費など、介護保険制度の円滑な運営のための繰出金。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	<p>○利用実績</p> <p>令和4年度実績 550,177,884円</p> <p>令和5年度実績 561,533,066円</p> <p>令和6年度実績 561,505,504円</p> <p>○得られた効果</p> <p>適切な繰出しを行うことで、介護保険制度の円滑な運営を行うことができた。</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		599,391,000	6,318,000	605,709,000	0	561,505,503
財源内訳	国庫支出金	18,330,000	0	18,330,000		17,848,650
	県支出金	9,165,000	0	9,165,000		8,924,325
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	571,896,000	6,318,000	578,214,000		534,732,528

令和6年度歳出内訳	繰 出 金	
	介護給付費分	461,278,448
	地域支援事業分（介護予防事業分）	13,754,808
	地域支援事業分（包括的支援事業等分）	16,619,828
	認定調査員人件費分	13,211,761
	事務費分	20,943,358
	介護保険料軽減	35,697,300

所 属	款	項	目	事業名	種 別
長寿社会課	3	1	4	生活支援サービス事業	継続
境港市まちづくり総合プラン			1-(6)	高齢者の方が地域で元気に生活できる体制の構築	
SDGs	11	住み続けられるまちづくりを			

事業概要	自治会やことぶきクラブなどの地域団体が高齢者などのごみ出し等の生活支援を行い、高齢者が地域で生活を継続していくための支援を行う。令和5年度から制度の見直しを行い、申請等の手続を簡略化、報奨金を増額した。
------	---

事業目的	高齢者が地域で安心して生活を継続していくため、地域団体によるごみ出し等の支援を通じた見守りを行うことにより高齢者と地域のつながりを深め、支援体制を構築する。
------	--

事業実績・得られた効果・課題	<p>○実績 令和6年度 ①ごみ出し：59回、②軽作業：12回、③買物代行：19回 令和5年度 ①ごみ出し：34回、②軽作業：43回、③買物代行：42回</p> <p>○得られた効果 地域団体の支援を通じた見守りを促進し、高齢者と地域のつながりを深めた。</p> <p>○課題 事業実施している地域が少ない。</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		108,000	0	108,000	0	14,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	0	0	0		0
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	108,000	0	108,000		14,000

令和6年度歳出内訳	報 奨 金	
	交 付 先：	
	中浜地区各種団体連絡協議会	8,400
	内訳：①ごみ出し：3回、②軽作業：12回、③買物代行：19回	
	竹内町安全安心ネットワーク	5,600
	内訳：①ごみ出し：56回	

所 属	款	項	目	事業名	種 別
長寿社会課	3	1	4	ねんりんピックはばたけ鳥取2024境港市実行委員会負担金	継続
境港市まちづくり総合プラン			1-(5)	市民の健康づくり（健康寿命の延伸）の推進	
SDGs	3	すべての人に健康と福祉を			

事業概要	令和6年度全国健康福祉祭（ねんりんピック）鳥取大会の開催にあたり、大会の準備・運営を担う市実行委員会へ負担金を支出する。
------	--

事業目的	同大会を開催することにより、高齢者の健康寿命の延伸や生きがいづくり、地域や世代を超えた交流、本市の魅力の発信等を推進する。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	<p>○実績 令和6年10月19日～10月21日までの間、ねんりんピックはばたけ鳥取2024を開催し、ソフトバレーボール、eスポーツの交流大会を実施するとともに県内外から参加する選手、関係者に対して郷土料理のふるまいなどおもてなしを行った。</p> <p>・ソフトバレーボール 会場：市民体育館 参加選手・監督等：1,395人 ・eスポーツ 会場：みなとテラス 参加選手・監督等：327人</p> <p>○得られた効果 高齢者のフレイル予防に繋がったほか、本市の魅力を参加者へPRできた。</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決算
事業費		19,553,000	0	19,553,000	0	14,649,389
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	0	0	0		0
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	19,553,000	0	19,553,000		14,649,389

令和6年度歳出内訳	<p>負担金補助及び交付金</p> <p>ねんりんピックはばたけ鳥取2024境港市実行委員会負担金</p> <p>交 付 先： ねんりんピックはばたけ鳥取2024 境港市実行委員会</p> <p>負担割合： 管理運営費・歓迎装飾費：県1/2、市1/2 交流大会開催費：県2/3、市1/3</p>
-----------	---

所 属	款	項	目	事業名	種 別
長寿社会課	3	1	4	介護ロボット・ＩＣＴ導入支援事業補助金	繰越明許
境港市まちづくり総合プラン			1-(5)	市民の健康づくり（健康寿命の延伸）の推進	
SDGs	1	貧困をなくそう			

事業概要	介護施設等において大規模修繕を実施する際、あわせて介護ロボットやＩＣＴ化の導入を行うにあたり必要となる経費を支援する。
------	---

事業目的	介護施設等において大規模修繕を実施する際、あわせて介護ロボットやＩＣＴ化の導入を行うにあたり必要となる経費を支援し、介護現場における負担軽減を図る。
------	--

事業実績・得られた効果・課題	<p>○整備内容</p> <p>①地域密着型介護老人福祉施設みなと幸朋苑 ナースコール、見守りセンサー、スマホ端末、インカム、通信環境整備、エアマット</p> <p>②グループホームみなと ナースコール、見守りセンサー、スマホ端末、インカム、通信環境整備</p> <p>○得られた効果 介護事業者が介護環境の改善のために整備する介護ロボット・ＩＣＴを導入する費用を助成することにより、介護従業者の身体的負担の軽減や業務の効率化を支援し、円滑な情報共有による介護サービスの質の向上等を図ることができた。</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		繰越額	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		17,404,000	0	17,404,000	0	17,200,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	17,404,000	0	17,404,000		17,200,000
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	0	0	0		0

令和6年度歳出内訳	負担金補助及び交付金	
	介護ロボット・ＩＣＴ導入支援事業補助金	
	交 付 先	（福）こうほうえん
	負担割合	県10/10
	事業実施期間	R6.10.1～R6.12.26
	交付決定額	17,200,000

所 属	款	項	目	事業名	種 別
長寿社会課	3	1	4	買物環境確保推進事業	新規
境港市まちづくり総合プラン			1-(6)	高齢者の方が地域で元気に生活できる体制の構築	
SDGs	1	貧困をなくそう			

事業概要	買物が困難な高齢者の買物環境を改善するため、市内で移動販売を行う事業者の事業継続に必要な移動販売車の更新費用の一部を助成する。
------	---

事業目的	市内で移動販売を行う事業者に対して、移動販売車の更新費用の一部を助成することなどにより、買物が困難な高齢者の買い物環境を改善する。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	<p>○実績 車両購入費 2,415,721円×補助率2/3≒1,610,000円</p> <p>○得られた効果 移動販売の継続を支援したことにより、自家用車を持たない高齢者でも自身で継続して買物ができる環境を整備できた。</p> <p>○課題 採算が合わないことから移動販売に参入する商店が少ない。</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		1,540,000	0	1,540,000	70,000	1,610,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	769,000	0	769,000		805,000
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	771,000	0	771,000		805,000

令和6年度歳出内訳	<p>負担金補助及び交付金</p> <p>買物環境確保推進事業補助金</p> <p>交付先：かやの鮮魚店</p>
-----------	--

所 属	款	項	目	事業名	種 別
長寿社会課	3	1	4	老人保護事業	継続
境港市まちづくり総合プラン			1-(6)	高齢者の方が地域で元気に生活できる体制の構築	
SDGs	1	貧困をなくそう			

事業概要	①経済的に困窮している在宅生活が困難な高齢者を養護施設に措置する。②養護老人ホーム入所判定委員会を必要に応じて開催する。③身寄りのない高齢者の埋火葬を行う。
------	--

事業目的	身体、精神、環境上に問題があり、経済的にも困窮している者で、在宅生活が困難な高齢者を施設に措置して必要な養護を提供し、健康で安心した生活が送れるように支援する。また身寄りのない高齢者の埋火葬にも対応する。
------	--

事業実績・得られた効果・課題	<p>○実績</p> <p>【措置人数】 10人（令和7年3月末現在）</p> <p><内訳> 養護老人ホーム・・・皆生エスポワール：4人、母来寮：3人 特別養護老人ホーム・・・さかいこうほうえん：2人、新さかいこうほうえん：1人</p> <p>【身寄りのない方の埋火葬】 6人</p> <p>○得られた効果 在宅生活が困難な高齢者を適切に措置し、生活環境を保障した。また、身寄りのない高齢者の埋火葬を実施した。</p> <p>○課題 養護が必要な高齢者、身寄りのない高齢者が増加している。</p>
----------------	---

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		16,673,000	0	16,673,000	△ 262,980	13,684,909
財源内訳	国 庫 支 出 金	0	0	0		0
	県 支 出 金	0	0	0		0
	地 方 債	0	0	0		0
	埋火葬料等費用弁 償 金	400,000	0	400,000		632,940
	老人保護措置費負 担 金	4,008,000	0	4,008,000		3,088,363
	一 般 財 源	12,265,000	0	12,265,000		9,963,606

令和6年度歳出内訳	委 託 料	12,755,688
	委託先：皆生エスポワール、母来寮、特養さかいこうほうえん、新さかいこうほうえん	
	扶 助 費	929,221
	埋火葬料	

所 属	款	項	目	事業名	種 別
長寿社会課	3	1	4	在宅生活支援事業	継続
境港市まちづくり総合プラン				1-(6)	高齢者の方が地域で元気に生活できる体制の構築
SDGs	1	貧困をなくそう			

事業概要	高齢者の在宅生活を支援するため、シルバー人材センター利用料、オムツ代、鍼灸・マッサージ施術費、補聴器購入費の一部を補助する。令和6年度より「高齢者鍼・灸・マッサージ施術費助成事業」、「軽度生活援助事業」、「家庭介護用品購入費助成事業」、「高齢者補聴器購入費助成事業」を統合し、「在宅生活支援事業」とした。
------	--

事業目的	高齢者が安心して在宅生活を送ることができるよう、シルバー人材センター利用料、オムツ代、鍼灸・マッサージ施術費、補聴器購入費を支援する。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	<p>○実績</p> <p>【軽度生活援助事業】 助成内容：年間16時間を上限に利用料の1/2を助成する。 登録者：393人、利用時間数：2,878時間、作業内容：剪定、除草、修繕ほか</p> <p>【鍼灸マッサージ施術費助成事業】 助成内容：月900円の助成券を年間12枚を限度に交付する。 交付者：22人（212枚）、助成枚数：85枚</p> <p>【補聴器購入費助成事業】 助成内容：補聴器の購入費を30,000円を上限として助成する。 対象者：86人</p> <p>【家庭介護用品購入費助成事業】 助成内容：月1,200円の助成券を年間12枚を限度に交付する。 交付者：40人、助成枚数：232枚</p> <p>○得られた効果 各種費用の助成により、高齢者が安心して在宅生活を継続できる環境づくりに寄与した。</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決算
事業費		4,875,000	0	4,875,000	73,930	4,378,212
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	0	0	0		0
	地方債	0	0	0		0
	鳥取県後期高齢者医療制度 特別対策補助金	0	0	0		78,060
	一般財源	4,875,000	0	4,875,000		4,300,152

令和6年度歳出内訳	需用費	27,500
	印刷製本費	
	役務費	14,630
	委託料	1,559,282
	軽度生活援助事業委託料	
	委託先：境港市シルバー人材センター	
	利用対象者：65歳以上の独居、70歳以上のみの世帯	
	負担金補助及び交付金	2,362,500
	高齢者補聴器購入費助成金（86件）	
	扶助費	414,300
	鍼・灸・マッサージ施術費	103,500
	家庭介護者援助費	310,800

所 属	款	項	目	事業名	種 別
市 民 課	3	1	5	特別医療費助成事業	見直し
境港市まちづくり総合プラン				1-(2) 保育環境・保育サービスの充実	
境港市まちづくり総合プラン				1-(7) 障がいのある方が地域で安心して暮らせる社会の構築	
SDGs	3	すべての人に健康と福祉を		10	人や国の不平等をなくそう

事業概要	<p>一定以上の心身障がい者、小児（18歳到達後の年度末までの子ども）、ひとり親家庭及び特定疾病患者に対し、医療費の自己負担の一部または全部を特別医療費として助成する。</p> <p style="text-align: right;">【3月補正】</p>
------	---

事業目的	医療費にかかる助成を行うことで、助成対象者の健康の保持及び経済的負担の軽減による生活の安定を図る。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	<p>助成により医療費負担が軽減されることで、真に必要な医療を受けることができ、健康の保持・増進や生活の安定につなげることができた。</p> <p>また、令和6年度から、県と協調して小児の一部負担金を廃止（医療費を無償化）し、子育て世帯の経済的負担の軽減を図ることができた。</p>
----------------	---

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		234,981,000	9,822,000	244,803,000	0	242,665,746
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	/	0
	県支出金	104,322,000	4,911,000	109,233,000		105,799,957
	地方債	0	0	0		0
	高額療養費 繰替戻入金	14,605,000	0	14,605,000		16,406,622
	一般財源	116,054,000	4,911,000	120,965,000		120,459,167

令和6年度歳出内訳

令和6年度歳出内訳

所 属	款	項	目	事業名	種 別
健康づくり推進課	3	2	1	こころとからだの健康事業	継続
境港市まちづくり総合プラン			1-(3)	家庭に寄り添った子育て支援の推進	
SDGs	3	すべての人に健康と福祉を			

事業概要	市内小学5年生もしくは6年生を対象に、命の大切さや自分の体を守る方法について学ぶ機会として、助産師による「命の学習」と、がん認定看護師による「がん予防教育」を実施する。
------	--

事業目的	自分や他人の存在に価値あることを知り、自分を大切に思う自己肯定感を育て、命の大切さを学ぶ。また自分自身の体を守る方法を知ること、自他の命を守っていこうと考えるきっかけとする。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	<p>○事業実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・命の学習会 5校 渡小（5・6年）110人、外江小（6年）40人、境小（5年）39人、 上道小（5年）39人、余子小（5年）47人 感想 「自分の命を大切にしようと思った」「クラスメイトや友達も大切にしようと思った」 「お父さんやお母さんに感謝したいと思った」等 ・がん予防教室 5校 渡小（6年）55人、境小（6年）45人、上道小（6年）45人、 余子小（6年）33人、中浜小（5年）50人 感想 「予防接種を受けようと思う」「大きくなったら検診を受けようと思った」 「家族にも検診をすすめたい」等 <p>○得られた効果 自分や家族の大切さについて児童に伝えることができた。</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位:円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		282,000	0	282,000	0	233,581
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	140,000	0	140,000		116,770
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	142,000	0	142,000		116,811

令和6年度歳出内訳	報 償 費		47,500
	報 償 金	@9,500円×1人×5校	
	需 用 費(消耗品費)		2,431
	委 託 料		183,650
	命の学習委託料 委 託 先	@36,730円×5校 (一社)鳥取県助産師会	

所 属	款	項	目	事業名	種 別
子育て支援課	3	2	1	児童扶養手当支給事業	継続
境港市まちづくり総合プラン			1-(3)	家庭に寄り添った子育て支援の推進	
SDGs	1	貧困をなくそう			

事業概要	ひとり親家庭の生活の安定と自立を助け、児童の心身の健やかな成長を図るため、児童扶養手当を支給する。
------	---

事業目的	ひとり親家庭の生活の安定と自立を助け、児童の心身の健やかな成長を図る。
------	-------------------------------------

事業実績・得られた効果・課題	<p>受給資格者数 321人 (うち支給停止者 57人(令和7年3月末現在))</p> <p>【令和6年度改正内容】 令和6年11月分以降の手当について、所得上限額の引き上げ・第3子以降の加算額の増額</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		141,225,000	0	141,225,000	0	140,273,635
財源内訳	国庫支出金	47,027,000	0	47,027,000		46,721,556
	県支出金	0	0	0		0
	地方債	0	0	0		0
	児童扶養手当返納金	307,000	0	307,000		80,000
	一般財源	93,891,000	0	93,891,000		93,472,079

令和6年度歳出内訳	需用費	23,555
	消耗品費	14,975
	印刷製本費	8,580
	役務費	85,410
	通信運搬費	
	扶助費	140,164,670
	児童扶養手当	

所 属	款	項	目	事業名	種 別
子育て支援課	3	2	1	子育て短期支援事業	継続
境港市まちづくり総合プラン				1-(3)	家庭に寄り添った子育て支援の推進
SDGs	3	すべての人に健康と福祉を			

事業概要	保護者が疾病や仕事等により一時的に養育できない場合に、児童を児童養護施設または里親宅において一定期間養育、保護を行う。
------	---

事業目的	養育が難しい保護者に代わり一時的に児童養護施設・里親宅で養育することにより、児童の健全育成を図る。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	令和6年度 利用延べ人数：7人（前年度4人）
----------------	------------------------

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		146,000	0	146,000	84,400	223,400
財源内訳	国庫支出金	30,000	0	30,000		74,000
	県支出金	30,000	0	30,000		55,000
	地方債	0	0	0		0
	短期入所生活援助事業個人負担金	53,000	0	53,000		29,700
	夜間養護事業個人負担金	1,000	0	1,000		0
	一般財源	32,000	0	32,000		64,700

令和6年度歳出内訳	委託料 短期入所生活援助（ショートステイ）委託料 委託先 里親（個人3人）
-----------	---

所 属		款	項	目	事業名	種 別
子育て支援課		3	2	1	児童手当支給事業	見直し
境港市まちづくり総合プラン				1-(3)	家庭に寄り添った子育て支援の推進	
SDGs	3	すべての人に健康と福祉を				

事業概要	<p>高校生年代まで（18歳到達後の最初の年度末まで）の子どもを養育している者に対して、月額10,000円～30,000円の児童手当を支給する事業。</p> <p style="text-align: right;">【6月、12月補正】</p>
------	---

事業目的	次世代の社会を担う子どもの育ちを社会全体で支援する。
------	----------------------------

事業実績・得られた効果・課題

実績：児童のべ人数及び支払額		
対象者	児童延べ人数（特例給付人数含む）	支払額
3歳未満児【第1・2子】	(15,000円/月) 3,932人	58,660,000円
3歳未満児【第3子以降】	(30,000円/月) 1,257人	25,310,000円
3歳以上児【第1・2子】	(10,000円/月) 18,466人	183,260,000円
3歳以上児【第3子以降】	(30,000円/月) 3,895人	79,605,000円
中 学 生【第1・2子】	(10,000円/月) 7,619人	75,380,000円
中 学 生【第3子以降】	(30,000円/月) 491人	11,490,000円
高 校 生【第1・2子】	(10,000円/月) 2,548人	25,480,000円
高 校 生【第3子以降】	(30,000円/月) 104人	3,120,000円

◆令和6年10月分より制度改正

- ・所得制限（特例給付）・上限撤廃、支給対象を高校終了前の子どもまで拡大
- ・第3子以降の支給額を一律30,000円/月に増額、第3子のカウントの見直し
- ・年3回支給（4か月毎）から年6回支給（2か月毎）に変更

費用負担

（制度改正前）

- ・被用者 3歳未満児分 （事業主7/15、国16/45、県4/45、市4/45）
- ・上記以外 （国2/3、県1/6、市1/6）

（制度改正後）

- ・被用者 3歳未満児分 （国3/5、事業者2/5）
- ・非被用者 3歳未満児分 （国13/15、県1/15、市1/15）
- ・上記以外 （国7/9、県1/9、市1/9）

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		390,688,000	103,204,000	493,892,000	△ 186,199	466,719,749
財源内訳	国庫支出金	270,803,000	99,057,000	369,860,000		354,025,440
	県支出金	59,710,000	2,063,000	61,773,000		59,949,774
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	60,175,000	2,084,000	62,259,000		52,744,535

令和6年度歳出内訳	人件費（会計年度任用職員 1人）	1,348,903
	需用費	60,060
	印刷製本費	
	役務費	332,786
	通信運搬費	
	委託料	2,673,000
	児童手当所得制限撤廃に伴う制度改正対応業務	
	履行期間	R6.7.22～R6.9.30
	委託先	（株）ケイズ
	扶助費	462,305,000
	実績：児童のべ人数及び支払額	
	対象者	児童延べ人数（特例給付人数含む） 支払額
	3歳未満児【第1・2子】（15,000円/月）	3,932人 58,660,000円
	3歳未満児【第3子以降】（30,000円/月）	1,257人 25,310,000円
	3歳以上児【第1・2子】（10,000円/月）	18,466人 183,260,000円
	3歳以上児【第3子以降】（30,000円/月）	3,895人 79,605,000円
	中学生【第1・2子】（10,000円/月）	7,619人 75,380,000円
	中学生【第3子以降】（30,000円/月）	491人 11,490,000円
	高校生【第1・2子】（10,000円/月）	2,548人 25,480,000円
	高校生【第3子以降】（30,000円/月）	104人 3,120,000円

所 属	款	項	目	事業名	種 別
子育て支援課	3	2	1	就学前の食育推進事業	継続
境港市まちづくり総合プラン			1-(3)	家庭に寄り添った子育て支援の推進	
SDGs	3	すべての人に健康と福祉を			

事業概要	本市の特色である水産資源を活用した各種食育集会や地元農業者による野菜配送を実施する。
------	--

事業目的	園児とその保護者、保育施設の関係者等の食育に対する理解を深め、園児の健やかな心身の発達を保障し、食育活動を通して郷土愛の醸成を図る。
------	--

事業実績・得られた効果・課題	<p>地元関係団体の協力のもと、保育園・幼稚園等において各種食育集会を実施し、郷土の産物について学び、味わう体験を通して、子どもの郷土愛の醸成につなげた。</p> <p>また、毎月19日(食育の日)に合わせ、地元野菜の配送を行い、地元農家の方と直接顔を合わせ、野菜を手にとることで、食についての関心を高めることができた。</p> <p>銀ざけ集会・給食 15施設実施(令和6年4月19日)</p> <p>マグロ集会 12施設実施(令和6年6月12日～6月23日)</p> <p>マグロ給食 14施設実施(令和6年6月21日)</p> <p>かに集会 11施設実施(令和6年10月10日～11月1日)</p> <p>小さな銀ざけ給食 12施設実施(令和6年12月19日)</p> <p>野菜配送 10施設実施(6月～2月の食育の日)</p>
----------------	---

歳入・歳出の推移 (単位:円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		591,000	0	591,000	0	564,499
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	0	0	0		0
	県費 (市町村創生)	295,000	0	295,000		282,000
	地方債	0	0	0		0
	ふるさと基金	296,000	0	296,000		282,499
	一般財源	0	0	0		0

令和6年度歳出内訳	報 償 費	45,576
	野菜配送等(港ベジタース)	
	需 用 費	491,423
	消耗品費	485,918
	燃 料 費	5,505
	使用料及び賃借料	27,500
	用具借上料	

所 属				款 項 目		事業名		種 別	
子育て支援課				3	2	1	子ども・子育て会議運営事業		見直し
境港市まちづくり総合プラン				1-(3)		家庭に寄り添った子育て支援の推進			
SDGs		3		すべての人に健康と福祉を					
事業概要									
子ども・子育て支援法の施行により義務付けられた「子ども・子育て支援事業計画」を点検・評価し、本市の子育て支援に関する施策についての意見を聴取するため、子ども・子育て会議を開催する。令和6年度は令和5年度中に行ったアンケート調査を反映し、第三期計画策定を行う。									
事業目的									
子ども・子育て支援事業計画に関することを中心に、本市の子育て支援に関する施策についての意見を聴取するため、子ども・子育て会議を開催する。									
事業実績・得られた効果・課題									
子ども・子育て会議を開催し、子ども・子育て支援事業計画の点検評価に加え、次期計画策定を行った。（子ども・子育て会議委員 13名） ・第1回 令和6年5月30日開催（11人参加） 境港市子ども・子育て支援事業計画（第三期計画）策定の基本方針及び基本的な考え方についてほか ・第2回 令和6年7月31日開催（9人参加） 境港市子ども・子育て支援事業計画（第三期計画）事業・施策の検討についてほか ・第3回 令和6年10月30日開催（10人参加） 境港市子ども・子育て支援事業計画（第三期計画）（案）パブリックコメントの結果について、令和5年度子ども・子育て支援事業の進捗状況ほか									
歳入・歳出の推移 (単位：円)									
令和6年度									
当初予算									
補正予算									
現計予算									
流用・充用									
決 算									
事業費									
117,000									
0									
117,000									
0									
90,000									
国庫支出金									
0									
0									
0									
0									
0									
0									
0									
117,000									
0									
117,000									
90,000									
令和6年度歳出入内訳									
報 償 費									
報 償 金									
境港市子ども・子育て会議									
R6.5.30 @3,000円×11人									
R6.7.31 @3,000円×9人									
R6.10.30 @3,000円×10人									

所 属		款	項	目	事業名	種 別
子育て支援課		3	2	1	子育て拠点施設環境整備事業	新規
境港市まちづくり総合プラン				1-(3)	家庭に寄り添った子育て支援の推進	
SDGs	3	すべての人に健康と福祉を				

事業概要	<p>市内2箇所の子育て拠点施設について、様々な事業や体験を通して親子が共に安心して楽しく遊ぶことができ、楽しい子育てや子どもの健やかな成長につながるができるよう、必要な改修と物品整備を行う。令和6年度は、地域子育て支援センターひまわりにおいて屋上防水改修工事を実施する。</p> <p style="text-align: right;">【6月補正】</p>
------	---

事業目的	<p>子育て拠点施設の環境整備をすることにより、親子が気軽に出掛けられるようなきっかけ作りとなる事業を行い、外遊びや自然とふれあう機会や、子育てに関する情報が共有できる機会を増やし、親子が安心して楽しく利用することができる施設にする。</p>
------	---

事業実績・得られた効果・課題	<p>地域子育てセンターひまわりの屋上に設置している防水シートが経年劣化しているため、劣化状況を調査した上で改修を行った。</p>
----------------	---

歳入・歳出の推移 (単位:円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		7,535,000	539,000	8,074,000	0	7,041,100
財源内訳	国庫支出金	3,767,000	270,000	4,037,000		0
	県支出金	0	0	0		0
	地方債	0	0	0		0
	ふるさと基金	3,768,000	269,000	4,037,000		4,037,000
	一般財源	0	0	0		3,004,100

令和6年度歳出入内訳	工事請負費
	地域子育て支援センターひまわり屋上防水改修工事
	工 期 R6.12.16～R7.3.21
	請負業者 有限会社 清水塗工
	工事概要 屋上防水シートの劣化状況調査・水洗い・補修 A=746㎡
	外壁塗装 A=4.5㎡ 煙突外壁クラック補修・シーリング打替等

所 属	款	項	目	事業名	種 別
子育て支援課	3	2	1	子どもの育ちを支える事業	継続
境港市まちづくり総合プラン			1-(2)	保育環境・保育サービスの充実	
SDGs	4	質の高い教育をみんなに			

事業概要	本市の未来を担う子どもたちがプロの演劇や歌に触れることで、感性を育み、健やかに育つことを保障する。保育に関わる大人が特性のある子どもへの対応の手法や、子どもの主体性を育む保育について学ぶ研修活動など、未来を担う子どもたちの育ちを支える事業を展開する。
------	---

事業目的	本市の未来を担う子どもたちの健やかな育ちを保障し、主体的に考え、自分らしく生きることのできる力を育む。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	<p>◆幼児教育・保育のあり方を考える研修会 保育施設・小学校等の職員などの参加者がお互いの立場でこどもの育ちに大切なかわり方について語りあい、学びを深める研修会 講師：大阪市立大空小学校初代校長 木村 泰子氏 日程：令和6年9月7日（場所：みなとテラス大会議室） 内容：「今のこどもにとって大切な見えない学力」 実績：市内保育施設、小学校教職員等 79人参加</p> <p>◆境港市アートスタート事業 園児等に本物の芸術（うた、演劇等）に触れる機会を設け、感性を揺さぶる体験を通し、心を育てるための事業 委託先：（特非）こども未来ネットワーク 実施団体：人形劇団のはな、人形劇屋たくたく堂、マイトリー（わらべうた） 実績：市内保育施設等9か所 498人鑑賞（R6.8.2～R6.11.16開催）</p> <p>◆助産師派遣業務委託（命の学習授業） 子ども自己肯定感、命を大切にしたい気持ちを培い、親子の絆を深める、助産師による命の学習会 ・親対象テーマ「自分を大切にすることープライベートゾーンを守ることからー」 ・年長児対象テーマ「みんなは、すばらしい」 委託先：（一社）鳥取県助産師会 実績：市内保育施設等4か所 175人参加</p> <p>◆保育士等研修事業（発達支援勉強会） 保育施設等で働く職員が、子どもの発達や支援の手立てについて学ぶ学習会 テーマ：「教材と観察の仕方」、「発達レベルと見立ての仕方」、「事例検討」ほか 委託先：（特非）陽なた 実績：4回開催 66人参加</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決算
事業費		1,589,000	0	1,589,000	0	1,568,920
財源内訳	国庫支出金	143,000	0	143,000		104,000
	県支出金	677,000	0	677,000		593,895
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	769,000	0	769,000		871,025

報 償 費	130,000
講師謝金(幼児教育・保育のあり方を考える研修会)	
講 師 大阪市立大空小学校初代校長 木村 泰子氏	
保育施設等がお互いの立場でこどもの育ちについて学びを深める研修会	
委 託 料	1,438,920
境港市アートスタート事業	1,188,000
委 託 先 (特非) こども未来ネットワーク	
助産師派遣業務委託(命の学習授業)	146,920
委 託 先 (一社) 鳥取県助産師会	
保育士等研修業務(発達支援勉強会)	104,000
委 託 先 (特非) 陽なた	

所 属		款	項	目	事業名	種 別
子育て支援課		3	2	1	子育て世代訪問支援事業	継続
境港市まちづくり総合プラン				1-(3)	家庭に寄り添った子育て支援の推進	
SDGs	3	すべての人に健康と福祉を				

事業概要	<p>支援が必要な家庭を支援員が訪問し、家庭が抱える不安や悩みを傾聴するとともに、家事・子育て等の支援を行う。令和7年度からは、従来から実施している養育支援訪問事業に加え、ヤングケアラー家庭への家事支援等も目的とした子育て世帯訪問支援事業もあわせて実施する。</p> <p style="text-align: right;">【12月補正】</p>
------	---

事業目的	<p>妊娠期からの切れ目のない支援が叫ばれる中、子育てに対して不安を抱えた家庭、妊産婦、ヤングケアラー等がいる家庭に対し、より積極的な訪問型の支援を実施する。これにより家庭の養育環境を整え、児童虐待の防止・妊娠や子育てへの不安の解消を目指す。</p>
------	---

事業実績・得られた効果・課題	<p>令和6年度 訪問延べ回数 95回 個別支援会議 1回 主な支援内容 育児への助言・離乳食の指導・保育園への登園同行等 訪問支援員登録者数（R7年3月末現在） 13人（保育士経験者・子育て経験者）</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		1,764,000	333,000	2,097,000	22,722	1,975,916
財源内訳	国庫支出金	310,000	0	310,000		0
	県支出金	310,000	0	310,000		0
	地方債	0	0	0		0
	ふるさと基金	1,144,000	333,000	1,477,000		1,477,000
	一般財源	0	0	0		498,916

令和6年度歳出内訳	人件費（会計年度任用職員1人・未就園児全戸訪問事業と兼務）	1,708,686
	報酬費	191,000
	訪問支援員謝金	
	訪問支援 @2,000円×95回	190,000
	事前打ち合わせ @1,000円×1回	1,000
	役務費	76,230
	保険料	

所 属	款	項	目	事業名	種 別
子育て支援課	3	2	1	子育てのための施設等利用給付事業	継続
境港市まちづくり総合プラン			1-(2)	保育環境・保育サービスの充実	
SDGs	4	質の高い教育をみんなに			

事業概要	<p>3歳以上児を対象とした幼児教育・保育の無償化に対応するため、境港市に居住する子どもが施設等を利用する際の利用費用の一部を施設等利用給付認定保護者に支給する。（施設等の法定代理受領または償還払い）</p> <p style="text-align: right;">【12月補正】</p>
------	--

事業目的	3歳以上児を対象とした幼児教育・保育の無償化に対応するため必要な補助金を計上する。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	<p>実績（直近3年）</p> <table border="0"> <tr> <td>・幼稚園、認定こども園預かり保育</td><td>・認可外保育園保育料（償還払）</td></tr> <tr> <td>令和6年度 10施設 94人</td><td>令和6年度 2人</td></tr> <tr> <td>令和5年度 8施設 70人</td><td>令和5年度 1人</td></tr> <tr> <td>令和4年度 10施設 88人</td><td>令和4年度 3人</td></tr> </table> <p>・無償化償還払（一時預かり）</p> <table border="0"> <tr> <td>令和6年度 1人</td><td></td></tr> <tr> <td>令和5年度 2人</td><td></td></tr> <tr> <td>令和4年度 7人</td><td></td></tr> </table> <p>※費用負担（国1/2、県1/4、市1/4）</p>	・幼稚園、認定こども園預かり保育	・認可外保育園保育料（償還払）	令和6年度 10施設 94人	令和6年度 2人	令和5年度 8施設 70人	令和5年度 1人	令和4年度 10施設 88人	令和4年度 3人	令和6年度 1人		令和5年度 2人		令和4年度 7人	
・幼稚園、認定こども園預かり保育	・認可外保育園保育料（償還払）														
令和6年度 10施設 94人	令和6年度 2人														
令和5年度 8施設 70人	令和5年度 1人														
令和4年度 10施設 88人	令和4年度 3人														
令和6年度 1人															
令和5年度 2人															
令和4年度 7人															

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		3,406,000	2,369,000	5,775,000	0	5,224,660
財源内訳	国庫支出金	1,702,000	1,041,000	2,743,000		2,612,330
	県支出金	851,000	521,000	1,372,000		1,306,165
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	853,000	807,000	1,660,000		1,306,165

負担金補助及び交付金

幼稚園・認定こども園預かり保育料

施 設 名	利用人数	金 額
聖心幼稚園	44 人	2,124,250 円
美哉幼稚園	4 人	97,750 円
育成こども園	11 人	665,600 円
外江こども園	13 人	678,300 円
かもめ幼稚園	10 人	269,800 円
にしき幼稚園	2 人	101,200 円
米子幼稚園	6 人	175,950 円
良善幼稚園	2 人	190,500 円
つわぶきこども園のぎ	1 人	92,350 円
えんぜるこども園	1 人	35,100 円
合 計	94 人	4,430,800 円

認可外保育園保育料

施 設 名	利用人数	金 額
森のようちえんmichikusa	1 人	444,000 円
すぎのこ保育所	1 人	337,260 円
合計	2 人	781,260 円

無償化償還払（一時預かり）

施 設 名	利用人数	金 額
なかはま保育園	1 人	12,600 円

所 属	款	項	目	事業名	種 別
子育て支援課	3	2	1	未就園児等全戸訪問事業	継続
境港市まちづくり総合プラン			1-(3)	家庭に寄り添った子育て支援の推進	
SDGs	3	すべての人に健康と福祉を			

事業概要	未就園の子どもがいる家庭を訪問し、子育て情報等を提供しながら、子育て相談に応じる。継続的に支援が必要な家庭に対しては、既存事業の「子育て世代訪問支援事業」や「地域子育て支援センター」等に繋げ、安心して子育てができるよう支援していく。
------	--

事業目的	孤立、困り感を抱えながら子育てしている家庭を早期に発見することにより、虐待防止へ繋げていく。
------	--

事業実績・得られた効果・課題	<p>令和6年度訪問実績：7回（対象世帯7世帯×1回）</p> <p>令和6年11月1日時点での未就園児（114人）のうち健診や新生児訪問等でも関わりのない児童の世帯に対し、電話または訪問により育児に関する情報の提供、育児に関する助言を行った。</p> <p>訪問対象児童 11人 支援実績 電話による対応：4人 家庭訪問：7人</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		1,560,000	0	1,560,000	6,399	1,456,671
財源内訳	国庫支出金	511,000	0	511,000		459,000
	県支出金	0	0	0		0
	地方債	0	0	0		0
	ふるさと基金	1,049,000	0	1,049,000		811,671
	一般財源	0	0	0		186,000

令和6年度歳出内訳	人件費（会計年度任用職員1人・子育て世代訪問支援事業と兼務）	1,359,441
	報酬費	21,000
	訪問支援員謝金	
	訪問支援	@2,000円×7回 14,000
	事前打ち合わせ	@1,000円×7回 7,000
	役務費	
	保険料	76,230

所 属	款	項	目	事業名	種 別
子育て支援課	3	2	1	保育環境改善等事業	継続
境港市まちづくり総合プラン			1-(2)	保育環境・保育サービスの充実	
SDGs	4	質の高い教育をみんなに			

事業概要	私立保育園等が行う、保育環境を向上させるための設備の購入及び改修に必要な経費を支援し、子どもの保育環境の改善を図り、安心安全な保育体制整備を行う。
------	---

事業目的	私立保育園等の保育環境の改善を図ることで、子どもの安全と健やかな育ちを保障する。
------	--

事業実績・得られた効果・課題	<p>補助実績（境港市保育対策総合支援事業費補助金）</p> <p>私立保育園等の保育環境の向上等を図るため、老朽化した備品の更新、設備の改修等を行うために必要な経費を補助。</p> <p>美哉幼稚園：洗面台修繕等 あまりこ保育園：園児用椅子の更新</p> <p>（参考） ○保育環境向上等事業 保育環境の向上等を図るため、老朽化した備品や、フローリング貼・カーペット敷等の設備の整備や更新及び改修等（私立保育園等 実施2か所） ○こどもの安心・安全対策事業 睡眠中の事故防止対策に必要な機器、ICTを活用した子どもの見守りに必要な設備の導入（私立保育園等 今年度実施なし）</p>
----------------	---

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		4,866,000	0	4,866,000	0	1,496,000
財源内訳	国庫支出金	1,872,000	0	1,872,000		0
	県支出金	1,372,000	0	1,372,000		997,000
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	1,622,000	0	1,622,000		499,000

令和6年度歳出内訳	負担金補助及び交付金	
	境港市保育対策総合支援事業費補助金	
	（保育環境改善等事業分）	
	施設名	金額
	美哉幼稚園	935,000 円
	あまりこ保育園	561,000 円
	合 計	1,496,000 円
※負担割合（国1/3、県1/3、市1/3）		

所 属	款	項	目	事業名	種 別
教育総務課	3	2	1	児童クラブ運営費補助金	継続
境港市まちづくり総合プラン			1-(4)	子育てと仕事の両立の推進	
SDGs	4	質の高い教育をみんなに			

事業概要	保護者が就労等により昼間家庭にいない児童に対して、遊びや生活等の場を提供する民間放課後児童クラブの運営費を補助する。
------	--

事業目的	民間児童クラブの運営費を補助し、民間での児童の受入を行うことで、保護者の就労を支援し児童の健全育成を図る。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	<p>○事業実績 市内2か所の民間放課後児童クラブに対し、運営費の補助を行った。</p> <p>○得られた効果 民間放課後児童クラブへ運営費の補助をすることにより、放課後に児童を預けたいと考える保護者の選択の幅を広げ、より多くの児童を受け入れることができ、保護者の就労を支援するとともに、児童が放課後も安心安全に生活できる場所の提供ができた。</p>
----------------	---

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		8,344,000	0	8,344,000	0	8,275,000
財源内訳	国庫支出金	2,781,000	0	2,781,000		2,758,000
	県支出金	2,781,000	0	2,781,000		2,758,000
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	2,782,000	0	2,782,000		2,759,000

令和6年度歳出内訳	<p>負担金補助及び交付金</p> <p>境港市民間放課後児童クラブ運営事業費補助金</p> <p>交付先 夕日ヶ丘学童クラブ（（福）はまなす会）ほか1件</p>
-----------	---

所 属	款	項	目	事業名	種 別
教育総務課	3	2	1	放課後児童支援員等処遇改善臨時特例事業補助金	新規
境港市まちづくり総合プラン			1-(4)	子育てと仕事の両立の推進	
SDGs	4	質の高い教育をみんなに			

事業概要	放課後児童クラブ職員の処遇の改善のため、賃上げ効果が継続される取組を行うことを前提として、収入を3%程度（月額9,000円相当）引き上げるための措置を実施する。
------	--

事業目的	放課後児童クラブ職員の処遇の改善を行い、職員の確保や離職を防ぐことで、民間の児童クラブの運営の安定化を図る。
------	--

事業実績・得られた効果・課題	<p>○事業実績 放課後児童支援員等の処遇の改善のために継続した賃上げを行う市内2か所の民間放課後児童クラブに対し、補助を行った。</p> <p>○得られた効果 放課後児童支援員等の継続的な賃上げによる処遇の改善が行われることにより、職員の確保や既存の職員の離職を防ぎ経験豊富な人材を維持するなど、放課後児童クラブの運営の安定化が図られた。</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		462,000	0	462,000	0	396,000
財源内訳	国庫支出金	462,000	0	462,000		132,000
	県支出金	0	0	0		132,000
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	0	0	0		132,000

令和6年度歳出内訳	<p>負担金補助及び交付金</p> <p>境港市放課後児童支援員等処遇改善事業補助金</p> <p>交付先 夕日ヶ丘学童クラブ（（福）はまなす会）ほか1件</p>
-----------	---

所 属	款	項	目	事業名	種 別
子育て支援課	3	2	2	公立保育所運営費	見直し
境港市まちづくり総合プラン			1-(2)	保育環境・保育サービスの充実	
SDGs	4	質の高い教育をみんなに			

事業概要	公立保育園3園を運営するための経費。入所児童の保育材料費や給食材料費、会計年度任用職員の人件費や施設管理費など。 <div>【12月補正】</div>
------	--

事業目的	保護者が就労や疾病等の理由により、家庭での保育が困難な場合に、保護者に代わり適切な環境のもと心身ともに健やかに成長するよう保育を行い、児童福祉の向上を図る。
------	--

事業実績・得られた効果・課題		延べ入所人数	月平均入所数
	わたり保育園	1,022人	85人
	あがりみち保育園	1,000人	83人
	なかはま保育園	883人	73人
	広域入所	12人	1人

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度			
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用
事業費		237,955,000	23,759,000	261,714,000	373,300
財源内訳	国庫支出金	25,923,000	0	25,923,000	
	県支出金	9,744,000	0	9,744,000	
	地方債	0	0	0	
	保護者負担金	14,709,000	0	14,709,000	
	給食費	8,100,000	0	8,100,000	
	共食費ほか	4,283,000	0	4,283,000	
	一般財源	175,196,000	23,759,000	198,955,000	
					決算
					246,249,162
					26,718,000
					10,549,000
					0
					13,193,150
					5,457,420
					5,420,496
					184,911,096

令和6年度歳出内訳	人件費（会計年度任用職員 88人）	203,610,986
	報酬（嘱託医 内科医 3人 歯科医 3人）	540,000
	@7,500円×6人×12か月	
	報償費	25,500
	プール指導料 @5,500円×1人×3回	16,500
	第三者委員会謝金 @3,000円×3人	9,000
	需用費	35,301,746
	消耗品費	5,921,493
	燃料費	1,110,086
	印刷製本費	291,483
	光熱水費	8,041,526
	修繕料	623,209
	賄材料費	19,313,949
	役務費	1,562,179
	通信運搬費	518,998
	手数料（調理師細菌検査手数料ほか）	990,039
	保険料	53,142
	委託料	2,833,287
	電気保守業務委託料（公立保育園（3施設））	436,287
	委託先 （一財）中国電気保安協会	
	冷暖房機器保守点検委託料（公立保育園（3施設））	104,500
	委託先 （株）モチダ	
	広域入所委託料	1,813,600
	委託先 松江市（2人）、安来市（1人）、米子市（1人）	
	樹木剪定等委託料（わたり保育園）	11,000
	委託先 環境緑地（株）	
	施設警備委託料（公立保育園（3施設））	257,400
	委託先 富士総合警備保障（株）	
	消防設備点検委託料（公立保育園（3施設））	60,500
	委託先 三水社	
	乳児保育研修委託料	150,000
	委託先 （株）ブラザー・ジョルダン社	
	使用料及び賃借料	1,180,449
	会場借上料（プール使用料（公立保育園3施設分）	4,320
	有料道路等通行料	5,841
	用具借上料（複写機、印刷機（公立保育園3施設分））	153,780
	下水道使用料	1,016,508
	備品購入費（園配当分ほか）	808,615
	インクジェット複合機、ジャー炊飯器ほか	
	負担金補助及び交付金	22,960
	米川土地改良区 地区除外決済金	
	補償補填及び賠償金	363,440
	あがりみち保育園臨時駐車場後整地工事借地返却の際の原状復帰	

所 属	款	項	目	事業名	種 別
子育て支援課	3	2	2	病児・病後児保育事業	継続
境港市まちづくり総合プラン			1-(4)	子育てと仕事の両立の推進	
SDGs	4	質の高い教育をみんなに			

事業概要	<p>病気の回復期等の保育所入所児童等を対象として、保護者が家庭で保育できない場合に、看護師を配置した専用施設で保育する。済生会境港総合病院に委託して実施。定員は4人。保護者の利便性向上を図るため、米子市の病児病後児保育施設3か所を利用可能としている。</p> <p style="text-align: right;">【3月補正】</p>
------	---

事業目的	<p>子どもが病気の際、保護者が仕事等でどうしても家庭で看護できない場合に、看護師を配置した専用施設で保育することで、子育てと仕事等の両立を支援する。</p>
------	---

事業実績・得られた効果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・済生会こどもケアルーム（済生会境港総合病院） 利用延べ児童数 175人 ・病児看護センターベアーズデイサービス（米子市：谷本こどもクリニック） 利用延べ児童数 7人 ・病児保育室ペンギンハウス（米子市：ファミリークリニックせぐち小児科） 利用延べ児童数 5人 ・病児保育かるがも（米子市：博愛こども発達・在宅支援クリニック） 利用延べ児童数 21人
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		8,450,000	1,016,000	9,466,000	14,700	8,863,066
財源 内訳	国 庫 支 出 金	2,702,000	338,000	3,040,000		2,863,000
	県 支 出 金	2,702,000	338,000	3,040,000		2,860,000
	地 方 債	0	0	0		0
	ふるさと基金	2,762,000	0	2,762,000		2,694,566
	保 護 者 負 担 金	284,000	0	284,000		445,500
	一 般 財 源	0	340,000	340,000		0

令和6年度 歳出内訳	委 託 料	
	済生会こどもケアルーム	8,561,833
	広域運営委託料（米子市）	218,733
	病児看護センターベアーズデイサービス	17,500
	病児保育室ペンギンハウス	12,500
	病児保育かるがも	52,500
	※負担割合（国1/3、県1/3、市1/3）	

所 属	款	項	目	事業名	種 別
子育て支援課	3	2	2	私立保育所等運営費	継続
境港市まちづくり総合プラン			1-(2)	保育環境・保育サービスの充実	
SDGs	4	質の高い教育をみんなに			

事業概要	私立保育園等の運営に必要な経費を給付し、適切な保育環境を構築する。 【3月補正】
------	---

事業目的	私立保育園等の園運営に必要な経費を乳幼児の年齢や人数に応じた国庫基準額で算定し、運営のための給付費として支出することで、園児の健やかな育ちを保障する。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	実績（直近3年）年間延べ在園児数 令和6年度 31施設 9,629人 令和5年度 28施設 9,928人 令和4年度 23施設 10,552人
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度			
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用
事業費		1,038,098,000	96,293,000	1,134,391,000	0
財源内訳	国庫支出金	528,235,000	58,129,000	586,364,000	
	県支出金	252,480,000	19,554,000	272,034,000	
	地方債	0	0	0	
	保護者負担金	27,142,000	0	27,142,000	
	一般財源	230,241,000	18,610,000	248,851,000	
					決算
					1,125,438,995
					577,292,050
					267,220,929
					0
					26,483,660
					254,442,356

令和6年度歳出内訳	委託料			
	保育業務委託料（梅 檀）	1,217 人	（101 人）	120,467,980
	〃 （つばさ）	746 人	（62 人）	103,428,810
	〃 （あまりこ）	1,486 人	（124 人）	142,344,270
	〃 （夕日ヶ丘）	844 人	（70 人）	111,925,750
	〃 （広域入所）	47 人	（4 人）	10,140,690
	地域型保育給付（夕日ヶ丘ひまわり）	187 人	（16 人）	43,880,780
	〃 （サンライズキッズ）	251 人	（21 人）	56,160,270
	〃 （広域入所）	33 人	（3 人）	3,239,680
	施設型給付費（美 哉）	1,204 人	（100 人）	111,685,495
	〃 （聖 心）	873 人	（73 人）	82,800,635
	〃 （育 成）	1,033 人	（86 人）	146,787,550
	〃 （外 江）	1,052 人	（88 人）	146,995,430
	〃 （広域入所）	656 人	（55 人）	45,581,655
年間延べ在園児数、（ ）内は月平均				

所 属	款	項	目	事業名	種 別
子育て支援課	3	2	2	保育所等整備事業補助金	繰越明許
境港市まちづくり総合プラン			1-(2)	保育環境・保育サービスの充実	
SDGs	4	質の高い教育をみんなに			

事業概要	私立保育園等が実施する、保育施設の新設、大規模修繕、改造又は整備に要する経費、並びに防犯対策の強化に係る整備に要する経費を補助。
------	--

事業目的	私立保育園等が保育園等を新設、大規模修繕、改造又は整備、並びに防犯対策の強化に係る整備に要する経費を補助し、園児に安心安全で適切な保育環境を提供する。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	<p>◆外江こども園</p> <p>以上児の異年齢縦割り保育の効率化のためレイアウト変更。また全館一斉冷暖房システムの経年劣化のため、個別空調への移行。令和5年度実施設計完了後、令和6年3月から工事を施工し令和6年12月に完了した。令和5年度の工事進捗率は3%。</p> <p>(年次計画)</p> <p>令和5年度20%を実施（内17%分は令和6年度に繰越）</p> <p>令和6年度80%を実施</p>
----------------	---

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度			
		繰越額	補正予算	現計予算	流用・充用
事業費		16,689,750	0	16,689,750	0
財源内訳	国庫支出金	11,126,500	0	11,126,500	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	0	0	0	
	一般財源	5,563,250	0	5,563,250	
					決算
					16,689,750
					11,126,500
					0
					0
					0
					5,563,250

令和6年度歳出入内訳	負担金及び交付金
	保育所等整備事業補助金
	交付先 (有)育成 外江こども園
	<p>整備概要</p> <p>以上児の異年齢縦割り保育の効率化のためレイアウト変更及び全館一斉冷暖房システムの経年劣化のため、個別空調への移行。</p>

所 属	款	項	目	事業名	種 別
子育て支援課	3	2	2	保育所等整備事業補助金	新規
境港市まちづくり総合プラン				1-(2)	保育環境・保育サービスの充実
SDGs	4	質の高い教育をみんなに			

事業概要	私立保育園等が実施する、保育施設の新設、大規模修繕、改造又は整備に要する経費、並びに防犯対策の強化に係る整備に要する経費を補助。
------	--

事業目的	私立保育園等が保育園等を新設、大規模修繕、改造又は整備、並びに防犯対策の強化に係る整備に要する経費を補助し、園児に安心安全で適切な保育環境を提供する。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	<p>◆外江こども園</p> <p>以上児の異年齢縦割り保育の効率化のためレイアウト変更。また、全館一斉冷暖房システムの経年劣化のため、個別空調への移行。令和5年度実施設計完了後、令和6年3月から工事を施工し令和6年12月に完了した。</p> <p>(年次計画)</p> <p>令和5年度20%を実施(内17%分は令和6年度に繰越)</p> <p>令和6年度80%を実施</p>
----------------	---

歳入・歳出の推移 (単位:円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		78,540,000	0	78,540,000	0	78,540,000
財源内訳	国庫支出金	52,360,000	0	52,360,000		52,360,000
	県支出金	0	0	0		0
	地方債	19,600,000	0	19,600,000		19,600,000
	その他	0	0	0		0
	一般財源	6,580,000	0	6,580,000		6,580,000

令和6年度歳出内訳	負担金及び交付金
	保育所等整備事業補助金
	交 付 先 (有)育成 外江こども園
	整備概要 以上児の異年齢縦割り保育の効率化のためレイアウト変更及び 全館一斉冷暖房システムの経年劣化のため、個別空調への移行。

所 属	款	項	目	事業名	種 別
子育て支援課	3	2	2	公立保育園リニューアル事業	継続
境港市まちづくり総合プラン			1-(2)	保育環境・保育サービスの充実	
SDGs	4	質の高い教育をみんなに			

事業概要	<p>令和2年度に策定した「境港市保育のあり方について」の今後の方針に基づき、一貫保育の推進等に取り組むため、公立保育園3園の施設改修等を行う。</p> <p style="text-align: right;">【6月、3月補正】</p>
------	--

事業目的	公立保育園3園の一貫保育施設への整備に合わせ、老朽化した冷暖房、トイレ、厨房等の改修を行ない、保育環境を整える。
------	--

事業実績・得られた効果・課題	<p>わたり保育園外構工事が完了し、新しい園庭が完成。来年度は新園庭を利用して保育を行いながら、園舎の新築工事を実施する。</p>
----------------	---

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度（令和7年度への繰越額 1,672,000 ）			
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用
事業費		103,446,000	2,124,000	105,570,000	0
財源 内訳	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	90,100,000	400,000	90,500,000	
	ふるさと基金	13,346,000	52,000	13,398,000	
	水道使用料	0	0	0	
	一般財源	0	1,672,000	1,672,000	
					決算
					102,189,854
					0
					0
					85,000,000
					13,398,000
					32,595
					3,759,259

令和6年度歳出内訳	委 託 料		6,072,000
	業 務 名	わたり保育園外構工事監理業務	3,773,000
	履行期間	R6.7.11～R7.2.14	
	委 託 先	(株) 清水設計	
	契 約 額	3,773,000円	
	業 務 名	わたり保育園新築工事設計単価入替及び 資料作成業務委託料	2,299,000
	履行期間	R6.10.3～R7.3.28	
	委 託 先	(株) 清水設計	
	契 約 額	2,299,000円	
	使用料及び賃借料		25,860
	有料道路等通行料		
	工事請負費		92,793,981
	工 事 名	わたり保育園外構工事（建築）	83,824,400
	工 期	R6.7.31～R7.1.31	
	請負業者	美保テクノス（株）境港営業所	
	契 約 額	83,824,000円	
	工 事 名	わたり保育園外構工事（電気）	6,932,200
	工 期	R6.7.31～R7.1.31	
	請負業者	(有) 酒井電気	
	契 約 額	6,932,200円	
	工 事 名	わたり保育園安全対策工事（次年度へ繰越）	0
	工 期	R7.3.25～R7.5.30	
	請負業者	美保テクノス（株）境港営業所	
	契 約 額	480,700円（R7年度支出予定）	
	工 事 名	わたり保育園新築工事に伴う電柱移設工事	2,037,381
	請負業者	中国電力ネットワーク	
	備品購入費		3,298,013
	庁用器具費		

所 属	款	項	目	事業名	種 別
子育て支援課	3	2	2	保育体制強化事業	新規
境港市まちづくり総合プラン			1-(2)	保育環境・保育サービスの充実	
SDGs	3	すべての人に健康と福祉を			

事業概要	保育士の業務負担を軽減するため、保育士資格を持たない保育支援者及び保育補助者を配置する私立保育園等に対し、配置にかかる経費の支援を行う。保育補助者においては、保育士資格取得までの流れを構築する。
------	---

事業目的	保育支援者や保育補助者の配置の支援を行うことにより、保育士の業務負担の軽減を図るとともに保育人材の確保を図る。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	<p>補助実績（境港市保育対策総合支援事業費補助金） 私立保育園等の保育士の負担を軽減することによって、保育の体制を強化し、保育士が働きやすい職場環境を整備するためにかかる経費を補助。</p> <p>課題：保育士資格を保有する人材はもとより、本事業の補助対象となる保育支援者、保育士の補助を行う者などの人材の確保が難しい状況がある。</p> <p>（参考） ○保育体制強化事業 保育に係る周辺業務を行う、保育支援者を配置するための支援を行うことにより、保育士の業務負担の軽減を図る。（私立保育園等 今年度実施5か所） ○保育補助者雇上強化事業 保育士資格取得を見据えた、保育補助者を配置するための支援を行うことにより、保育士不足を解消する。（私立保育園等 今年度該当なし）</p>
----------------	---

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		21,914,000	0	21,914,000	0	3,530,059
財源内訳	国庫支出金	14,035,000	0	14,035,000		0
	県支出金	3,939,000	0	3,939,000		2,646,000
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	3,940,000	0	3,940,000		884,059

令和6年度歳出内訳	負担金補助及び交付金		
	境港市保育対策総合支援事業費補助金		
	(保育体制強化事業分)		
	施設名	金額	保育支援者
	あまりこ保育園	1,054,444 円	1 人
	育成こども園	869,965 円	1 人
	外江こども園	205,650 円	1 人
	夕日ヶ丘保育園	200,000 円	1 人
	美哉幼稚園	1,200,000 円	1 人
	合 計	3,530,059 円	
※負担割合（国1/2、県1/4、市1/4）			

所 属	款	項	目	事業名	種 別
子育て支援課	3	2	2	子育て家庭支援事業	新規
境港市まちづくり総合プラン			1-(3)	家庭に寄り添った子育て支援の推進	
SDGs	3	すべての人に健康と福祉を			

事業概要	市内の児童が通う幼稚園・保育園等において、給食に主食（ごはん）を提供できる体制を整え、主食の提供にかかる保護者負担について支援を行い、子育て家庭の負担軽減を図る。
------	---

事業目的	市内の児童が通う幼稚園・保育園等において、給食に主食（ごはん）を提供できる体制を整えるとともに、主食の提供にかかる経費を市が私立保育園等に助成することで、子育て家庭の負担軽減を図り、「子育てするなら境港」を推進する。
------	--

事業実績・得られた効果・課題	<p>主食（ごはん）の提供に要する費用については、軽減や減免制度が無く、低所得世帯、第3子以降の子どもについても一律で負担するものであるため、事業を実施することにより、就学前の子どもを持つ全ての子育て家庭の負担軽減を図ることができる。（事業の対象は3～5歳児）</p> <p>効果：園で主食（ごはん）を提供したことで、園児の食が進み、よく食べることで残菜が減るなどの効果がみられている。自宅からの主食（ごはん）を持参することによる、夏場の傷み、冬場の冷えて硬くなったごはんを、子どもが食べたがらないという課題も解消された。</p> <p>○主食（ごはん）配送委託（柊檀保育園分、わたり保育園分） 委託先：（株）まつした 内容：主食（ごはん）配送単価×食数（園児分）</p> <p>○主食費助成金（私立保育園等へ主食費提供に係る経費を助成） 1,200円（上限額/園児1人あたり月額単価）×園児数</p>
----------------	---

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		8,922,000	0	8,922,000	0	7,877,605
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	0	0	0		0
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	8,922,000	0	8,922,000		7,877,605

委 託 料

1,749,423

主食配送業務委託料（委託先：（株）まつした）

施 設 名	食数	金 額
わたり保育園	14,357 食	831,107 円
梅檀保育園	16,206 食	918,316 円
合 計	30,563 食	1,749,423 円

負担金補助及び交付金

6,128,182

主食費助成金

施 設 名	延べ児童数	金 額
つばさ保育園	369 人	442,960 円
あまりこ保育園	864 人	1,036,800 円
夕日ヶ丘保育園	458 人	549,600 円
美哉幼稚園	869 人	1,040,592 円
育成こども園	551 人	657,000 円
外江こども園	540 人	645,176 円
聖心幼稚園	891 人	1,069,740 円
境ひまわり保育園	247 人	294,576 円
広域	298 人	391,738 円
合計	5087 人	6,128,182 円

所 属	款	項	目	事業名	種 別
子育て支援課	3	2	3	ひとり親家庭自立支援給付金事業	継続
境港市まちづくり総合プラン			1-(4)	子育てと仕事の両立の推進	
SDGs	1	貧困をなくそう			

事業概要	ひとり親家庭の母又は父が経済的自立を目的として専門機関での修業・講座の取得等の活動をする場合において、給付金を支給する。また、離婚に際し養育費に関する公正証書を作成する場合において、作成費用を支援する。
------	---

事業目的	修業期間中における給付金の支給又は受講にかかる費用、公正証書作成費用を助成することにより、ひとり親家庭の経済的負担の軽減、経済的自立の促進を支援する。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	<p>高等職業訓練促進給付金 支給者数 2人（介護福祉士、看護師の資格取得予定） （課税世帯） @ 70,500円×1人×12か月 （課税世帯・最終年度）@110,500円×1人×11か月 （非課税世帯・最終年度）@140,000円×1人×1か月 高等職業訓練修了支援給付金 支給者数 1人 自立支援教育訓練給付金 支給者数 0人 養育費にかかる公正証書作成促進事業補助金 支給者数 3人</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決算
事業費		4,666,000	0	4,666,000	0	2,311,500
財源内訳	国庫支出金	3,459,000	0	3,459,000		1,718,000
	県支出金	0	0	0		0
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	1,207,000	0	1,207,000		593,500

令和6年度歳出内訳	負担金補助及び交付金	60,000
	養育費にかかる公正証書等作成促進事業補助金	
	扶助費	2,251,500
	高等技能訓練促進給付金等	

所 属	款	項	目	事業名	種 別
子育て支援課	3	2	4	子育て世帯への臨時特別給付金給付事業	繰越明許
境港市まちづくり総合プラン			1-(10)	生活困窮者に対する支援の充実	
SDGs	1	貧困をなくそう			

事業概要	18歳以下の子どもがいる世帯に、子ども1人あたり5,000円を支給する
------	-------------------------------------

事業目的	新型コロナウイルス感染症の経済支援策として、18歳以下の子どもがいる子育て世帯を支援する
------	--

事業実績・得られた効果・課題	児童手当受給世帯以外 202世帯 対象児童 309人
----------------	----------------------------

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		繰越額	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		4,664,974	0	4,664,974	0	1,545,000
	国費（物価高騰）	4,664,974	0	4,664,974		1,545,000
	県 支 出 金	0	0	0		0
	地 方 債	0	0	0		0
	そ の 他	0	0	0		0
	一 般 財 源	0	0	0		0

令和6年度歳出内訳	扶 助 費
	子育て世帯への臨時特別給付金

所 属	款	項	目	事業名	種 別
福 祉 課	3	3	1	社会保障生計調査事業	継続
境港市まちづくり総合プラン			1-(10)	生活困窮者に対する支援の充実	
SDGs	1	貧困をなくそう			

事業概要	社会保障生計調査は厚生労働省が実施する調査であり、被保護世帯の家計収支の状況、消費品目の種類などについて、全国で約1,100世帯を抽出。1 か月ごとに年間を通じて家計調査を行う。
------	---

事業目的	被保護世帯の生活実態を明らかにすることによって、厚生労働省及び生活保護基準の改定等生活保護制度の企画運営のために必要な基礎資料を得ることを目的とする。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	<p>調査対象世帯数</p> <p>令和6年度 6世帯</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2世帯×調査期間12か月 ・ 1世帯×調査期間6か月（途中から入院のため辞退） ・ 3世帯×調査期間3か月（途中から体調不良のため辞退） <p>令和5年度 6世帯</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 6世帯×調査期間12か月（うち1世帯は7月から入院のため報償費辞退）
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		311,000	0	311,000	0	132,600
財源内訳	国庫支出金	311,000	0	311,000		132,600
	県支出金	0	0	0		0
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	0	0	0		0

令和6年度歳出内訳	<p>報 償 費</p> <p>調査対象世帯 @3,400円×2世帯×12か月</p> <p>@3,400円×1世帯×6か月</p> <p>@3,400円×3世帯×3か月</p>
-----------	---

所 属	款	項	目	事業名	種 別
福 祉 課	3	3	1	生活保護就労支援事業	継続
境港市まちづくり総合プラン			1-(10)	生活困窮者に対する支援の充実	
SDG s	1	貧困をなくそう			

事業概要	生活保護受給者の就労支援を専ら行う就労支援員を配置し、受給者の自立のための就労指導を重点的に行う。 【12月補正】
------	--

事業目的	生活保護受給者を就労に結びつけることを目指した支援をすることで世帯の自立を促進させることを目的とする。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	令和6年度 就労支援対象者数 18人【就労決定 5人 うち就労による廃止4人】 ○得られた効果 就労決定により4人の方が生活保護を廃止となり、自立に結びつけることができた。
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		3,240,000	249,000	3,489,000	0	3,475,272
財源内訳	国庫支出金	1,946,000	0	1,946,000		1,946,000
	県支出金	0	0	0		0
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	1,294,000	249,000	1,543,000		1,529,272

令和6年度歳出内訳	人件費（会計年度任用職員1人）	3,416,310
	需用費	46,962
	消耗品費	
	役務費	12,000
	通信運搬費	

所 属	款	項	目	事業名	種 別
福 祉 課	3	3	2	生活保護扶助費	継続
境港市まちづくり総合プラン			1-(10)	生活困窮者に対する支援の充実	
SDGs	1	貧困をなくそう			

事業概要	生活に困窮する者の困窮の程度に応じ、必要な保護を行う。 <div>【3月補正】</div>
------	--

事業目的	生活困窮者に対し、健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともにその自立を助長する。
------	--

事業実績・得られた効果・課題

保護の状況（令和6年 3 月現在）		
世帯類型	世帯数	構成比率
高齢者	172	59.5%
母子	12	4.2%
傷病・障がい	68	23.5%
その他	37	12.8%
合計	289	100.0%

保護の状況（令和 7 年 3 月現在）		
世帯類型	世帯数	構成比率
高齢者	167	59.0%
母子	11	3.9%
傷病・障がい	63	22.3%
その他	42	14.8%
合計	283	100.0%

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		549,439,000	14,098,000	563,537,000	0	552,160,402
財源内訳	国庫支出金	412,077,000	10,573,000	422,650,000		449,415,703
	県支出金	1,883,000	0	1,883,000		1,521,514
	地方債	0	0	0		0
	その他	2,000	0	2,000		2,222,813
	一般財源	135,477,000	3,525,000	139,002,000		99,000,372

令和6年度歳出内訳

扶 助 費				
区 分	延人数	月平均	金 額	構成比率
生活扶助	3,311	276	132,652,239	19.4%
住宅扶助	2,506	209	65,169,085	14.7%
教育扶助	124	10	1,626,822	0.7%
介護扶助	2,247	187	22,670,246	13.2%
医療扶助	8,590	716	294,704,643	50.3%
その他扶助	143	12	3,398,738	0.8%
小計	16,921	1,410	520,221,773	99.1%
施設事務費	142	12	31,938,629	0.9%
合計	17,063	1422	552,160,402	100.0%

所 属		款	項	目	事業名	種 別
健康づくり推進課		4	1	1	日曜休日応急診療所管理事業	見直し
境港市まちづくり総合プラン				1-(5)	市民の健康づくり（健康寿命の延伸）の推進	
SDGs	3	すべての人に健康と福祉を				

事業概要	一般の医療機関が営業していない日曜日、祝日及び年末年始（12/31, 1/2, 1/3）における一次救急医療に対応するため診療所を開設し、内科及び小児科の診療を行う。運営は指定管理者（境港医師協会）に委託。コロナ以降、受診者数が減少し、運営が厳しくなっているため、令和6年度から指定管理料を増額(300万円→500万円)。
------	---

事業目的	休日に発生する医療への応急体制を整え、市民の健康保持に寄与する。
------	----------------------------------

事業実績・得られた効果・課題	<p>○事業実績 令和6年度 受診者465人 令和5年度 受診者489人 （前年比95.1%）</p> <p>○得られた効果 一次救急医療機関として患者の受け入れを行った。</p> <p>○課題 コロナ以前の水準(平成31年度受診者812人、平成30年度受診者950人)に、患者数が戻っていない。</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		5,509,000	0	5,509,000	0	5,506,551
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	0	0	0		0
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	5,509,000	0	5,509,000		5,506,551

令和6年度歳出内訳

役 務 費（保険料）	331									
委 託 料	5,213,180									
医療事務システム保守料	213,180									
委 託 先 (株)ケイズ										
期 間 R3.9.1～R8.8.31										
指定管理委託料	5,000,000									
指定管理者 境港医師協会										
<table><tr><td></td><td>第1回</td><td>第2回</td></tr><tr><td>支 払 日</td><td>R6.4.30</td><td>R6.10.31</td></tr><tr><td>支払金額</td><td>3,000,000円</td><td>2,000,000円</td></tr></table>		第1回	第2回	支 払 日	R6.4.30	R6.10.31	支払金額	3,000,000円	2,000,000円	
	第1回	第2回								
支 払 日	R6.4.30	R6.10.31								
支払金額	3,000,000円	2,000,000円								
使用料及び賃借料	293,040									
医療事務システム賃貸借料										
契 約 先 (株)ケイズ										
期 間 R3.9.1～R8.8.31										

所 属	款	項	目	事業名	種 別
健康づくり推進課	4	1	1	妊婦・乳児一般健康診査	継続
境港市まちづくり総合プラン				1-(1)	出会いから妊娠・出産に至るまでの支援
				1-(3)	家庭に寄り添った子育て支援の推進
SDGs	3	すべての人に健康と福祉を			

事業概要	妊婦に14回分・乳児に2回分の一般健康診査を実施する。
------	-----------------------------

事業目的	妊娠経過及び乳児の成長発達上、必要な時期に、健診受診が出来る環境をつくることで、妊婦・乳児の健康管理の向上を図る。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	<p>○事業実績</p> <p>妊婦健診 受診件数 2,086件</p> <p>乳児健診 受診件数 361件</p> <p>妊婦・乳児健康診査費用助成件数 妊婦74件、乳児0件</p> <p>○得られた効果</p> <p>妊婦・乳児の健康管理の促進につながった。</p>
----------------	---

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		19,840,000	0	19,840,000	△ 4,686	19,168,399
財源内訳	国庫支出金	422,000	0	422,000		401,000
	県支出金	0	0	0		0
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	19,418,000	0	19,418,000		18,767,399

令和6年度歳出内訳	需用費	67,980
	印刷製本費	
	役務費	222,719
	審査支払手数料	
	委託料	18,877,700
	妊婦健診及び乳児健診業務	
	委託先 鳥取県医師会等	
	妊婦一般健康診査委託料	16,573,990
	乳児一般健康診査委託料	2,303,710

所 属		款	項	目	事業名	種 別
健康づくり推進課		4	1	1	こんにちは赤ちゃん訪問事業	継続
境港市まちづくり総合プラン				1-(3)	家庭に寄り添った子育て支援の推進	
SDGs	3	すべての人に健康と福祉を				

事業概要	<p>生後4か月までの全ての母子を対象に助産師が家庭訪問し、母子の状況、家庭環境などの観察とともに、子育て相談、情報提供などを行う。</p> <p style="text-align: right;">【12月補正】</p>
------	--

事業目的	<p>家庭訪問により、子育ての不安や悩み、母子の心身の状況や養育環境等の把握に努め、必要な助言や情報の提供を行うとともに、支援が必要な家庭に対して適切なサービスの提供につなげる。あわせて、乳児家庭の孤立化を防ぎ、乳児の健全な育成環境の確保を図る。</p>
------	---

事業実績・得られた効果・課題	<p>○訪問実績 令和6年度 産婦訪問実191件（延196件）、新生児・乳児訪問実194件（延200件） 令和5年度 産婦訪問実185件（延192件）、新生児・乳児訪問実176件（延191件）</p> <p>○得られた効果 直接訪問することで、母子の心身や養育環境等の状況が把握でき、子育てに対する適切な指導・助言につながった。</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		535,000	193,000	728,000	0	490,107
財源内訳	国庫支出金	178,000	0	178,000		163,000
	県支出金	178,000	0	178,000		163,000
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	179,000	193,000	372,000		164,107

令和6年度歳出内訳	人件費（会計年度任用職員1人分）	341,015
	需用費	48,092
	消耗品費（パンフレット、身長測定マット等）	
	委託料（助産師）	101,000
	母子訪問指導業務	
	委託先 助産師（個人）	
	母	@2,290円×25件
	子	@1,750円×25件

所 属		款	項	目	事業名	種 別
健康づくり推進課		4	1	1	地域自死対策緊急強化事業	継続
境港市まちづくり総合プラン				1-(5)	市民の健康づくり（健康寿命の延伸）の推進	
SDGs	3	すべての人に健康と福祉を				

事業概要	自分の気持ちに気づいたり、自分の気持ちを言葉で人に伝えられる力をはぐくみ、聴いてくれる人がいる地域づくりに取り組むために、小学6年生対象のアンケート調査や、地域への普及啓発、ゲートキーパー養成講座等に取り組む。
------	---

事業目的	境港市で自らのちを絶つ人をゼロにする。つまりいても自分で立ち直れたり、安心して住めるまちになるために、子どもや保護者が自分の気持ちに気づく力や伝える力、地域の支える力の向上を図る。
------	--

事業実績・得られた効果・課題	<p>○事業実績</p> <p>1 いのちとこころのプロジェクト事業 （教育・保健・福祉部門が連携し、思春期に着目した自死予防対策を実施） ・こころとからだの健康アンケート 実施人数 271人（市内小学6年生） ・作業部会（企画） 実施回数 2回 延参加者数 18人 ・こころの応援団を広げる会 実施回数 1回 参加者数 47人 （関係機関の学習・意見交換・交流の場） ・地域の居場所づくり（ひみつきち） 実施回数 12回 延参加者数 136人</p> <p>2 ゲートキーパー養成講座 実施回数 2回 延参加者数 53人 フォローアップ講座 実施回数 1回 参加者数 15人 ⇒令和6年度末時点ゲートキーパー養成講座修了者 105人</p> <p>3 普及啓発事業 リーフレット配布数 1,696枚 出前講座 9回 延参加者数 284人</p> <p>○得られた効果 こころの応援団を広げる会、ゲートキーパー養成講座等により、地域の理解者を増やすとともに、出前講座や普及啓発活動により、相談窓口やこころのセルフケアについて知ってもらう機会を設けることができた。</p>
----------------	---

歳入・歳出の推移 (単位:円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決算
事業費		616,000	0	616,000	△ 1,379	537,110
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	409,000	0	409,000		343,000
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	207,000	0	207,000		194,110

令和6年度歳出内訳	報 償 費				133,000
	報 償 金	大学教授など	@9,500円×2人	@16,000×2人	@82,000×1人
	需 用 費				219,610
	消耗品費	啓発用リーフレット等			
	役 務 費				14,000
	委 託 料				170,500
	アンケート集計及び分析業務				
	委 託 先	(福)養和会	F & Y境港		

所 属	款	項	目	事業名	種 別
健康づくり推進課	4	1	1	不妊治療費等支援事業	見直し
境港市まちづくり総合プラン			1-(1)	出会いから妊娠・出産に至るまでの支援	
SDG s	3	すべての人に健康と福祉を			

事業概要	不妊検査や保険適用外の特定不妊治療（体外受精・顕微授精）、保険適用となっている一般不妊治療（人工授精を含む）に要する経費の一部を助成する。
------	---

事業目的	特定不妊治療や一般不妊治療（人工授精を含む）、不妊検査に対して助成金を交付することにより、子どもを望む夫婦の経済的負担を軽減し、妊娠・出産しやすい環境を整える。
------	--

事業実績・得られた効果・課題

○事業実績

【不妊相談】

実施回数

3回

相談延人員16人

【不妊治療費助成金】

特定不妊治療

申請者数

3組

助成件数

3件

一般不妊検査

申請者数

8組

助成件数

8件

（人工授精含まない）

申請者数

6組

助成件数

6件

不妊検査

申請者数

8組

助成件数

8件

○得られた効果

子どもを望む夫婦の心理的、経済的負担の軽減

○課題

不妊治療の保険適応化や医療機関等の相談体制の充実により、相談件数等は減少しているが、必要とする方への情報提供が十分でないため、広報の強化が必要。

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		1,616,000	0	1,616,000	0	466,750
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	8,000	0	8,000		5,039
	地方債	0	0	0		0
	ふるさと基金	1,608,000	0	1,608,000		461,711
	一般財源	0	0	0		0

令和6年度歳出内訳	報 償 費	10,080
	報 償 金 カウンセラー @5,040円×2回	
	※1回分は、合同実施した「妊婦相談会」予算で支払い	
	負担金補助及び交付金	456,670
	境港市不妊治療費等助成金	

所 属	款	項	目	事業名	種 別
健康づくり推進課	4	1	1	済生会境港総合病院救急医療事業費補助金	継続
境港市まちづくり総合プラン				1-(5) 市民の健康づくり（健康寿命の延伸）の推進	
SDGs	3	すべての人に健康と福祉を			

事業概要	済生会境港総合病院の救急医療事業に助成する。（特別交付税対象）
------	---------------------------------

事業目的	公的病院である済生会境港総合病院の救急医療事業に助成することにより、救急医療体制の維持を図る。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	<p>○救急搬送受入れ実績 令和6年度 1,091件（前年比 129.1%） 令和5年度 845件</p> <p>○得られた効果 本補助金の活用により救急医療体制が維持でき、入院患者数の増加につながった。</p> <p>○課題 医師の働き方改革等に伴い、派遣医師の勤務時間が増え、人件費が増えている。</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		30,000,000	0	30,000,000	0	30,000,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	0	0	0		0
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	30,000,000	0	30,000,000		30,000,000

令和6年度歳出内訳	<p>負担金補助及び交付金</p> <p>済生会境港総合病院救急医療運営費補助金</p> <p>算出方法 定額</p>
-----------	---

所 属		款	項	目	事業名	種 別
健康づくり推進課 ・子育て支援課		4	1	1	子育て世代包括支援センター事業	見直し
境港市まちづくり総合プラン				1-(3)	家庭に寄り添った子育て支援の推進	
SDG s	3	すべての人に健康と福祉を				

事業概要	<p>平成28年4月、妊娠期から子育て期にわたる様々なニーズに対応した総合的な相談支援と各種の支援サービスへつなぐワンストップ拠点として、子育て世代包括支援センターを設置した。母子保健コーディネーターを中心に、専門職によるきめ細かな相談、支援体制を敷き、全ての妊産婦を継続的に把握するとともに、面談、電話、メール等による切れ目のない支援を行い、併せて、産後ケア事業等による産前産後の支援体制の充実を図る。</p> <p style="text-align: right;">【12月、3月補正】</p>
------	---

事業目的	<p>子育て世代包括支援センターを中心に、妊娠期からの子育て支援に取り組むことで、妊産婦の孤立感の解消を図り、妊娠、出産、子育てに関する情報の発信、また、それらの諸問題への対応等と併せ、虐待事案の発生防止を図る。</p>
------	--

事業実績・得られた効果・課題	<p>○事業実績</p> <p>(1) コーディネーター配置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊婦全数面接による状況等の把握、妊産婦支援台帳の作成、子育てプランの提示説明及び相談等の対応 定例支援会議(24回)における要フォロー率：令和6年度10.3%、令和5年度17.3% <p>(2) 産前・産後サポート事業(助産師による面接、相談等による相談支援)</p> <p>(3) 産後ケア事業(助産師による母体管理、沐浴等の直接的ケア)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産後ヘルパー(1歳未満) 利用者数 令和6年度6人(248時間) 令和5年度3人(37時間) ・産後デイサービス(1歳未満) 利用者数 令和6年度58人(165日) 令和5年度24人(81日) ・産後ショートステイ(4か月未満) 利用者数 令和6年度18人(65日) 令和5年度7人(24日) <p>(4) 安心メール等事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊娠期から就学前まで各時期に応じた内容を配信(合計9回) <p>(5) 育児パッケージ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1か月健康診査 受診者：令和6年度 153件 令和5年度 143件 ・おむつ等購入費用の助成(1歳未満) 助成数 令和6年度 603件 令和5年度 803件 <p>○事業の効果</p> <p>寄り添いながら切れ目のない支援を行うことで、妊娠、出産、子育てに関する不安や負担感の解消、仲間づくりにつながった。</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度			
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用
事業費		7,975,000	3,545,000	11,520,000	△ 17,131
財源内訳	国庫支出金	3,202,000	1,122,000	4,324,000	
	県支出金	1,780,000	663,000	2,443,000	
	地方債	0	0	0	
	その他	0	0	0	
	一般財源	2,993,000	1,760,000	4,753,000	
					決算
					11,040,737
					3,685,537
					2,069,816
					0
					0
					5,285,384

令和6年度歳出内訳	人件費（会計年度任用職員1名）	3,944,597
	需用費	224,730
	消耗品	92,400
	印刷製本費（子育てサポートガイド、おむつ券ほか）	132,330
	役務費（郵送料）	48,300
	委託料	4,776,710
	1か月健診業務	681,074
	委託先 西部地区委託医療機関	
	産後ヘルパー業務	250,236
	委託先 （公社）境港市シルバー人材センター	
	産後デイサービス業務	2,558,300
	委託先 西部地区委託医療機関等（5機関）	
	産後ショートステイ業務	
	委託先 西部地区委託医療機関等（5機関）	1,287,100
	使用料及び賃借料	198,000
	プログラム使用料 母子健康手帳アプリ 母子モ	
	負担金補助及び交付金	93,400
	補助金 1か月健診助成金	
	扶助費	1,755,000
	おむつ券購入費用助成	

所 属		款	項	目	事業名	種 別
健康づくり推進課		4	1	1	絵本で育む親子関係事業	継続
境港市まちづくり総合プラン				1-(3)	家庭に寄り添った子育て支援の推進	
SDG s	3	すべての人に健康と福祉を				

事業概要	子どもの成長に合わせて多くの絵本に出会える機会をつくるため、母子手帳交付時（妊娠期からの読み聞かせ）や6か月児健診時（ブックスタート）、1歳6か月児健診時（ブックスタートプラス）に絵本を手渡し、読み聞かせを通じた親子関係づくりを支援する。
------	---

事業目的	子どもの成長に合わせて多くの絵本に出会える機会をつくとともに、絵本の読み聞かせを通じて親子のこころを育み、親から子へ、子から親へ思いをつなぐ親子関係づくりの一助とする。
------	--

事業実績・得られた効果・課題	<p>○事業実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊娠期からの読み聞かせ 実施者数 178人 ・ブックスタート 実施者数 194人 ・ブックスタートプラス 実施者数 186人 <p>○得られた効果</p> <p>読み聞かせを通じた親子関係づくりに寄与。子どもに読み聞かせをすることで、心がなごむ、落ち着く、子どもとゆっくり向き合う時間が取れる等の意見をいただいている。</p>
----------------	---

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		936,000	0	936,000	0	692,444
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	468,000	0	468,000		346,161
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	468,000	0	468,000		346,283

令和6年度歳出内訳	<p>需用費</p> <p>絵本購入費</p>
-----------	-------------------------

所 属		款	項	目	事業名	種 別
健康づくり推進課		4	1	1	産後うつ予防事業	継続
境港市まちづくり総合プラン				1-(3)	家庭に寄り添った子育て支援の推進	
SDG s	3	すべての人に健康と福祉を				

事業概要	出産後間もない時期(産後2週、4週)に、産後うつ検査を取り入れた産婦健康診査を実施し、産後の初期段階における母子に対する支援を強化する。
------	--

事業目的	産後うつの予防や新生児への虐待予防等を図るため、出産後間もない時期に、産後うつ検査を取り入れた産婦健診を実施し、産後の初期段階における母子に対する支援を強化する。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	<p>○事業実績</p> <p>令和6年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2週間 156人(エジンバラ9点以上9.0%) ・4週間 155人(エジンバラ9点以上6.5%) ・助成(里帰り対象者分) 実施件数 33件(延べ) <p>令和5年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2週間 140人(エジンバラ9点以上10.7%) ・4週間 141人(エジンバラ9点以上7.8%) ・助成(里帰り対象者分) 実施件数 29件(延べ) <p>○得られた効果</p> <p>産後健診を通じて、支援が必要な家庭を早期に把握することができた。</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位:円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		1,831,000	0	1,831,000	0	1,713,457
財源内訳	国庫支出金	893,000	0	893,000		832,000
	県支出金	0	0	0		0
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	938,000	0	938,000		881,457

令和6年度歳出内訳	需用費	15,400
	印刷製本費	
	役務費	25,523
	手数料 審査支払手数料	
	委託料	1,525,000
	産後健康診査業務 委託先 (公社)鳥取県西部医師会等	
	負担金補助及び交付金	147,534
	補助金 産婦 延べ33件	

所 属	款	項	目	事業名	種 別
健康づくり推進課	4	1	1	病院群輪番制病院設備整備事業	継続
境港市まちづくり総合プラン			1-(5)	市民の健康づくり（健康寿命の延伸）の推進	
SDGs	3	すべての人に健康と福祉を			

事業概要	病院群輪番制病院が実施する医療機器整備の経費を補助する。※市内で病院群輪番制病院に該当するのは、済生会境港総合病院のみ。
------	--

事業目的	地域の二次救急医療を支える病院群輪番制病院（済生会境港総合病院）に対し、医療機器整備の経費を補助し、医療提供体制を確保する。
------	--

事業実績・得られた効果・課題	<p>○令和6年度の整備内容 人工呼吸器3台を購入</p> <p>○得られた効果 機器の更新により、医療提供体制の充実が図られた。</p>
----------------	---

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		2,904,000	0	2,904,000	0	1,390,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	0	0	0		0
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	2,904,000	0	2,904,000		1,390,000

令和6年度歳出内訳	負担金補助及び交付金
	補助金
	鳥取県西部広域行政管理組合輪番制整備費特別負担金
	交付先 鳥取県西部広域行政管理組合
	負担割合 国1/3 県1/3 市1/3（上限額 22,000千円） ※補助交付病院：鳥取県済生会境港総合病院

所 属		款	項	目	事業名	種 別
健康づくり推進課		4	1	1	熱中症予防対策事業	見直し
境港市まちづくり総合プラン				1-(5)	市民の健康づくり（健康寿命の延伸）の推進	
SDGs	3	すべての人に健康と福祉を				

事業概要	<p>熱中症は住居内で発生することが多く、熱中症による救急搬送予防、死亡ゼロを目指し、自宅にエアコンのない世帯へのエアコン設置のための助成を行う。</p> <p style="text-align: right;">【6月補正】</p>
------	--

事業目的	<p>近年は高温日が増加し、市内においては熱帯夜が多い環境にある中、特に高齢者においては、熱中症の特徴である屋内における発症率が高い状況が続いていることから、自宅にエアコンのない世帯へのエアコン設置のための助成を行い、自宅での熱中症を予防する。</p>
------	--

事業実績・得られた効果・課題	<p>○エアコン助成実績 令和6年度 8世帯（生活保護世帯2、高齢者世帯6） 令和5年度 6世帯（生活保護世帯1、高齢者世帯2、障がい者世帯2、就学前世帯1）</p> <p>○得られた効果 本市は熱帯夜が多い環境にあり、熱中症で救急搬送される約7割は高齢者であることや、熱中症の発症の約半数が住居内で起こっていることから、エアコン設置による熱中症予防は有用である。</p> <p>○課題 対象者に情報が行き届くよう、引き続き関係部署と連携し、事業の周知を図る。</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		250,000	350,000	600,000	0	393,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	/	0
	県支出金	0	0	0		0
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	250,000	350,000	600,000		393,000

令和6年度歳出入内訳	<p>負担金補助及び交付金</p> <p>境港市熱中症対策エアコン購入費補助金</p>
------------	---

所 属	款	項	目	事業名	種 別
健康づくり推進課	4	1	1	妊産婦タクシー助成事業	継続
境港市まちづくり総合プラン				1-(1)	出会いから妊娠・出産に至るまでの支援
				1-(3)	家庭に寄り添った子育て支援の推進
SDGs	3	すべての人に健康と福祉を			

事業概要	<p>妊娠中の方から産後1か月健診までの産婦を対象に、健診受診や出産時等に利用したタクシー代の6回分(自己負担金2割、上限1回あたり6千円、償還払い)を助成する。</p> <p style="text-align: right;">【12月補正】</p>
------	---

事業目的	<p>タクシー代を補助することで、妊産婦の身体への負担や経済的な負担を軽減し、健やかな出産、産後の生活に寄与する。</p>
------	---

事業実績・得られた効果・課題	<p>○事業実績</p> <p>令和6年度 14人 (39回)</p> <p>令和5年度 8人 (18回)</p> <p>令和4年度 5人 (16回)</p> <p>○得られた効果</p> <p>通院のためのタクシー代を助成することで妊産婦の経済的、心理的負担軽減が図られた。</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位:円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		60,000	170,000	230,000	0	165,472
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	/	0
	県支出金	0	0	0		0
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	60,000	170,000	230,000		165,472

令和6年度歳出内訳	<p>負担金補助及び交付金</p> <p>妊産婦タクシー交通費補助金</p> <p>交 付 先 個人 延べ15件</p>
-----------	--

所 属		款 項 目		事業名	種 別	
健康づくり推進課		4	1	1	がん患者の社会参加支援事業	継続
境港市まちづくり総合プラン				1-(9)	互いの人権を尊重する社会の実現	
SDGs	10	人や国の不平等をなくそう				

事業概要	がん治療の化学療法・放射線療法による脱毛や手術療法により乳房を切除された方を対象にウィッグ（かつら）や補整下着の購入費用の一部を助成する。
------	---

事業目的	がんの治療により、脱毛または乳房を切除された方に対し、補整具（ウィッグ（かつら）・乳房補整具）の購入費用の一部を助成することで、精神的・経済的負担を軽減することにより、社会参加の促進及び療養生活の質の向上を図る。
------	--

事業実績・得られた効果・課題	<p>○ウィッグ（かつら）及び補整下着助成実績 令和6年度 ウィッグ9件、補整下着2件 令和5年度 ウィッグ10件、補整下着2件</p> <p>○得られた効果 助成を受けた方の精神的・経済的負担の軽減や社会参加の促進及び療養生活の質の向上に寄与した。</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		140,000	0	140,000	33,150	173,150
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	0	0	0		0
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	140,000	0	140,000		173,150

令和6年度歳出内訳	<p>負担金補助及び交付金</p> <p>境港市がん患者の社会参加支援事業補助金</p> <p>交 付 先 個人9件</p>
-----------	---

所 属		款	項	目	事業名	種 別
健康づくり推進課		4	1	1	ハイハイ期親子応援事業	継続
境港市まちづくり総合プラン				1-(3)	家庭に寄り添った子育て支援の推進	
SDGs	3	すべての人に健康と福祉を				

事業概要	<p>助産師の家庭訪問により、生活状況等を把握し、個々の状況に応じた育児支援を行う。同時に産後うつ指標であるエジンバラ産後うつ質問票を実施することで、こころの状況を客観的な指標により評価し、うつ予防及び育児支援につなげる。断乳や離乳食の3回食への移行、また入園、就業、準備など多くのことに直面する時期を対象とした訪問応援事業。</p> <p style="text-align: right;">【12月補正】</p>
------	---

事業目的	助産師がおおよそ生後8か月の親子を全数家庭訪問をすることで、親子の生活環境や子育て状況、こころの状況等を把握し、個々の状況に応じた必要な情報提供、支援に繋げ、うつ予防及び育児支援を行う。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	<p>○事業実績 令和6年度 対象数172件 実施数160件 令和5年度 対象数181件 実施数173件 電話や訪問ができなかった親子については、手紙の郵送やLINE等による対応 相談内容：食事に関すること、育児や発達に関すること、保育園に関すること等</p> <p>○得られた効果 親子の子育て状況等の確認や情報提供を行うことで、早期からの必要な支援等につながっている。</p>
----------------	---

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決算
事業費		3,174,000	255,000	3,429,000	10,006	3,432,522
財源内訳	国庫支出金	2,114,000	0	2,114,000		2,482,000
	県支出金	528,000	0	528,000		620,000
	地方債	0	0	0		0
	ふるさと基金	530,000	0	530,000		330,522
	一般財源	2,000	255,000	257,000		0

令和6年度歳出内訳	人件費（会計年度任用職員1名）	3,415,522
	役務費（郵送料）	17,000

所 属		款	項	目	事業名	種 別
健康づくり推進課		4	1	1	出産・子育て応援事業	継続
境港市まちづくり総合プラン				1-(3)	家庭に寄り添った子育て支援の推進	
SDGs	3	すべての人に健康と福祉を				

事業概要	<p>妊娠届出時から妊婦や子育て家庭に対し、出産・育児等の見通しを寄り添って立てるための面談や継続的な情報発信等により必要な支援につなぐ伴走型相談支援の充実を図るとともに、妊婦、その配偶者等に対し、出産育児関連用品の購入費助成や子育て支援サービスの利用負担軽減を図る経済的支援（計10万円相当）を一体として実施する。</p> <p style="text-align: right;">【12月補正】</p>
------	--

事業目的	<p>妊娠及び出生届出時に計10万円の経済的支援を行うほか、出産・育児に必要な支援を確実に受けられるよう、身近で相談に応じ、時には関係機関とも連携しながら、積極的・継続的に関わっていくことで、全ての妊婦・子育て家庭がより安心して出産・育児に臨める環境をつくることを目的とする。</p>
------	--

事業実績・得られた効果・課題	<p>○事業実績</p> <p>(1) 出産・子育て応援給付金 出産応援ギフト175人、子育て応援ギフト187人</p> <p>(2) 伴走型支援 LINE登録者数：約570人 LINE相談件数（令和6年度）：実104件、延160件</p> <p>○得られた効果 出産や子育てにかかる経済面での負担軽減および、正しい情報提供や相談にのることで、妊娠、出産や子育てに対する不安の解消につながった。</p>
----------------	---

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		23,364,000	287,000	23,651,000	6,225	21,733,898
財源内訳	国庫支出金	15,013,000	0	15,013,000		13,975,000
	県支出金	4,173,000	0	4,173,000		3,925,000
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	4,178,000	287,000	4,465,000		3,833,898

令和6年度歳出内訳	人件費（会計年度任用職員1人）	3,453,869
	需用費	12,540
	印刷製本費	
	役務費	101,489
	通信運搬費	タブレットPC通信料
	使用料及び賃借料	66,000
	プログラム使用料	LINEプログラム使用料
	扶助費	18,100,000
		出産応援ギフト（@50,000円×175人）
		子育て応援ギフト（@50,000円×187人）

所 属		款	項	目	事業名	種 別
健康づくり推進課		4	1	2	予防接種費	継続
境港市まちづくり総合プラン				1-(3)	家庭に寄り添った子育て支援の推進	
SDGs	3	すべての人に健康と福祉を				

事業概要	子どもの感染症を予防し、子どもの健康の保持増進を図る。 <div>【3月補正】</div>
------	--

事業目的	予防接種は体の中に免疫抗体を作り、感染症予防、発病予防に高い有効性が認められている。特に定期の予防接種は、感染すると重症化、蔓延化しやすい疾患の予防に効果があることから、予防接種により乳幼児の健全な成長発達を図る。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	○予防接種実績			
	種類	対象者数	接種者数	接種率
	ヒブ	760人	213人	28.0%
	小児用肺炎球菌	752人	726人	96.5%
	四種混合	757人	253人	33.4%
	五種混合	757人	485人	64.0%
	BCG	193人	178人	92.2%
	MR（麻しん・風しん）1期・2期	418人	400人	95.7%
	日本脳炎	865人	873人	100.9%
	二種混合	278人	243人	87.4%
	子宮頸がん（定期接種）	408人	226人	55.4%
	（キャッチアップ接種）	4,677人	2,481人	53.0%
	水痘	771人	353人	45.8%
	B型肝炎	570人	567人	99.5%
	□タリックス	380人	223人	58.7%
	□タテック	570人	217人	38.1%

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		81,780,000	10,685,000	92,465,000	△ 17,780	89,488,073
財源内訳	国庫支出金	539,000	0	539,000		377,500
	県支出金	9,000	0	9,000		58,640
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	81,232,000	10,685,000	91,917,000		89,051,933

令和6年度歳出内訳	報 償 費	39,000
	事故調査委員会報酬 @13,000円×3人	
	需 用 費	152,196
	印刷製本費	62,920
	消耗品費	89,276
	役 務 費	251,437
	保 険 料	71,437
	通信運搬費	180,000
	委 託 料	88,701,420
	委 託 先 （公社）鳥取県西部医師会	
負担金補助及び交付金		344,020
健康被害給付金 ロタウイルス1人、新型コロナウイルス2人		

所 属	款	項	目	事業名	種 別
健康づくり推進課	4	1	2	小児インフルエンザ予防接種費助成事業	継続
境港市まちづくり総合プラン			1-(3)	家庭に寄り添った子育て支援の推進	
SDGs	3	すべての人に健康と福祉を			

事業概要	生後6か月～就学前の子どもを対象にインフルエンザ予防接種費用を助成し、罹患及び重症化を予防する。
------	--

事業目的	就学前の子どもに対して、インフルエンザ予防接種費用を助成し、罹患及び重症化を予防する。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	<p>○事業実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助成発行枚数 (令和6年度) 1,312枚 (令和5年度) 1,347枚 ・助成券使用枚数 (1,500円助成含む) (令和6年度) 633枚 (令和5年度) 626枚 ・使用率 (令和6年度) 48.2% (令和5年度) 46.5% ・里帰り予防接種助成者数 (令和6年度) 3人 (令和5年度) 2人 <p>○得られた効果</p> <p>就学前の子どもの罹患・重症化の予防と対象家庭の経済的負担の軽減が図られた。</p>
----------------	---

歳入・歳出の推移 (単位:円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		1,770,000	0	1,770,000	0	1,406,406
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	0	0	0		0
	地方債	0	0	0		0
	ふるさと基金	1,770,000	0	1,770,000		1,406,406
	一般財源	0	0	0		0

令和6年度歳出内訳	需用費	43,906
	消耗品費	
	役務費	98,000
	通信運搬費	
	委託料	1,264,500
	境港市小児インフルエンザ予防接種費助成事業委託 委託先 (公社) 鳥取県西部医師会、(大) 鳥取大学	

所 属		款	項	目	事業名	種 別
健康づくり推進課		4	1	2	風しんワクチン予防接種費補助金	継続
境港市まちづくり総合プラン				1-(5)	市民の健康づくり（健康寿命の延伸）の推進	
SDGs	3	すべての人に健康と福祉を				

事業概要	風しんの流行による悪影響が、出生した子どもに及ぶことを未然に防ぐため、抗体検査の結果抗体価が低かった者に対して、風しんワクチン接種費用を助成する。
------	---

事業目的	風しんが流行し、妊婦が風しんウイルスに感染すると、出生する子どもに先天性風しん症候群の発症が懸念される。これを防ぐため、検査の結果抗体価が低かった者に対し、風しんワクチンの接種を促す。
------	--

事業実績・得られた効果・課題	<p>○接種実績 令和6年度 29人（うち妊婦の夫5人） 令和5年度 24人（うち妊婦の夫5人）</p> <p>○得られた効果 妊婦への風しんウイルス感染防止の促進</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		240,000	0	240,000	0	207,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	120,000	0	120,000		103,000
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	120,000	0	120,000		104,000

令和6年度歳出内訳	<p>負担金補助及び交付金</p> <p>風しんワクチン予防接種費補助金</p> <p>交 付 先 個人 29件</p>
-----------	---

所 属		款	項	目	事業名	種 別
健康づくり推進課		4	1	2	高齢者肺炎球菌ワクチン接種事業	見直し
境港市まちづくり総合プラン				1-(5)	市民の健康づくり（健康寿命の延伸）の推進	
SDGs	3	すべての人に健康と福祉を				

事業概要	高齢者が発症すれば重症化の恐れのある肺炎を予防するため、65歳の者と60歳以上64歳以下で心臓や腎臓、呼吸器に重い病気のある者を対象に、成人用肺炎球菌ワクチンの接種を実施する。令和5年度までは、経過措置として上記の者に加え、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳の者も対象となっていた。
------	--

事業目的	ワクチン接種により、肺炎を発症する高齢者を減らすことを目的とする。
------	-----------------------------------

事業実績・得られた効果・課題

○接種実績			
(令和6年度)	対象者数	接種者数	接種率
・課税世帯	386人	105人	27.2%
・非課税世帯	71人	16人	22.5%
(令和5年度)	対象者数	接種者数	接種率
・課税世帯	962人	312人	32.4%
・非課税世帯	393人	110人	28.0%
○得られた効果	高齢者の肺炎予防と経済的負担の軽減が図られた。		

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		1,904,000	0	1,904,000	0	871,514
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	0	0	0		0
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	1,904,000	0	1,904,000		871,514

令和6年度歳出内訳	需用費	105,464
	印刷製本費	
	役務費	44,000
	通信運搬費	
	委託料	722,050
	高齢者肺炎球菌ワクチン接種業務 委託先 (公社) 鳥取県西部医師会	

所 属	款	項	目	事業名	種 別
健康づくり推進課	4	1	2	風しん対策事業	継続
境港市まちづくり総合プラン				1-(1)	出会いから妊娠・出産に至るまでの支援
				1-(3)	家庭に寄り添った子育て支援の推進
SDGs	3	すべての人に健康と福祉を			

事業概要	風しんの抗体保有率が特に低いとされる昭和37年4月2日生～昭和54年4月1日生の男性に対して、予防接種法に基づく定期接種の対象として令和元～令和6年度まで無料で定期接種を実施する。
------	--

事業目的	風しんの抗体保有率が特に低いとされる昭和37年4月2日生～昭和54年4月1日生の男性を対象に定期予防接種を実施し、風しんの根絶を目指す。
------	--

事業実績・得られた効果・課題	○事業実績	令和6年度	令和5年度
	対象者	2,654人	2,774人
	抗体検査	111人	64人
	予防接種	38人	12人
	○得られた効果	風しんの抗体保有率が低いとされる者の不安解消と予防促進が図られた。	

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		3,250,000	0	3,250,000	0	1,342,310
財源内訳	国庫支出金	1,250,000	0	1,250,000		642,000
	県支出金	0	0	0		0
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	2,000,000	0	2,000,000		700,310

令和6年度歳出内訳	需用費	54,726
	印刷製本費	30,030
	消耗品費	24,696
	役務費	371,900
	通信運搬費	341,000
	手数料	30,900
	委託料	915,684
	抗体検査等業務 委 託 先	鳥取県医師会等

所 属		款	項	目	事業名	種 別
健康づくり推進課		4	1	2	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業	繰越明許
境港市まちづくり総合プラン				1-(5)	市民の健康づくり（健康寿命の延伸）の推進	
SDGs	3	すべての人に健康と福祉を				

事業概要	令和5年9月20日から令和6年3月31日までの期間で実施された令和5年度の新型コロナウイルスワクチンの秋開始接種の終了に伴い、コールセンター閉鎖に伴う残務処理を行う。
------	---

事業目的	新型コロナウイルスワクチン接種のために必要な体制を整備する。
------	--------------------------------

事業実績・得られた効果・課題	○事業実績 令和2年度から続いた新型コロナウイルスワクチン接種のためのコールセンターの閉鎖を行った。
----------------	---

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		繰越額	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		2,546,000	0	2,546,000	0	52,676
財源内訳	国庫支出金	2,546,000	0	2,546,000		0
	県支出金	0	0	0		0
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	0	0	0		52,676

令和6年度歳出内訳	需用費	26,169
	消耗品費	
	役務費	26,507
	通信運搬費	20,941
	手数料	5,566

所 属	款	項	目	事業名	種 別
健康づくり推進課	4	1	2	妊産婦インフルエンザ予防接種費助成事業	継続
境港市まちづくり総合プラン			1-(1)	出会いから妊娠・出産に至るまでの支援	
SDGs	3	すべての人に健康と福祉を			

事業概要	インフルエンザにかかると重症化しやすいといわれる妊婦及び乳児に密接に関わる産婦に対して、インフルエンザ予防接種費用を助成し、罹患及び重症化を予防する。
------	---

事業目的	インフルエンザにかかると重症化しやすいといわれる妊婦及び乳児に密接に関わる産婦に対して、インフルエンザ予防接種費用を助成し、罹患及び重症化を予防する。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	<p>○事業実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助成発行枚数 (令和6年度) 298人 (令和5年度) 288人 ・助成券使用枚数 (令和6年度) 100人 うち妊婦33人、産婦67人 (令和5年度) 99人 うち妊婦41人、産婦58人 ・使用率 (令和6年度) 33.6% (令和5年度) 34.3% ・里帰り予防接種助成者数 (令和6年度) 1人 (令和5年度) 2人 <p>○事業の効果 妊産婦の感染予防と経済的負担軽減が図られた。</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		299,000	0	299,000	0	250,600
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	0	0	0		0
	地方債	0	0	0		0
	ふるさと基金	299,000	0	299,000		250,600
	一般財源	0	0	0		0

令和6年度歳出内訳	需用費	11,600
	消耗品費	
	役務費(郵送料)	39,000
	通信運搬費	
	委託料	200,000
	境港市妊産婦インフルエンザ予防接種費助成事業委託 委 託 先 (公社) 鳥取県西部医師会、(大) 鳥取大学	

所 属	款	項	目	事業名	種 別
健康づくり推進課	4	1	2	重度障がい者インフルエンザ予防接種助成事業	継続
境港市まちづくり総合プラン			1-(7)	障がいのある方が地域で安心して暮らせる社会の構築	
SDGs	3	すべての人に健康と福祉を			

事業概要	就学後から60歳未満の者で、心臓機能障害1級・腎臓機能障害1級・ヒト免疫不全による免疫不全障害のいずれかに該当する者に対して、インフルエンザ予防接種費用を助成し、罹患及び重症化を予防する。
------	--

事業目的	インフルエンザにかかると重症化しやすいといわれる重度障がい者に対して、インフルエンザ予防接種費用を助成し、罹患及び重症化を予防する。
------	--

事業実績・得られた効果・課題	<p>○事業実績</p> <p>助成発行枚数 (令和6年度) 39人 (令和5年度) 42人</p> <p>助成券使用枚数 (令和6年度) 11人 (令和5年度) 11人</p> <p>使用率 (令和6年度) 28.2% (令和5年度) 26.2%</p> <p>○得られた効果</p> <p>重度障がい者の感染予防と経済的負担軽減が図られた。</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		48,000	0	48,000	0	27,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	0	0	0		0
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	48,000	0	48,000		27,000

令和6年度歳出入内訳	役 務 費	5,000
	通信運搬費	
	委 託 料	22,000
	境港市重度障がい者インフルエンザ予防接種費助成事業委託 委 託 先 (公社) 鳥取県西部医師会、(大) 鳥取大学	

所 属		款	項	目	事業名	種 別
健康づくり推進課		4	1	2	新型コロナウイルスワクチン接種事業	繰越明許
境港市まちづくり総合プラン				1-(5)	市民の健康づくり（健康寿命の延伸）の推進	
SDGs	3	すべての人に健康と福祉を				

事業概要	令和5年9月20日から令和6年3月31日までの期間で実施された令和5年度の新型コロナウイルスワクチン秋開始接種を実施した医療機関等に対して、接種費用を支払う。
------	---

事業目的	新型コロナウイルスの予防接種を実施することにより、市民の健康の保持を図る。
------	---------------------------------------

事業実績・得られた効果・課題	<p>○事業実績</p> <p>令和5年度の新型コロナウイルスワクチン秋開始接種分の委託料を支払った。</p>
----------------	---

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		繰越額	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		2,103,530	0	2,103,530	0	533,093
財源内訳	国 庫 支 出 金	2,103,530	0	2,103,530		533,093
	県 支 出 金	0	0	0		0
	地 方 債	0	0	0		0
	そ の 他	0	0	0		0
	一 般 財 源	0	0	0		0

令和6年度歳出内訳	<p>委 託 料</p> <p>新型コロナウイルスワクチン接種委託料</p> <p>委 託 先 17医療機関、鳥取県国民健康保険団体連合会</p>
-----------	--

所 属		款	項	目	事業名	種 別
健康づくり推進課		4	1	2	新型コロナウイルス感染症予防接種費	新規
境港市まちづくり総合プラン				1-(5)	市民の健康づくり（健康寿命の延伸）の推進	
SDGs	3	すべての人に健康と福祉を				

事業概要	<p>新型コロナウイルスワクチンの予防接種が高齢者の発病や重症化予防に有効であることから、65歳以上の高齢者及び60歳以上64歳以下で心臓や腎臓、呼吸器に重い病気のある人を対象に、ワクチン接種を実施する。</p> <p style="text-align: right;">【6月補正】</p>
------	---

事業目的	<p>新型コロナウイルスワクチンの予防接種を促進することにより、高齢者の発病や重症化を予防し、市内高齢者の健康保持を図る。</p>
------	---

事業実績・得られた効果・課題

○事業実績			
	対象者数	接種者数	接種率
課税世帯	7,376人	2,521人	34.2%
非課税世帯	3,597人	1,503人	41.8%
○得られた効果			
	高齢者の感染予防と経済的負担軽減が図られた。		

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		0	95,233,000	95,233,000	0	58,035,625
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	0	0	0		0
	地方債	0	0	0		0
	接種助成金	0	54,564,000	54,564,000		33,399,200
	一般財源	0	40,669,000	40,669,000		24,636,425

令和6年度歳出内訳	需用費	842,259
	印刷製本費（受診券、予診票等）	
	役務費	667,926
	通信運搬費	
	委託料	56,525,440
	新型コロナウイルス接種業務、システムレイアウト変更対応等 委託先（公社）鳥取県西部医師会、（株）ケイズ、（株）カワバタ印刷	

所 属	款	項	目	事業名	種 別
健康づくり推進課	4	1	2	高齢者の带状疱疹予防接種事業	新規
境港市まちづくり総合プラン				1-(5) 市民の健康づくり（健康寿命の延伸）の推進	
SDGs	3	すべての人に健康と福祉を			

事業概要	<p>高齢者が発症すれば重症化の恐れのある带状疱疹を予防するため、65歳の者と60歳以上64歳以下の者でヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障害を有する者として厚生労働省令で定める者を対象に、带状疱疹予防接種を実施する。令和7年度からの5年間は経過措置として上記の者に加え、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳の者も対象とする。</p> <p style="text-align: right;">【3月補正】</p>
------	--

事業目的	ワクチン接種により、带状疱疹を発症する高齢者を減らすことを目的とする。
------	-------------------------------------

事業実績・得られた効果・課題	<p>○事業実績 令和7年4月1日からの定期接種開始までに対象者2,381人へ受診券を送付。</p> <p>○得られた効果 年度内に受診券を送付できたことで接種を希望される方の早期接種につながった。 ※令和7年4月実績78人</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		0	1,175,000	1,175,000	0	1,079,224
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	0	0	0		0
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	0	1,175,000	1,175,000		1,079,224

令和6年度歳出内訳	役 務 費	216,292
	通信運搬費	
	委 託 料	862,932
	高齢者带状疱疹ワクチン接種印刷等業務	
	委 託 先	(株)ケイズ、(株)クリアプラス、(株)カワバタ印刷

所 属	款	項	目	事業名	種 別
市 民 課	4	1	3	玉井斎場管理組合分担金	継続
境港市まちづくり総合プラン			4-(6)	市民生活に密着した都市基盤の整備	
SDGs	11	住み続けられるまちづくりを			

事業概要	玉井斎場管理組合の経費を松江市とともに分担する。
------	--------------------------

事業目的	玉井斎場の設置、管理運営に関する事務を松江市と共同処理するため、玉井斎場管理組合に対し経費を分担している。供用開始（平成7年度）から30年経過したため、利用者が安心・安全に施設を利用できるよう、火葬炉設備の修繕工事を順次実施している。
------	---

事業実績・得られた効果・課題

玉井斎場利用実績				
	境港市	松江市	圏域外	計
令和5年度	529人	250人	5人	784人
令和6年度	571人	250人	7人	828人

前年比：105.6%

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		32,620,000	0	32,620,000	0	32,620,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	0	0	0		0
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	32,620,000	0	32,620,000		32,620,000

令和6年度歳出内訳	負担金補助及び交付金			
	運営管理費分担金			
	均等割（2割）			5,057,000
	実績割（8割）			27,563,000
	（参考）玉井斎場管理組合分担金内訳			
		均等割（2割）	実績割（8割）	合 計
境港市		5,057,000	68.12%	27,563,000
松江市		5,057,000	31.88%	17,955,000
合 計		10,114,000	100.00%	40,461,000

所 属		款	項	目	事業名	種 別
都市整備課		4	1	3	墓地管理事業	継続
境港市まちづくり総合プラン				4-(3)	快適な生活環境づくり（空家の解体促進・防犯対策など）	
SDGs	3	すべての人に健康と福祉を				

事業概要	市営墓地（中央墓園・馬場崎墓地・夕日ヶ丘メモリアルパーク）の適正な維持管理を行う。
------	---

事業目的	墓地としてふさわしい景観と利用環境を保つことを目的に適正な維持管理を行う。
------	---------------------------------------

事業実績・得られた効果・課題

市営墓地（中央墓園・馬場崎墓地）において、年4回、除草、清掃、樹木の施肥及び剪定、点検を行い、適正な維持管理を行った。
中央墓園駐車場整備工事を実施し、利用者にとっての利用環境を整備した。
永代供養による墓地区画の返還が一定数ある一方で、新規の申込は減少傾向で、今後空き区画が増加することが見込まれる。

（参考）市営墓地の状況（令和7年3月31日現在）

	全区画数	空き区画数
馬場崎墓地	834区画	45区画
中央墓園	2,638区画	82区画
夕日ヶ丘メモリアルパーク	192区画	12区画
合 計	3,664区画	139区画

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		9,141,000	0	9,141,000	0	8,559,945
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	0	0	0		0
	地方債	0	0	0		0
	墓地永代使用料	7,597,000	0	7,597,000		3,388,720
	一般財源	1,544,000	0	1,544,000		5,171,225

令和6年度歳出内訳	需用費	204,009
	光熱水費、修繕費ほか	
	委託料	1,390,736
	除草掃除業務	
	業務場所	中央墓園及び馬場崎墓地
	履行期間	R6.4.3～R7.3.28
	委託先	境港市シルバー人材センター
	工事請負費	6,965,200
	中央墓園駐車場整備工事	
	工事場所	中央墓園駐車場
	工 期	R6.6.21～R6.8.9
	請負業者	友貴建設（株）

所 属	款	項	目	事業名	種 別
都市整備課	4	1	3	夕日ヶ丘墓地使用料助成事業	継続
境港市まちづくり総合プラン				4-(3)	快適な生活環境づくり（空家の解体促進・防犯対策など）
SDGs	3	すべての人に健康と福祉を			

事業概要	<p>夕日ヶ丘地区に居住する戸建住宅の所有者等に対し、同地区内に整備された夕日ヶ丘メモリアルパーク墓地使用料の一部を助成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・境港市又は境港市土地開発公社の分譲地を購入された方 75,000円（5㎡区画の場合） ・上記以外の方（定期借地、民間事業者から土地を購入等） 25,000円（5㎡区画の場合）
------	---

事業目的	夕日ヶ丘地区の住宅団地販売促進の一助となることを目的とする。
------	--------------------------------

事業実績・得られた効果・課題

定期借地権契約者2件に対して補助を行った。（1件あたり25,000円）

(参考) 補助実績 (件数)

	R2	R3	R4	R5	R6
市又は公社の分譲地を購入	0	2	0	1	0
その他(定期借地など)	1	1	1	1	2
合 計	1	3	1	2	2

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		100,000	0	100,000	0	50,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	0	0	0		0
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	100,000	0	100,000		50,000

令和6年度歳出内訳	<p>負担金補助及び交付金</p> <p>交 付 先 個人2件（定期借地権の契約者）</p>
-----------	---

所 属	款	項	目	事業名	種 別
環境・ごみ対策課	4	1	4	環境保全対策事業	見直し
境港市まちづくり総合プラン			4-(3)	快適な生活環境づくり（空家の解体促進・防犯対策など）	
SDGs	4	質の高い教育をみんなに		6	安全な水とトイレを世界中に
	7	エネルギーをみんなにそしてクリーンに		12	つくる責任つかう責任
	13	気候変動に具体的な対策を			

事業概要	境港市環境審議会の開催、環境保全に係る各種検査・測定、不法投棄対応、犬糞対策、その他、環境保全に係る啓発等。
------	--

事業目的	将来にわたり、市民にとって健康で快適な生活環境の確保に資する。
------	---------------------------------

事業実績・得られた効果・課題	<p>○事業実績 河川水質調査、自動車騒音調査、ハエ発生状況等の各種調査や不法投棄ごみの処理などを行った。新たに取り組んだヌカカ生息調査では、国立米子工業高等専門学校と市内6地点で調査した結果、すべての地点でヌカカの成虫が確認され、中浜駅周辺が最も多い結果となった。</p> <p>○得られた効果 ①各種調査により快適で住みやすい生活環境の保全 ②不法投棄ごみの処理による市内の生活環境の改善 ③市内でのヌカカの生息調査により、生息数や範囲の状況がわかってきた。 ホームページや市報を通じて、ヌカカ被害に合わないための対策を広報できた。</p> <p>○課題 荒廃農地での不法投棄事案および、ヌカカの発生状況のさらなる調査・分析とその対策。</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		3,551,000	0	3,551,000	7,620	2,842,865
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	0	0	0		0
	地方債	0	0	0		0
	ふるさと基金	3,551,000	0	3,551,000		2,842,865
	一般財源	0	0	0		0

令和6年度歳出内訳	報酬	21,000
	令和6年度境港市環境審議会	
	出席者 3,000円×7人（公務員4人除く）	
	内 容 境港市環境基本計画の進捗状況等の報告	
	旅 費	43,600
	需用費 消耗品費	272,150
	役 務 費	
	手 数 料	627,115
	市内ハエ生息調査（市内5か所×2回）	330,000
	市内河川水質調査（市内6河川×2回）	198,000
	不法投棄ごみ処理手数料	86,515
	保 険 料	12,600
	不法投棄監視カメラ保険料	
	委 託 料	1,820,000
	市内ヌカカ生息状況調査	500,000
	履行期間 R6.4.26～R7.2.28	
	委 託 先 独立行政法人 国立高等専門学校機構 米子工業高等専門学校	
	業務概要 市内におけるヌカカの生息状況調査のための捕獲と分析業務	
	自動車騒音常時監視業務	1,320,000
	履行期間 R6.10.15～R7.3.7	
	委 託 先 中外テクノス（株）岡山営業所	
	業務概要 騒音規制法に基づく道路近傍の自動車騒音測定、面的評価委託業務（法定受託事務）	
	使用料及び賃借料	24,020
	会場借上料	4,030
	有料道路等通行料	13,990
	駐車場使用料	6,000
	備品購入費	34,980
	不法投棄防止監視カメラ	

所 属	款	項	目	事業名	種 別
環境・ごみ対策課	4	1	4	海浜清掃事業	継続
境港市まちづくり総合プラン			4-(2)	他に誇れる海や海辺との共生	
SDGs	14	海の豊かさを守ろう			

事業概要	新屋町から佐斐神町にかけた砂浜の清掃業務。
------	-----------------------

事業目的	本市が誇る白砂青松の弓ヶ浜海岸を保全し、将来に継承する。
------	------------------------------

事業実績・得られた効果・課題	<p>○事業実績</p> <p>①海浜清掃業務委託 稼働日数：60日 作業時間：580時間 ごみ量：可燃物 5,300 kg、不燃物・粗大 2,110 kg</p> <p>②緑地部分の清掃業務委託 稼働日数：19日 作業時間：69時間 ごみ量：可燃物 87kg、不燃物 108kg</p> <p>○得られた効果 住民やサイクリングロード利用者、観光客に対して本市が誇る砂浜の景観を維持、ビーチクリーナーでは砂浜に埋まったごみも回収することから利用者の安心につながった。</p> <p>○課題 機械で清掃しづらい箇所について海浜清掃ボランティアとの協力体制、登録制度の広報</p>
----------------	---

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決算
事業費		5,612,000	0	5,612,000	△ 4,600	4,316,719
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	4,612,000	0	4,612,000		3,465,577
	地方債	0	0	0		0
	海浜清掃委託料	1,000,000	0	1,000,000		851,142
	一般財源	0	0	0		0

令和6年度歳出内訳	人件費（会計年度任用職員2人分）		508,860
	需用費		62,806
	消耗品、燃料費		
	役務費		400,431
	海岸漂着物処理費、回送費、ビーチクリーナー保険料等		
	委託料		1,032,699
	海浜清掃業務委託		729,115
	履行期間	R6.5.20～R7.2.28	
	委託先	（公社）境港市シルバー人材センター	
	業務概要	美保湾海岸線の清掃及びごみの収集運搬	
	緑地部分の清掃業務委託		303,584
	履行期間	R6.5.22～R6.10.31	
	委託先	B型障がい者支援施設 まつぼっくり	
	B型障がい者支援施設	まほろば	
	業務概要	緑地部分のごみの回収	
	使用料及び賃借料		2,311,923
	ビーチクリーナー賃貸料		2,301,923
	施設借上料		10,000

所 属	款	項	目	事業名	種 別
環境・ごみ対策課	4	1	4	猫不妊去勢手術費補助金	継続
境港市まちづくり総合プラン			4-(3)	快適な生活環境づくり（空家の解体促進・防犯対策など）	
SDGs	11	住み続けられるまちづくりを			

事業概要	飼い主のいない猫に不妊去勢手術を受けさせた者に対し、手術費用の補助を行う。
------	---------------------------------------

事業目的	飼い主のいない猫のみだりな繁殖を防止することにより、不幸な猫を減らすとともに、市民の生活環境の保全を図る。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	<p>○事業実績 補助額：上限オス8千円／メス15千円 補助頭数：オス 17頭／メス 36頭 補助金交付者数： 18人</p> <p>○得られた効果 手術によって、飼い主のいない猫の繁殖の連鎖を止めるとともに、新たな生活環境被害の発生を防止することができた。また、猫に起因する苦情件数についても減少傾向にある。</p> <p>○課題 最後まで飼い続ける終生飼養の徹底や飼い猫は屋内で飼うこと、飼い主のいない猫への餌やり禁止など、マナーの啓発が課題である。</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		1,498,000	0	1,498,000	0	527,955
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	534,000	0	534,000		215,200
	地方債	0	0	0		0
	ふるさと基金	964,000	0	964,000		312,755
	一般財源	0	0	0		0

令和6年度歳出入内訳	<p>負担金補助及び交付金</p> <p>境港市野良猫不妊・去勢手術費補助金</p> <p>交付件数 個人18人（オス： 17頭 / メス： 36頭）</p>
------------	--

所 属	款	項	目	事業名	種 別
環境・ごみ対策課	4	1	4	小規模発電設備等導入推進事業補助金	継続
境港市まちづくり総合プラン			4-(1)	持続可能な脱炭素社会の実現	
SDGs	11	住み続けられるまちづくりを		13	気候変動に具体的な対策を

事業概要	家庭用発電設備等（太陽光発電設備等）の導入経費に対する補助を行う。 【9月補正】
------	---

事業目的	家庭用発電設備等（太陽光発電設備等）の普及促進により、脱炭素社会の実現及び災害に対するレジリエンス向上に資する。
------	--

事業実績・得られた効果・課題	<p>○事業実績</p> <p>太陽光発電設備 交付件数：35件（家庭用 33件／事業所用 2件） ※対前年度比＋4件 ※平成21年度以降 累計 883件（設置kW 4,530kW）</p> <p>家庭用蓄電池 交付件数：48件 ※対前年度比＋15件 ※令和3年度以降 累計 118件（設置kWh 1,028kWh）</p> <p>○得られた効果 一般家庭における再生可能エネルギーの普及、災害に対するレジリエンス向上に寄与。 脱炭素社会・ゼロカーボンシティの実現に向けた一助となっている。</p> <p>○課題 近年は新築住宅への太陽光発電設備の設置比率が高く、既存住宅への設置が低調である点。</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		28,440,000	8,400,000	36,840,000	0	26,421,000
財源 内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	12,860,000	4,180,000	17,040,000		12,375,000
	地方債	0	0	0		0
	ふるさと基金	11,971,000	4,220,000	16,191,000		9,903,536
	太陽光発電売電料	3,609,000	0	3,609,000		4,142,464
	一般財源	0	0	0		0

令和6年度歳出内訳	負担金補助及び交付金	
	住宅用太陽光発電システム設置費補助金	8,095,000
	助成設備数	35 件 （うち事業所用2件）
	最大出力の平均値	6.56 kW
	蓄電池設置費補助金	18,326,000
	助成設備数	48 件
	蓄電容量の平均値	9.75 kWh

所 属	款	項	目	事業名	種 別
環境・ごみ対策課	4	1	4	海洋ごみ対策事業	継続
境港市まちづくり総合プラン			4-(2)	他に誇れる海や海辺との共生	
SDGs	11	住み続けられるまちづくりを		14	海の豊かさを守ろう

事業概要	市内の水路にネットフェンスを設置し、漂流ごみを回収するとともに、その実態を広報する。
------	--

事業目的	水路から海洋に流出するごみの削減にあわせ、実態を市報やホームページ等で市民に広報することで、海洋環境の保全やポイ捨ての防止などに対する意識の啓発を図る。
------	--

事業実績・得られた効果・課題	<p>○事業実績</p> <p>実施期間：R6.6.25～R6.12.27</p> <p>場 所：深田川、下ノ川、下ノ川都市下水路</p> <p>実 績：435.4kg（内訳ごみ107.3kg（うちプラスチックごみ44.3kg）、草木328.1kg）</p> <p>広 報：市ホームページ、環境イベント、境考学（境高等学校）など</p> <p>①R6.6.22～R6.7.6 キャンドルナイトin境港2024 海とくらしの史料館 「海ごみについて考えよう」展示</p> <p>②R6.9.18 「総合的な探究の時間「境考学」に係るSDGsセミナー」県立境高等学校</p> <p>③R7.2.10～R7.2.14 展示・上映会 市民交流センター（エントランス） 「川のごみが海のごみになる？ストップポイ捨て、はじめようごみ拾い！」</p> <p>○得られた効果</p> <p>海へ流出するごみの削減に加え、回収したごみを分別して発生原因の推定を行い、広報につなげた。回収されるごみの量は年々減少傾向にある。</p> <p>○課題</p> <p>ポイ捨てや生活ごみの不法投棄への対策</p>
----------------	---

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		1,399,000	0	1,399,000	0	1,123,630
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	250,000	0	250,000		250,000
	地方債	0	0	0		0
	ふるさと基金	1,149,000	0	1,149,000		873,630
	一般財源	0	0	0		0

需 用 費	18,150
印刷製本費	
委 託 料	1,091,200
川ごみ回収調査業務委託	
履行期間	R6.6.25～R6.12.27
委 託 先	(有) 環建
業務概要	深田川、下ノ川、下ノ川都市下水路にネットフェンスを設置して 捕集された川ごみを回収・分別・運搬
使用料及び賃借料	14,280
「川のごみが海のごみになる？ストップポイ捨て、はじめようごみ拾い！」展示・上映会	
開催期間	R7.2.10～R7.2.14
場 所	市民交流センター エントランス
概 要	回収された川ごみや砂浜の清掃活動についての展示、 県立境港総合技術高等学校による沈没船の調査映像、 中海・穴道湖・大山圏域市長会で制作した水中ドローンを使 った圏域内の中海や美保湾の水中の様子を上映。

所 属	款	項	目	事業名	種 別
環境・ごみ対策課	4	1	4	脱炭素先行地域づくり事業補助金	新規
境港市まちづくり総合プラン			4-(1)	持続可能な脱炭素社会の実現	
SDGs	7	エネルギーをみんなにそしてクリーンに		13	気候変動に具体的な対策を

事業概要	「米子市・境港市脱炭素先行地域推進協議会」において承認された太陽光発電設備設置事業及びデータプラットフォーム事業（電力使用状況の見える化）を行う事業者に対して補助等を行う。 【6月補正】
------	--

事業目的	2030年度までに「脱炭素先行地域」に指定された市内観光地（境夢みなとターミナル周辺）及び公共施設群の電気使用に伴う二酸化炭素排出量を実質ゼロとする。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	<p>○事業概要（事業期間：R4～R8）R4年度に環境省が募集する「脱炭素先行地域」に米子市・ローカルエネルギー、山陰合同銀行と共同提案・採択されたもので境港市と米子市にある801の公共施設等（うち境港市は78）の電力使用に伴う二酸化炭素の脱炭素化等を行う。</p> <p>①太陽光発電事業 2,200kW 公共施設 R5 学校給食センター99kW R7（R6繰越）下水道センター 約600kW 荒廃農地 R5 高松町85kW R6 高松町85kW R7 85kW×2か所 R8 1,260kW以上</p> <p>②データプラットフォーム事業（電力使用状況の見える化） R4 データベース構築 R5 出力機能、表示改善 R7 電力以外の見える化、HPへの実装</p> <p>○事業実績 荒廃農地への太陽光設置事業1件 設置場所：高松町荒廃農地 設置内容：太陽光パネル85kW、パワーコンディショナー44.6kW（発電量：82,802kWh/年） 送電先：市庁舎ほか市内公共施設</p> <p>○課題：取組状況を含め広報の強化、エネルギーの地産地消の推進</p>
----------------	---

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度（令和7年度への繰越額 75,333,000）			
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用
事業費		0	84,053,000	84,053,000	0
財源内訳	国庫支出金	0	84,053,000	84,053,000	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	0	0	0	
	一般財源	0	0	0	

令和6年度歳出内訳	負担金補助及び交付金
	脱炭素先行地域づくり事業補助金
	<p>交付先 とうぎんエナジー（株）</p> <p>事業内容 太陽光発電設備の導入（高松町荒廃農地 85kW）</p>

所 属	款	項	目	事業名	種 別
環境・ごみ対策課	4	1	4	電気自動車導入モデル事業	新規
境港市まちづくり総合プラン			4-(1)	持続可能な脱炭素社会の実現	
SDGs	13	気候変動に具体的な対策を			

事業概要	本庁舎に2人乗りの超小型モビリティと呼ばれる電気自動車1台を試験導入する。
------	---------------------------------------

事業目的	脱炭素社会の実現に向けて公用車の電動化を推進する。
------	---------------------------

事業実績・得られた効果・課題	<p>○導入車両 車両名称：トヨタシーポッド 寸 法：全長/全幅/全高 2.49m/1.29m/1.55m 回転半径：最小3.9m 乗車定員：2名 最高速度：60km/h 電池容量：リチウムイオン電池 9,06kWh 充電時間：200V/16Aで約5時間、100V/6Aで約16時間 走行距離：150km（一回の充電走行距離） 外部給電：合計1500Wまで イベントや災害時の給電が可能 運用実績：R6.11.1～R7.3.31 143回/151日（稼働率94.7%）</p> <p>○効 果：走行距離 1,253km 走行時のCO₂排出なし ○課 題：イベントでの積極的な活用</p>
----------------	---

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		276,000	0	276,000	△ 3,020	185,643
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	0	0	0		0
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	276,000	0	276,000		185,643

令和6年度歳出内訳	役 務 費	15,707
	車両保険（全国市有物件災害共済）	
	使用料及び賃借料	169,936
	リース料金（R6.11.1～R7.3.31）	
	リース契約 5年間 1,973,936円(税込) 1か月目 38,736円（税込）、2か月目以降 32,800円（税込）	

所 属	款	項	目	事業名	種 別
環境・ごみ対策課	4	1	4	境港ブルーカーボン藻場造成実証実験事業	新規
境港市まちづくり総合プラン			4-(1)	持続可能な脱炭素社会の実現	
SDGs	13	気候変動に具体的な対策を		14	海の豊かさを守ろう

事業概要	中浜港にて藻場造成の実現可能性の調査とブルーカーボン効果を検証する。 <div>【12月補正】</div>
------	--

事業目的	脱炭素や生物共生を目指して藻場造成の実現可能性の調査とブルーカーボン効果を検証する。
------	--

事業実績・得られた効果・課題	<p>○事業実績 実験内容：中浜港に米子市大崎地区から母藻を移植し藻場造成の可能性調査を行う。 移植対象：ウミトラノオ 中海に自生する胞子によって繁殖する海藻 設置箇所：試験区1、試験区2の各水深50cm、水深100cmに設置 計4か所 設置内容：1か所あたり 基質（海藻の胞子が付着して成長する土台となる） コンクリートブロック14個、廃瓦4枚 魚の住処や基質の砂地への埋没対策 コンクリートスペーサー98個（1ブロックあたり7個使用） 水質浄化効果、安全対策 石炭灰造粒物 20kg×2袋、浮き1つ 令和7年5月に基質設置及び母藻移植を実施。今後、モニタリングを行う。</p> <p>○効果 果：藻場による二酸化炭素吸収による地球温暖化対策と生物多様性の海</p> <p>○課題 題：中海の水質改善、環境教育につなげる仕組みづくり</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		0	210,000	210,000	0	111,592
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	0	0	0		0
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	0	210,000	210,000		111,592

令和6年度歳出内訳	需用費	47,792
	コンクリートブロック、スペーサーブロック、浮き、胴長等	
	備品購入費	63,800
	防水カメラ1台	

所 属	款	項	目	事業名	種 別
下水道課	4	1	4	し尿処理負担金	継続
境港市まちづくり総合プラン			4-(6)	市民生活に密着した都市基盤の整備	
SDGs	6	安全な水とトイレを世界中に			

事業概要	し尿及び浄化槽汚泥（一般廃棄物）を下水道センターで受入処理しており、その処理に要する公共下水道事業会計の経費について、処理負担金として一般会計が負担する。
------	---

事業目的	家庭や事業所などから排出されるし尿等の生活排水の浄化処理、公共用水域の水質保全を推進する。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	し尿・浄化槽汚泥処理実績の推移					
	区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	し 尿	2,296㎡	2,289㎡	1,978㎡	1,930㎡	1,782㎡
	浄化槽汚泥	4,718㎡	4,250㎡	4,604㎡	4,060㎡	4,464㎡
	合 計	7,014㎡	6,539㎡	6,582㎡	5,990㎡	6,246㎡
	脱水汚泥発生量	179.67 t	177.79 t	176.89 t	165.47 t	163.48 t
	し尿処理負担金の状況 (単位：千円)					
		予算額	繰出額	実績額	差額	備考
令和5年度		40,165	40,165	37,097	3,068	余剰額は令和7年度に減額調整
令和6年度		39,031	39,031	39,948	△ 917	不足額は令和8年度に増額調整
※計画処理水量と前年度処理単価等により繰出し、処理実績との差額は後年度に調整する。						

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		39,031,000	0	39,031,000	0	39,031,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	0	0	0		0
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	39,031,000	0	39,031,000		39,031,000

令和6年度歳出内訳	負担金補助及び交付金	
	し尿処理負担金	
	支 払 先	境港市公共下水道事業会計

所 属		款	項	目	事業名	種 別
健康づくり推進課		4	1	5	健康診査事業	継続
境港市まちづくり総合プラン				1-(5)	市民の健康づくり（健康寿命の延伸）の推進	
SDGs	3	すべての人に健康と福祉を				

事業概要	各種がん検診（胃・大腸・肺・子宮・乳）および、肝炎ウイルス検査を市内医療機関、集団検診（検診車等）で実施する。令和7年度から事業を統合し、40歳女性に乳がん検診の無料クーポン券を配布し受診率の向上を目指す。
------	---

事業目的	検診受診による早期発見と早期治療へ結びつけ、市民の健康の保持・増進及び健康寿命の延伸を図る。
------	--

事業実績・得られた効果・課題	<p>○各種がん検診（胃・大腸・肺・子宮・乳）及び、肝炎ウイルス検査実績 胃がん検診 27.3%（前年度比0.2ポイント減） 子宮がん検診27.5%（前年度比0.9ポイント増） 乳がん検診 15.5%（令和4年度比0.4ポイント減） ※2年に1回 肺がん検診 29.7%（前年度比0.5ポイント減） 大腸がん検診28.4%（前年度比0.4ポイント減）</p> <p>○得られた効果 検診受診による早期発見と早期治療により、市民の健康の保持・増進及び健康寿命の延伸化へ寄与した。</p> <p>○課題 がん検診の更なる受診率向上に向けた対策が必要</p>
----------------	---

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		71,865,000	0	71,865,000	0	69,099,592
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	1,295,000	0	1,295,000		1,427,000
	地方債	0	0	0		0
	個人負担金	87,000	0	87,000		55,000
	一般財源	70,483,000	0	70,483,000		67,617,592

令和6年度歳出内訳	報 償 費		387,016
	胃がん・肺がん・乳がん・子宮がん検診		
	看 護 師	@5,040円×57人	287,280
		@10,080円×6人	60,480
	歯 科 医	@30,000円×1人	30,000
	歯科衛生士	@5,040円×1人	5,040
	託 児	@1,054円 ×1h×1人	1,054
		@1,581円 ×1.5h×2人	3,162
	需 用 費		1,216,912
	消耗品費		107,587
	印刷製本費（がん検診受診券、検診記録票等）	1,109,325	

役 務 費

1,656,000

通信運搬費

委託料

64,959,664

がん検診に係る健診結果入力業務

612,374

委託先

鳥取県国民健康保険団体連合会

肝炎ウイルス検査

906,807

委託先

市内医療機関

R6.8～R7.2

(公財)鳥取県保健事業団

R6.9～R7.2

対象者

40歳で過去に肝炎ウイルス検査を受けていない者

区分	受診人員
医療機関	169人
集団検診	84人
合計	253人

胃がん検診委託料

26,298,343

委託先

市内医療機関

R6.8～R7.2

(公財)鳥取県保健事業団

R6.9～R7.2

対象者

40歳以上の市民

胃がん読影委託料

924,000

区分	対象者数	受診人員 (人間ドック含む)
医療機関	—	2,642 人
集団検診	—	300 人
合計	10,796 人	2,942 人

受診率	
R6	27.3 %
R5	27.5 %
R4	26.7 %

子宮がん検診委託料

13,472,513

委託先

市内医療機関

R6.8～R7.2

(公財)鳥取県保健事業団

R6.9～R7.2

対象者

20歳以上の女性

区分	対象者数	受診人員
医療機関	—	1,568 人
集団検診	—	437 人
合計	7,293 人	2,005 人

受診率	
R6	27.5 %
R5	26.6 %
R4	26.5 %

乳がん検診委託料

4,602,648

委託先

市内医療機関

R6.8～R7.2

(公財)鳥取県保健事業団

R6.9～R7.2

対象者

40歳以上の女性

乳がん読影委託料

573,650

区分	対象者数	受診人員(クーポン含む)
医療機関	—	742 人
集団検診	—	285 人
合計	6,622 人	1,027 人

受診率	
R6	15.5 %
R5	18.7 %
R4	15.9 %

肺がん検診委託料

6,545,848

委 託 先 済生会境港総合病院 R6.8～R7.2
 (公財)鳥取県保健事業団 R6.9～R7.2
 対 象 者 40歳以上の市民

肺がん読影委託料

920,040

区分	対象者数	受診人員(人間ドック含む)
医療機関	—	2,461 人
集団検診	—	748 人
合計	10,796 人	3,209 人

受診率	
R6	29.7 %
R5	30.2 %
R4	29.0 %

大腸がん検診委託料

10,103,441

委 託 先 市内医療機関 R6.8～R7.2
 (公財)鳥取県保健事業団 R6.9～R7.2
 対 象 者 40歳以上の市民

区分	対象者数	受診人員(人間ドック含む)
医療機関	—	2301 人
集団検診	—	768 人
合計	10,796 人	3,069 人

受診率	
R6	28.4 %
R5	28.8 %
R4	29.2 %

使用料及び賃借料

880,000

web予約システム使用料

所 属		款	項	目	事業名	種 別
健康づくり推進課		4	1	5	若い世代の健康づくり事業	継続
境港市まちづくり総合プラン				1-(5)	市民の健康づくり（健康寿命の延伸）の推進	
SDGs	3	すべての人に健康と福祉を				

事業概要	働き世代を対象とした健診を実施するとともに、企業などにおいて生活習慣をふり返るための出前健康講座や健康づくりの実践方法等の提供を行う。効果的な健康施策を推進し、地域全体の健康意識の向上を目指す。
------	---

事業目的	生活習慣病予防・介護予防のために、若い頃からより良い生活習慣を身につけ、生涯を通じた健康づくり活動へつなげる。
------	---

事業実績・得られた効果・課題

○事業実績

健康診査の機会の少ない18～39歳の者等を対象に健康診査を実施するとともに、若いころから運動習慣を身につけるきっかけとするために、肩こりストレッチ体験を実施。

健康診査	実施時期	9月	受診人員	41人
運動講座	実施時期	9月	参加人員	17人
		11月	参加人員	140人（健康まつり）

○得られた効果

健診と運動体験を同時に実施したことで、若いころから自身の健康状態および生活習慣について振り返るきっかけになった。また、web予約を開始したことでより受診しやすくなった。

○課題

対象者の母数の減少や認知度が低いことで申し込み人数が減少傾向にあるため、引き続きSNS等を活用した周知・勧奨を実施する。

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		536,000	0	536,000	0	367,925
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	0	0	0		0
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	536,000	0	536,000		367,925

令和6年度歳出内訳	報 償 費	38,200			
	ヤング健診				
	看 護 師	@5,040円×2人		10,080	
	保 育 士	@1,260円×3時間×4人		15,120	
	肩こりストレッチ（ヤング健診と同日実施）				
	依 頼 先				
	(株)KEN	@6,500円×2人		13,000	
	役 務 費	7,000			
	通信運搬費				
	委 託 料	322,725			
	健康診査業務				
	委 託 先	(公財)鳥取県保健事業団			

所 属		款	項	目	事業名	種 別
健康づくり推進課		4	1	5	女性のためのがん検診推進事業	継続
境港市まちづくり総合プラン				1-(5)	市民の健康づくり（健康寿命の延伸）の推進	
SDGs	3	すべての人に健康と福祉を				

事業概要	40歳になる女性に対し、乳がん検診の無料クーポン券を配布し、検診の受診率向上を図る。
------	--

事業目的	女性の特有のがんの一つである乳がんについて、検診による早期発見を行い、早期治療に結びつける。
------	--

事業実績・得られた効果・課題	<p>○事業実績 クーポン券使用枚数：令和6年度 41人 令和5年度 36人</p> <p>○得られた効果 検診受診による早期発見と早期治療により、市民の健康の保持・増進及び健康寿命の延伸化へ寄与した。</p> <p>○課題 受診率が低下傾向にあるため、受診率向上に向けた対策が必要。</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		444,000	0	444,000	0	304,690
財源内訳	国庫支出金	68,000	0	68,000		32,000
	県支出金	0	0	0		0
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	376,000	0	376,000		272,690

令和6年度歳出内訳	需用費					39,490
	印刷製本費（受診券等）					
	役務費					33,000
	通信運搬費					
	委託料					232,200
	委託先	済生会境港総合病院、米子市医療機関 R6.8～R7.2 （公財）鳥取県保健事業団 R6.9～R7.2				
	対象者	年度末年齢41歳の女性				

所 属	款	項	目	事業名	種 別
健康づくり推進課	4	1	5	がん検診等受診勧奨強化事業	継続
境港市まちづくり総合プラン			1-(5)	市民の健康づくり（健康寿命の延伸）の推進	
SDGs	3	すべての人に健康と福祉を			

事業概要	<p>受診勧奨等専任職員を配置し、がん検診等の未受診者に対して、電話・郵送などを行い、個別受診勧奨を強化する。</p> <p style="text-align: right;">【12月補正】</p>
------	---

事業目的	<p>受診勧奨等専任職員を配置し、がん検診等の未受診者に対する個別受診勧奨を強化することで、がん検診等の受診率向上を目指す。</p>
------	--

事業実績・得られた効果・課題	<p>○事業実績 検診未受診者に対して電話、郵便等による受診勧奨を実施。子宮がん検診で昨年度より0.9ポイント受診率が向上している。</p> <p>○得られた効果 がん検診等の未受診者に対する個別受診勧奨を強化することで、がん検診等の受診率向上につながった。</p> <p>○課題 各種がん検診受診率の更なる向上。</p>
----------------	---

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		2,808,000	408,000	3,216,000	0	3,168,283
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		31,000
	県支出金	0	0	0		0
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	2,808,000	408,000	3,216,000		3,137,283

令和6年度歳出内訳	人件費（会計年度任用職員1人）	2,980,876
	需用費	5,407
	消耗品費	
	印刷製本費	
	役務費	182,000
	通信運搬費	

所 属		款	項	目	事業名	種 別
健康づくり推進課		4	1	5	境港市健康づくり推進計画策定・評価委員会	見直し
境港市まちづくり総合プラン				1-(5)	市民の健康づくり（健康寿命の延伸）の推進	
SDGs	3	すべての人に健康と福祉を				

事業概要	平成30年度に策定した境港市健康づくり推進計画の進捗状況を確認するため、評価委員会を設置し、継続的に評価・改善を行っていく。また、第2期計画に向けた策定委員会・市民ワークショップを開催する。
------	---

事業目的	平成30年度に策定した境港市健康づくり推進計画の進捗状況を継続的に評価・改善をしていくために、市民の代表等からなる評価委員会並びに第2期計画に向けた策定委員会を設置する。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	<p>○事業実績</p> <p>市民ワークショップ3回開催 延べ参加数：110人</p> <p>第2期計画策定のための、策定委員会を開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回 令和6年12月3日（火）委員16人出席 ・第2回 令和7年2月17日（月）委員14人出席 <p>○得られた効果</p> <p>市民ワークショップでいただいた意見（働き盛り世代の健康づくり、歯の健康づくり、高血圧予防等）を取り入れ、第2期境港市健康づくり推進計画を策定できた。</p> <p>計画期間 令和7年度～令和12年度</p>
----------------	---

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		227,000	0	227,000	0	132,159
財源内訳	国 庫 支 出 金	0	0	0		0
	県 支 出 金	0	0	0		0
	地 方 債	0	0	0		0
	そ の 他	0	0	0		0
	一 般 財 源	227,000	0	227,000		132,159

令和6年度歳出内訳	報 償 費				106,000
	報 償 金	統括者（スーパーバイザー）	@16,000円×1人		16,000
		策定委員報償費	@3,000円×30人		90,000
	需 用 費				9,159
	消耗品費				
	役 務 費				17,000
	通信運搬費				

所 属	款	項	目	事業名	種 別
健康づくり推進課	4	1	5	成人歯科検診	継続
境港市まちづくり総合プラン			1-(5)	市民の健康づくり（健康寿命の延伸）の推進	
SDGs	3	すべての人に健康と福祉を			

事業概要	成人期の節目年齢(40歳、50歳、60歳、70歳)において、歯周病検診を実施し、疾患の早期発見・治療に結びつけるだけでなく、かかりつけ歯科医を持ち、定期受診を促すことで、自分の歯を守るきっかけづくりを行う。
------	---

事業目的	成人期以降の歯を喪失する最も大きな原因となる歯周病を予防するために、節目となる40歳、50歳、60歳及び70歳の人を対象に歯周病検診を実施し、自分の歯で美味しく食べることで、生涯にわたる健康の保持増進を図る。
------	--

事業実績・得られた効果・課題	<p>○事業実績</p> <p>令和6年度 対 象 者 : 40歳・50歳・60歳・70歳 延べ1,683人 受診者数 : 144人 受診率 : 8.6%</p> <p>令和5年度 対 象 者 : 40歳・50歳・60歳・70歳 延べ1,737人 受診者数 : 145人 受診率 : 8.3%</p> <p>○得られた効果 成人期のふしめ年齢(40歳・50歳・60歳・70歳)において、歯周病検診を実施し、疾患の早期発見・治療に寄与した。</p> <p>○課題 若い世代からの歯周病予防※令和7年度からは20歳、30歳も対象に加える。</p>
----------------	---

歳入・歳出の推移 (単位:円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		692,000	0	692,000	0	538,617
財源内訳	国 庫 支 出 金	0	0	0		0
	県 支 出 金	461,000	0	461,000		280,000
	地 方 債	0	0	0		0
	そ の 他	0	0	0		0
	一 般 財 源	231,000	0	231,000		258,617

令和6年度歳出内訳	需 用 費	88,817
	印刷製本費	
	役 務 費	133,000
	通信運搬費	
	委 託 料	316,800
	成人(ふしめ) 歯科検診委託料 委 託 先 (一社) 鳥取県西部歯科医師会	

所 属		款	項	目	事業名	種 別
健康づくり推進課		4	1	5	骨密度検査	継続
境港市まちづくり総合プラン				1-(5)	市民の健康づくり（健康寿命の延伸）の推進	
SDGs	3	すべての人に健康と福祉を				

事業概要	早期発見することで、骨折予防が期待できる60歳女性は、より正確な数値が判定できるデキサ法、65・70歳はデキサ法とMD法の選択による骨密度検査を行う。また、骨への関心を高めるきっかけとして、生活指導も含め、集団検診で、節目年齢(40・45・50・55歳女性)に、超音波骨密度検査を行う。また、早期から丈夫な骨づくりをするための啓発を行い、骨粗しょう症予防に取り組む。
------	---

事業目的	市民を対象とした骨密度検査の実施により、将来的な骨折や要介護状態のリスク軽減を目指す。また、健診（検診）と同時に実施することで、健診の受診率向上を図る。さらに、骨粗しょう症予防の観点から、早期段階での骨の健康維持・強化を推進する。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	○事業実績	
	令和6年度	対 象 者 : 40・45・50・55・60・65・70歳の女性 延べ1,488人 受診者数 : 292人 受診率 : 19.6%
	令和5年度	対 象 者 : 40・45・50・55・60・65・70歳の女性 延べ1,459人 受診者数 : 287人 受診率 : 19.7%
	○得られた効果	将来的な骨折や要介護状態のリスク軽減に寄与した。
	○課題	受診率の向上

歳入・歳出の推移 (単位:円)		令和6年度			
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用
事業費		1,242,000	0	1,242,000	0
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	828,000	0	828,000	
	地方債	0	0	0	
	その他	0	0	0	
	一般財源	414,000	0	414,000	
					決 算
					1,188,927
					0
					727,000
					0
					0
					461,927

令和6年度歳出内訳	需用費		126,414
	印刷製本費		
	役務費		125,000
	通信運搬費		
	委託料		937,513
	骨密度検査業務		
	委託先	鳥取県済生会境港総合病院、元町病院 市場医院、瀧川医院 もりわき整形外科クリニック	

所 属	款	項	目	事業名	種 別
健康づくり推進課	4	1	5	高齢者保健事業・介護予防の一体的実施事業	継続
境港市まちづくり総合プラン				1-(5) 市民の健康づくり（健康寿命の延伸）の推進	
SDGs	3	すべての人に健康と福祉を			

事業概要	複数の慢性疾患をもちフレイル状態に陥りやすい高齢者に対し、健康寿命の延伸を図るため、鳥取県後期高齢者医療広域連合（以下「広域連合」という。）からの委託を受け、高齢者の生活習慣病重症化予防、身体的フレイル・介護予防を一体的に実施している。
------	--

事業目的	①生活習慣病重症化予防、②身体的フレイル対策、③健康状態不明者対策を柱に、より多くの高齢者の方に長寿健診を受けていただくための受診勧奨や健診結果による個別の家庭訪問等により指導助言を行い、また、市民の健康チェックや気軽に健康相談や栄養相談ができる場（境港ここから！ニコニコ健康くらぶ）を市内各所で開催することで、若いころから生活習慣病予防やフレイル予防に関心をもつきっかけづくりを行う。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	<p>○事業実績</p> <p><ポピュレーションアプローチ></p> <p>境港ここから！ニコニコ健康くらぶ 15回 : 491人(延べ)</p> <p>食事チェック、血管年齢測定、姿勢チェック</p> <p>元気いきいき教室: 5回 32人(実)</p> <p>検診結果説明、栄養相談、運動指導</p> <p>高齢者ふれあいの家での健康教育(食事): 36回 462人(延べ)</p> <p><ハイリスクアプローチ></p> <p>高血圧・フレイル・健康状態不明者への個別家庭訪問: 84人(実人数)</p> <p>○得られた効果</p> <p>ニコニコ健康くらぶを令和5年度とは別の場所で開催したことにより、初めての参加者もあり、少しずつ市民の健康意識の高まっていると感じている。</p>
----------------	---

歳入・歳出の推移 (単位: 円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		554,000	0	554,000	0	539,934
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	0	0	0		0
	地方債	0	0	0		0
	事業に係る委託料	550,000	0	550,000		451,548
	一般財源	4,000	0	4,000		88,386

令和6年度歳出内訳	報 償 費	72,160
	報 償 金 管理栄養士 @5,040円×1人×4回	
	市内知識経験者 @6,500円×1人×8回	
	需 用 費	345,609
	消耗品費（トナーカートリッジ、色上質紙、パンフレット他）	
	役 務 費	32,000
	通信運搬費	
	使用料及び賃借料	1,780
	施設借上料（みなとテラス）	
	備品購入費	88,385
	食育SATシステム食品サンプル（サーモン刺身他）	

所 属		款	項	目	事業名	種 別
健康づくり推進課		4	1	5	次世代につながるしきゅう（至急・子宮）大作戦事業	新規
境港市まちづくり総合プラン				1-(5)	市民の健康づくり（健康寿命の延伸）の推進	
SDGs	3	すべての人に健康と福祉を				

事業概要	①将来の健康と健やかな妊娠・出産のための講演会・相談会を開催し、自身の体を守る方法やその必要性などについて、男性も含めて広く啓発する。②HPVワクチンの接種率及び子宮がん検診の受診率向上に向けた取り組みを強化する。③20歳、25歳の女性に対し、子宮がん検診にHPV検査を加えた無料クーポン券を配布する。④20歳、25歳の女性を対象に健康状態を調べるための「からだチェック券(プレコンセプションケア健診)」を配布する。※③④については委託医療機関以外での償還払いも可能とする。
------	---

事業目的	将来の健康と健やかな妊娠・出産のため、若い世代から自身の健康を守るための啓発やHPVワクチンの接種率及び子宮頸がん検診の受診率向上に向けた取組を行い、子宮を守り、次世代へ命と健康をつなぐ。
------	--

事業実績・得られた効果・課題	<p>○講演会の実施 若い世代の女性のがんの中で多くを占める「子宮頸がん」を理解してもらい、HPVワクチンやがん検診の必要性を啓発することを目的に、著名人や専門医を招いて講演会を開催した。また、医師などによる健康・妊活相談やお楽しみ抽選会のほか、協賛イベントとしてマルシェも開催した。 開催日：令和6年6月15日（土） 参加者：講演会 398人 マルシェ 約900人 相談会 13人</p> <p>○無料クーポン券の配布（20歳及び25歳の女性） ・HPV検査・子宮がん検診無料クーポン券の配布 対象者：296人 クーポン券利用者：38人（クーポン券利用率12.8%） ・プレコンセプションケア検査無料クーポンの配布 対象者：296人 クーポン券利用者：34人うち償還払い1人（クーポン券利用率11.1%）</p> <p>○受診勧奨 ・未受診者に勧奨通知 ・勧奨シール作成（公共施設・高校等用）</p> <p><効果・課題> 講演会等を通じて、子宮頸がんのリスクやワクチン接種、検査の重要性を市民に広く啓発ができた。しかしながら、無料クーポン券の利用率は低く、言葉・内容等が浸透していないことが考えられる。また、限られた年齢が対象となり、受けた時期に受けられなかったことも考えられるため、令和7年度より21歳～24歳及びキャッチアップ期間として26歳も対象とし、周知についても引き続き強化を行う。</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度			
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用
事業費		3,878,000	0	3,878,000	6,900
財源内訳	国庫支出金	56,000	0	56,000	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	指定寄附金	0	815,000	815,000	
	一般財源	3,822,000	△ 815,000	3,007,000	
					決算
					2,349,493
					76,000
					28,000
					0
					815,000
					1,430,493

令和6年度歳出内訳	報 償 費	161,900
	報 償 金 講師分：@100,000円×1人、@50,000円×1人 司会分：5,000円×1人、託児分：@1,150円×3h×2人 講演会 わたしのからだを守るのはわたし～子宮のために今できること 講演日 R6.6.15 会 場 みなとテラス 講 師 丸田佳奈氏（医師・タレント）、小松宏彰氏（医師）	
	需 用 費	576,728
	印刷製本費（講演会チラシ、子宮がん検診無料クーポン券等）	
	役 務 費	81,225
	通信運搬費	
	委 託 料	1,426,720
	検査業務	
	委 託 先 （公社）鳥取県西部医師会 等	
	プレコンセプションケア検診	990,000
	子宮がん検診・HPV検査	436,720
	使用料及び賃借料	78,630
	会場借上料	
	負担金補助及び交付金	24,290
	プレコンセプションケア検査費用助成金	
	交 付 先 個人 1件	

所 属	款	項	目	事業名	種 別
財 政 課	4	2	1	一般廃棄物処理施設整備費積立基金積立金	継続
境港市まちづくり総合プラン			5-(4)	自立・持続可能な財政基盤の堅持	
SDGs	12	つくる責任つかう責任			

事業概要	<p>鳥取県西部広域行政管理組合が実施する可燃ごみ処理施設、不燃ごみ処理施設及び最終処分場の整備に係る事業への負担に備えて、一般廃棄物処理施設整備費積立基金を計画的に積立する。</p> <p style="text-align: right;">【3月補正】</p>
------	---

事業目的	鳥取県西部広域行政管理組合が実施する可燃ごみ処理施設、不燃ごみ処理施設及び最終処分場の整備に係る事業に要する経費負担に備え、令和9年度まで計画的な財源確保を図る。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	<p>○事業実績 積立額の目標（令和9年度までに561,060,000円積立）達成に向けた積立を行った。</p> <p>○得られた効果 基金を積み増すことができた。</p> <p>○課題 残り3年度で362,060,000円積み立てる必要がある。</p> <p>※令和7年度当初予算：50,000,000円</p>
----------------	---

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		13,000	50,000,000	50,013,000	0	50,000,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	/	0
	県支出金	0	0	0		0
	地方債	0	0	0		0
	基金運用収入	13,000	0	13,000		0
	一般財源	0	50,000,000	50,000,000		50,000,000

令和6年度歳出内訳	<p>積立金 (令和7年5月末基金残高 199,000,000円)</p>
-----------	---

所 属	款	項	目	事業名	種 別
環境・ごみ対策課	4	2	1	ごみ処理事業	見直し
境港市まちづくり総合プラン			4-(3)	快適な生活環境づくり（空家の解体促進・防犯対策など）	
SDGs	11	住み続けられるまちづくりを		12	つくる責任つかう責任

事業概要	家庭及び事業所から排出される可燃ごみ、資源ごみ等の収集運搬、清掃センターへの直接搬入、指定ごみ袋の製作等。 <div style="text-align: right;">【12月補正】</div>				
------	--	--	--	--	--

事業目的	廃棄物の適正な処理を行い、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。また、「4R+リニューアブル」による廃棄物の減量化及び資源化を促進し、循環型社会の推進を図る。				
------	--	--	--	--	--

事業実績・得られた効果・課題	○事業実績				
	◇事業系一般廃棄物組成調査（新規） <ul style="list-style-type: none"> ・調査対象：市で回収した事業系可燃ごみ（市内事業所から発生する可燃ごみ） ・実施時期：令和6年9月（調査結果を市ホームページで公開） ・調査方法：市の定期収集時に昭和町（50袋）、境地区（47袋）を対象に検体を無作為抽出し、組成を分析 				
	○得られた効果 <ul style="list-style-type: none"> ・適正排出66.1%、削減可能なごみ（手つかず食品）7.8%、資源化可能なごみ（雑がみやダンボールなど）26.1%という調査結果となった。 ・市内で排出されるごみの約2割強を占める事業系可燃ごみについて、これまで市で取得できる廃棄物の搬入計量データだけでは把握できなかった組成に関する基礎データが取得でき、市のホームページで結果を公表してごみ減量化等の意識啓発を行った。 				
	○課題				
	・事業者向けの適正な排出、減量化等に関する広報・啓発				

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決算
事業費		243,929,000	1,271,000	245,200,000	134,460	229,745,138
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	0	0	0		0
	地方債	0	0	0		0
	指定ごみ袋等収集手数料	48,752,000	0	48,752,000		49,655,400
	ごみ搬入手数料	9,000,000	0	9,000,000		9,097,596
	古紙売払収入ほか	1,759,000	0	1,759,000		1,582,050
	一般財源	184,418,000	1,271,000	185,689,000		169,410,092

令和6年度歳出内訳	人件費（会計年度任用職員12人分）	33,595,076
	報酬	21,000
	境港市廃棄物減量等推進審議会	
	出席委員 @3,000円×7人（公務員等2人除く）	
	主な内容 境港市一般廃棄物処理基本計画の進捗状況等の報告	
	需用費	20,373,651
	消耗品費	11,847,565
	燃料費	2,361,243
	印刷製本費	558,580
	光熱水費	1,081,676
	修繕料	4,524,587

役 務 費	6,233,435
通信運搬費	302,329
手 数 料（ごみ袋販売手数料等）	5,432,850
保 険 料	498,256
委 託 料	163,022,156
ごみ収集運搬委託料	147,800,136
残渣等運搬委託料	3,409,120
不燃残渣処分委託料	11,200,420
事業系一般廃棄物組成調査業務委託料	396,000
その他委託料（消防設備保守点検等）	216,480
使用料及び賃借料	6,118,860
用具借上料	
負担金補助及び交付金	184,460
安全運転管理者等講習手数料	4,500
一般廃棄物焼却残渣処理に伴う環境保全負担金（伊賀市）24 t	24,000
鳥取県交通安全協会 年会費	10,000
境港安全運転運行管理者協議会 年会費	10,000
テールゲートリフター特別教育受講料	135,960
公 課 費	196,500
自動車重量税（8台）	

ごみ収集運搬実績 (単位：t)

区 分	市直営	委 託	自己搬入	合 計
可燃ごみ	893	4,137	2,092	7,122
粗大ごみ（衣類・布団）			135	135
不燃ごみ	2	521	174	697
粗大ごみ（廃木材類・不燃物等）	13		221	234
草木類			160	160
資源ごみ古紙類	31	73	83	187
資源ごみビン缶類		193	43	236
資源ごみプラスチック類		70	2	72
生ごみ	40			40
軟質プラスチック類	220			220
紙おむつ類	74			74
有害ごみ		11	1	12
計	1,273	5,005	2,911	9,189

古紙再資源化事業回収実績 (単位：t)

種 別	新 聞	雑誌チラシ類	ダンボール	合 計
回収量	63	77	47	187

粗大ごみ市直営収集運搬実績

依頼件数	収集運搬手数料	処理手数料	合 計
169	176,943	257,210	434,153

所 属	款	項	目	事業名	種 別
環境・ごみ対策課	4	2	1	廃棄物減量等推進事業	見直し
境港市まちづくり総合プラン			4-(3)	快適な生活環境づくり（空家の解体促進・防犯対策など）	
SDGs	11	住み続けられるまちづくりを		12	つくる責任つかう責任

事業概要	地区別に「廃棄物減量等推進員」を委嘱し、分別の周知、排出方法に関する指導等を実施。家庭において生ごみの堆肥化を行う者に対し、家庭用生ごみ処理容器の購入費用の一部を補助する。
------	--

事業目的	地域住民のごみに対する意識の向上により、ごみの排出削減と分別の徹底を図る。また、家庭から排出されるごみにおいて多くの割合を占める生ごみの減量化を図る。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	<p>○事業実績、得られた効果、課題</p> <p>◇ダンボールコンポストセット無料配布</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配布人数：30人（令和5年度配布人数：70人） ・成 果：生ごみの再資源化、減量意識の啓発 ・課 題：4 R意識の継続的な啓発 <p>◇家庭用生ごみ堆肥化容器購入費補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助対象：市内居住者世帯の家庭用生ごみ堆肥化容器の購入に要する経費 ・補 助 率：補助対象経費の3分の2（上限額5千円） ・交付件数：17件 ・交付金額：70,000円 ・成 果：生ごみの再資源化、減量意識の啓発 ・課 題：4 R意識の継続的な啓発、制度の周知広報
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		1,621,000	0	1,621,000	6,667	1,193,934
財源内訳	国 庫 支 出 金	0	0	0		0
	県 支 出 金	0	0	0		0
	地 方 債	0	0	0		0
	ふるさと基金	1,621,000	0	1,621,000		1,193,934
	一 般 財 源	0	0	0		0

令和6年度歳出内訳	報 償 費	1,018,334
	報 償 金（廃棄物減量等推進員51人）	
	@20,000円×46人（1年分）	
	@10,000円×9人（6か月分）	
	@ 6,667円×1人（4か月分）	
	@ 1,667円×1人（1か月分）	
令和6年度歳出内訳	需 用 費	105,600
	消耗品費（無料ダンボールコンポスト30セット購入）	
	負担金補助及び交付金	70,000
令和6年度歳出内訳	家庭用生ごみ堆肥化容器購入費補助金	
	交 付 先 個人17件	

所 属	款	項	目	事業名	種 別
環境・ごみ対策課	4	2	1	清掃センター公用車更新事業	繰越明許
境港市まちづくり総合プラン			4-(3)	快適な生活環境づくり（空家の解体促進・防犯対策など）	
SDGs	11	住み続けられるまちづくりを			

事業概要	塵芥車等、清掃センターの公用車を計画的に更新する。
------	---------------------------

事業目的	適切な車両の更新により、ごみ収集運搬等の清掃センター業務を安全・確実に遂行する。
------	--

事業実績・得られた効果・課題	<p>○事業実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・購入車両：2 t 塵芥車 1 台（可燃ごみ定期収集に使用） ・納 車 日：令和6年9月27日 ※車載用半導体の供給不足等による納車遅延 <p>○得られた効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・可燃ごみ収集業務の安全性・確実性の確保 <p>○課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特殊車両は新車の納車期間が1年を超える場合がある。代替車両の確実な確保が必要。
----------------	---

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度			
		繰越額	補正予算	現計予算	流用・充用
事業費		7,582,619	0	7,582,619	0
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	5,600,000	0	5,600,000	
	その他	0	0	0	
	一般財源	1,982,619	0	1,982,619	
					決算
					7,544,779
					0
					0
					5,600,000
					0
					1,944,779

令和6年度歳出内訳	役 務 費	34,410
	保 険 料（自動車保険料）	
	備品購入費	7,492,869
	機械器具費（2 t 塵芥車）	
	公 課 費	17,500
	自動車重量税	

所 属		款 項 目		事業名	種 別	
環境・ごみ対策課		4	2	1	災害廃棄物処理計画策定事業	新規
境港市まちづくり総合プラン				4-(8)	防災・危機管理体制の強化・充実	
SDGs	11	住み続けられるまちづくりを				

事業概要	国の「廃棄物の減量その他その適正な処理に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るための基本的な方針」において、災害廃棄物処理計画の策定が明記されたことを受け、本市の状況や地域特性等に即した計画を策定する。
------	--

事業目的	災害時の廃棄物処理に関して、起こり得る事態を予め想定し、迅速で的確な処理が可能となるよう、廃棄物処理への基本的な対応、処理体制等を定める。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	<p>○事業実績 万一の災害発生時における「災害廃棄物の収集・処理」について、市の「地域防災計画」と「一般廃棄物処理計画」の間を補完する「境港市災害廃棄物処理計画」を作成。</p> <p>○得られた効果 災害時に迅速かつ適切に災害廃棄物の処理を行うための基本的な内容を整理できた。</p> <p>○課題 災害発生時のごみの出し方のチラシ作成など、平時から準備できることの着実な実施。</p>
----------------	---

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		3,630,000	0	3,630,000	0	2,860,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	0	0	0		0
	地方債	0	0	0		0
	ふるさと基金	3,630,000	0	3,630,000		2,860,000
	一般財源	0	0	0		0

令和6年度歳出内訳	委託料
	災害廃棄物処理基本計画策定業務
	履行期間 R6.7.11～R7.3.28
	委託先 (株)東和テクノロジー 鳥取営業所

所 属	款	項	目	事業名	種 別
環境・ごみ対策課	4	2	1	ストックヤード整備事業	継続
境港市まちづくり総合プラン			4-(3)	快適な生活環境づくり（空家の解体促進・防犯対策など）	
SDGs	11	住み続けられるまちづくりを			

事業概要	平成28年3月に稼働を終了した清掃センター工場棟（焼却施設）の解体跡地を活用し、資源物のストックヤードを設置する。 【6月補正】
------	---

事業目的	清掃センターにおいて、資源物等の受け入れを継続し、市民の利便とごみの減量化・資源化を推進する。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	<p>○事業実績</p> <p>◇ストックヤード建設工事設計業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・構造：鉄骨造 ・延べ面積：388.27㎡ ・全体工程：令和4～5年度 清掃センター（工場棟ほか）解体工事 令和6年度 解体跡地でのストックヤード建設に向けた実施設計 令和7年度 スtockヤード建設工事 <p>○得られた効果</p> <p>役割を終えた清掃センター工場棟（焼却炉）の解体を行い、その跡地を活用し分別された資源物のストックヤードを設置することで、更なるごみの減量化と循環型社会の形成に寄与する（可燃ごみの直接搬入も当該施設で継続することで市民の利便性も担保する）。</p> <p>○課題</p> <p>ストックヤードの建設に伴う工事開始後も、市民のごみ受け入れ体制を混乱することなく継続する必要がある。また、市民に対しての広報も十分行う必要がある。</p>
----------------	---

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		17,677,000	1,493,000	19,170,000	0	7,262,800
財源内訳	国庫支出金	5,892,000	498,000	6,390,000		2,255,000
	県支出金	0	0	0		0
	地方債	10,600,000	900,000	11,500,000		4,000,000
	ふるさと基金	1,185,000	95,000	1,280,000		1,007,800
	一般財源	0	0	0		0

令和6年度歳出内訳	委託料	
	ストックヤード建設工事設計業務	6,767,800
	履行期間	R6.7.9～R7.3.21
	委託先	(株)あおい総合設計
	ストックヤード計量器類等検討業務	495,000
	履行期間	R6.7.9～R7.3.14
	委託先	(株)東和テクノロジー 鳥取営業所

所 属		款	項	目	事業名	種 別
環境・ごみ対策課		4	2	1	ごみ集積場所不法投棄防止対策設備設置事業補助金	継続
境港市まちづくり総合プラン				4-(3)	快適な生活環境づくり（空家の解体促進・防犯対策など）	
SDGs	11	住み続けられるまちづくりを				

事業概要	自治会が管理するごみ集積場所における不法投棄対策設備（監視カメラ等）の設置費用の一部を補助する。
------	--

事業目的	ごみ集積場所における不法投棄やごみの散乱を防止し、生活環境の保全を図る。
------	--------------------------------------

事業実績・得られた効果・課題	<p>○交付実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助対象者：市内自治会 ・補助対象経費：監視カメラ（映像機器・録画機器）及び標識の購入・設置経費 ・負担割合：購入・設置費用の2/3（上限20万円） ・交付件数：7件 ・交 付 先：高松町自治会1か所、竹内町自治会6か所 <p>○得られた効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設置場所によっては、目に見えて不法投棄が減ったとの報告あり。 ・分別を間違えてごみを出していた人が判明し本人に説明することで分別誤りが減少。 ・完全には無くなってはいないが、抑止効果あり。 <p>○課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カメラ映像は個人情報が含まれるため、自治会内で慎重な運用が求められる。
----------------	---

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		400,000	0	400,000	0	362,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	0	0	0		0
	地方債	0	0	0		0
	ふるさと基金	400,000	0	400,000		362,000
	一般財源	0	0	0		0

令和6年度歳出内訳	<p>負担金補助及び交付金</p> <p>ごみ集積場所不法投棄防止対策設備設置事業補助金</p> <p>交 付 先 2団体（7か所）</p>
-----------	---

所 属	款	項	目	事業名	種 別
環境・ごみ対策課	4	2	2	資源ごみ処理施設整備事業	繰越明許
境港市まちづくり総合プラン			4-(3)	快適な生活環境づくり（空家の解体促進・防犯対策など）	
SDGs	11	住み続けられるまちづくりを			

事業概要	リサイクルセンターの設備及び機器を計画的に修理・更新する。
------	-------------------------------

事業目的	リサイクルセンターの設備及び機器の良好な状態を維持し、安定的な資源化処理を行う。
------	--

事業実績・得られた効果・課題	<p>○事業実績 各種電気機械建屋設備類を定期的に整備し、又は不具合を適時整備することで、安定的に設備を稼働させる。</p> <p>○得られた効果 継続して安定・安全な施設機器運転の実施。</p> <p>○課題 設備の延命化や大規模修繕の必要性など、民間施設処理も含めたコストの比較・検討。</p>
----------------	---

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		繰越額	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		2,475,000	0	2,475,000	0	2,475,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	0	0	0		0
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	2,475,000	0	2,475,000		2,475,000

令和6年度歳出内訳	委託料
	空気圧縮機整備業務
	履行期間 R5.12.22～R6.5.10
	委託先 クボタ環境エンジニアリング（株）中国支店
	業務概要 空気圧縮機本体交換及び関連機器との運転確認・調整

所 属	款	項	目	事業名	種 別
環境・ごみ対策課	4	2	2	資源ごみ処理施設整備事業	継続
境港市まちづくり総合プラン			4-(3)	快適な生活環境づくり（空家の解体促進・防犯対策など）	
SDGs	11	住み続けられるまちづくりを			

事業概要	リサイクルセンターの設備及び機器を計画的に修理・更新する。 <div>【6月補正】</div>
------	--

事業目的	リサイクルセンターの設備及び機器の良好な状態を維持し、安定的な資源化処理を行う。
------	--

事業実績・得られた効果・課題	<p>○事業実績 各種電気機械建屋設備類を定期的に整備し、又は不具合を適時整備することで、安定的に設備を稼働させる。</p> <p>○得られた効果 継続して安定・安全な施設機器運転の実施。</p> <p>○課題 設備の延命化や大規模修繕の必要性など、民間施設処理も含めたコストの比較・検討。</p>
----------------	---

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		7,370,000	704,000	8,074,000	0	6,747,400
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	0	0	0		0
	地方債	3,100,000	500,000	3,600,000		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	4,270,000	204,000	4,474,000		6,747,400

委 託 料	2,574,000
令和6年度 リサイクルセンターガス検知器整備	231,000
履行期間	R6.5.29～R6.8.1
委 託 先	クボタ環境エンジニアリング（株）中国支店
業務概要	破碎機内より可燃性ガス等が発生した場合の検知器整備
排風機整備業務	1,848,000
履行期間	R7.1.7～R7.3.28
委 託 先	米子機工（株）
業務概要	排風機内部品、経年劣化・摩耗等により交換整備
破碎機ベルト調整業務	495,000
履行期間	R7.1.22～R7.3.28
委 託 先	クボタ環境エンジニアリング（株）中国支店
業務概要	破碎機ベルト張力不足のため、張力調整及び整備
工事請負費	4,173,400
リサイクルセンター改修工事	
工 期	R6.8.26～R6.12.20
請負業者	（株）西村
工事概要	玄関ポーチ、風除室の屋上防水改修 外壁ALC目地コーキング改修 風除室東面外壁タイルクラック補修 計量機屋根漏水コーキング補修

所 属	款	項	目	事業名	種 別
長寿社会課	5	1	1	シルバー人材センター助成事業	継続
境港市まちづくり総合プラン				1-(6)	高齢者の方が地域で元気に生活できる体制の構築
SDGs	8	働きがいも経済成長も			

事業概要	令和6年度より「境港市シルバー人材センター運営費補助金」、「鳥取県シルバー人材センター連合会賛助会費」を統合して「シルバー人材センター助成事業」とした。高齢者が自己の経験や習得した技術等を活かす事ができる就労の場を確保するため、境港市シルバー人材センターの運営費を助成し、鳥取県シルバー人材センター連合会へ賛助会費を支払う。
------	--

事業目的	境港市シルバー人材センター及び鳥取県シルバー人材センター連合会の運営を支援することにより、高齢者の就労の場を確保する。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	<p>○実績 【令和6年度境港市シルバー人材センター実績】 受託延件数：1,575件 契約金額：50,480,088円 年度末会員数：158人</p> <p>○得られた効果 補助金・会費を支払うことにより境港市シルバー人材センター及び鳥取県シルバー人材センター連合会の運営に寄与し、高齢者の就労の場を確保できた。</p> <p>○課題 定年の延長などによりシルバー人材センター会員の確保が困難である。</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		9,880,000	0	9,880,000	0	9,880,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	0	0	0		0
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	9,880,000	0	9,880,000		9,880,000

令和6年度歳出内訳	負担金補助及び交付金	
	シルバー人材センター運営費補助金	9,850,000
	鳥取県シルバー人材センター連合会賛助会費	30,000

所 属		款	項	目	事業名	種 別
農 政 課		6	1	1	農業委員会運営費	継続
境港市まちづくり総合プラン				4-(5)	地域の特性などに応じた土地利用	
SDGs	11	住み続けられるまちづくりを				

事業概要	農業委員会は、主な目的である「農地等の利用最適化の推進」を中心に、農地法に基づく農地の売買・貸借の許可、農地転用案件への意見具申など、農地に関する事務を執行する行政委員会として各市町村に設置されている。
------	---

事業目的	担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進を図る。また、鳥取県農業会議、鳥取県農業農村担い手育成機構及び他市町村農業委員会等と連携協力して、農地制度や農業政策等の改善を求めている。
------	--

事業実績・得られた効果・課題	<p>○事業実績</p> <p>委員会開催 13回 部会開催 3回</p> <p>年間処理事務件数</p> <p>農地法3条許可申請 23件 308a</p> <p> " 5条 " 14件 113a</p> <p> " 3条 届出 26件 676a</p> <p> " 4条 " 5件 37a</p> <p> " 5条 " 21件 123a</p> <p>非農地証明 10件</p> <p>合意解約 253件</p> <p>諸証明等 1件</p> <p>○得られた効果</p> <p>農地法に基づく農地の売買や転用についての審議、農地パトロール等農地を守るための活動を行うことができた。</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位:円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		5,907,000	0	5,907,000	0	5,457,043
財源内訳	国 庫 支 出 金	0	0	0		0
	県 支 出 金	2,235,000	0	2,235,000		2,582,760
	地 方 債	0	0	0		0
	そ の 他	0	0	0		0
	一 般 財 源	3,672,000	0	3,672,000		2,874,283

令和6年度歳出内訳	報酬	5,013,449
	委 員 (定員13人)	
	月額 会長47千円、職務代理27千円、委員25千円	
	事務費	368,174
	旅 費	2,200
	需用費(消耗品費ほか)	94,884
	役 務 費(通信運搬費)	113,240
	使用料及び賃借料(自動車借上料)	157,850
	負担金補助及び交付金	75,420
	鳥取県農業委員会女性協議会負担金	6,000
	全国農業委員会会長代表者集会負担金	14,300
	全国農業委員会会長大会負担金	55,120

所 属	款	項	目	事業名	種 別
農 政 課	6	1	3	市民農園管理費	継続
境港市まちづくり総合プラン			2-(6)	白ねぎを核とした農業振興	
SDGs	12	つくる責任つかう責任			

事業概要	農地の賃借料、備品の修理費等、市民農園の運営に必要な費用。
------	-------------------------------

事業目的	市民農園での農業体験を通して、農業への理解を深め、市民の交流の場とする。
------	--------------------------------------

事業実績・得られた効果・課題

中野・竹内・中浜市民農園の3か所を設置。

市民農園利用状況（令和7年3月31日時点）

	区画数	利用数	空き区画	利用率
中野	51	36	15	70.6%
竹内	44	28	16	63.6%
中浜	72	34	38	47.2%
合計	167	98	69	58.7%

○得られた効果
市民が気軽に農作物を栽培できる環境を提供することで、農業や食に対する理解を深めることができた。

○課題
利用率の向上に向け、周知方法等を検討する。

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		236,000	0	236,000	888	235,908
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	0	0	0		0
	地方債	0	0	0		0
	市民農園利用料	236,000	0	236,000		227,860
	一般財源	0	0	0		8,048

令和6年度歳出内訳	<p>需用費 140,888</p> <p>消耗品費 14,388</p> <p>修繕料 126,500</p> <p>使用料及び賃借料(土地借上料 (A=9,502㎡)) 95,020</p>
-----------	---

所 属	款	項	目	事業名	種 別
農 政 課	6	1	3	ふれあい農園事業	継続
境港市まちづくり総合プラン			2-(6)	白ねぎを核とした農業振興	
SDGs	4	質の高い教育をみんなに			

事業概要	野菜を栽培した経験のない市民の方に、地域の農業者より指導・助言を受けながら、野菜の植付から収穫まで体験していただく。農業体験を通じて、農業や食への関心や理解を深めていただく。
------	---

事業目的	農業を体験をする機会を提供し、農業や食に対する関心を高め、理解を深めていただく場とする。
------	--

事業実績・得られた効果・課題	<p>ふれあい農園参加者数 6組15人（大人:12人、子ども:3人）</p> <p>開催日</p> <table border="0"> <tr> <td>ふれあい農園 開園式</td><td>令和6年9月7日</td></tr> <tr> <td>ふれあい農園 指導日（1回目）</td><td>令和6年9月21日</td></tr> <tr> <td>ふれあい農園 指導日（2回目）</td><td>令和6年9月28日</td></tr> <tr> <td>ふれあい農園 指導日（3回目）</td><td>令和6年10月12日</td></tr> <tr> <td>ふれあい農園 収穫祭</td><td>令和6年11月9日</td></tr> </table> <p>○得られた効果 農業を通じて親子や家族、地域住民がふれあう場を提供するとともに、食への理解促進を図ることができた。</p>	ふれあい農園 開園式	令和6年9月7日	ふれあい農園 指導日（1回目）	令和6年9月21日	ふれあい農園 指導日（2回目）	令和6年9月28日	ふれあい農園 指導日（3回目）	令和6年10月12日	ふれあい農園 収穫祭	令和6年11月9日
ふれあい農園 開園式	令和6年9月7日										
ふれあい農園 指導日（1回目）	令和6年9月21日										
ふれあい農園 指導日（2回目）	令和6年9月28日										
ふれあい農園 指導日（3回目）	令和6年10月12日										
ふれあい農園 収穫祭	令和6年11月9日										

歳入・歳出の推移 (単位:円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		234,000	0	234,000	△ 4,094	206,494
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県費 (市町村創生)	92,000	0	92,000		92,000
	地方債	0	0	0		0
	ふるさと基金	92,000	0	92,000		92,000
	農園利用料	50,000	0	50,000		15,000
	一般財源	0	0	0		7,494

令和6年度歳出内訳	需用費		69,044
	消耗品費		
	委託料		137,450
	整地作業		81,400
	履行期間	R6.8.9～R6.9.1	
	委託先	(有)岡野農場	
	堆肥散布費		6,050
	履行期間	R6.8.26～R6.8.30	
	委託先	(有)山陰エコシステム	
	農作業指導		50,000
	履行期間	R6.9.7～R6.11.9	
	委託先	さかいみなと女性農業者人財バンク	

所 属		款	項	目	事業名	種 別
農 政 課		6	1	3	有害鳥獣等捕獲事業	継続
境港市まちづくり総合プラン					2-(6)	白ねぎを核とした農業振興
SDGs	9	産業と技術革新の基盤をつくろう				

事業概要	有害鳥獣による農作物被害を防ぐため、箱わなによる捕獲駆除及び猟銃駆除を行う者に対して補助金を交付する。また、捕獲の際に必要な備品・消耗品の購入費及び捕獲した有害鳥獣等の処分費。
------	--

事業目的	カラス等の有害鳥獣による農作物被害を防ぐ。
------	-----------------------

事業実績・得られた効果・課題	<p>箱わなと猟銃による捕獲経費を助成及び捕獲されたカラス等の処分を行った。</p> <p>捕獲実績 カラス類：654羽（箱わな 467羽 銃 187羽） トビ等：165羽（箱わな 131羽 銃 34羽）</p> <p>有害鳥獣処分量 20ℓ×11缶 50ℓ×33缶</p> <p>○得られた効果 弓浜干拓地において、カラス等による農作物の被害を軽減することができた。</p> <p>○課題 捕獲方法については、適宜検討していく必要がある。</p>
----------------	---

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		1,082,000	0	1,082,000	3,206	925,306
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	221,000	0	221,000		221,000
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	861,000	0	861,000		704,306

令和6年度歳出内訳	需用費	8,206
	消耗品費	
	役務費	254,100
	有害鳥獣処分料	
	負担金補助及び交付金	663,000
	交付先 境港市中海干拓地営農組合 負担割合 県1/3 市2/3	

所 属	款	項	目	事業名	種 別
農 政 課	6	1	3	就農条件整備事業補助金	継続
境港市まちづくり総合プラン			2-(6)	白ねぎを核とした農業振興	
SDGs	9	産業と技術革新の基盤をつくろう			

事業概要	新規就農者の就農初期の経営基盤整備の負担軽減を図るために、新規就農者が購入した機械・施設に対し助成する。
------	--

事業目的	経営基盤が脆弱な新規就農者に補助することにより経営の安定を図る。
------	----------------------------------

事業実績・得られた効果・課題

生産基盤が脆弱な新規就農者の経営の安定を図るため、新規就農者が機械・施設等を整備する際の費用を県と協調して助成。

受益農家2人

交付先	就農年度	導入機械	対象経費	補助金額
農家 A	令和3年度	ネギ収穫機	3,960,000	1,980,000
農家 B	令和4年度	ネギ移植機	1,397,000	698,500

○得られた効果
新規就農者の経営安定が図られ、経営規模の拡大につながった。

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		12,865,000	0	12,865,000	△ 164,431	2,678,500
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	8,576,000	0	8,576,000		1,785,666
	地方債	0	0	0		0
	ふるさと基金	4,289,000	0	4,289,000		892,834
	一般財源	0	0	0		0

令和6年度歳出内訳	<p>負担金補助及び交付金</p> <p>交 付 先 個人2人</p> <p>負担割合 県1/3、市1/6、農家1/2</p>
-----------	---

所 属	款	項	目	事業名	種 別
農 政 課	6	1	3	学校給食米栽培委託事業	継続
境港市まちづくり総合プラン			3-(3)	ふるさと境港への愛着を育む教育や活動の推進	
SDGs	4	質の高い教育をみんなに		11	住み続けられるまちづくりを

事業概要	一般財団法人境港市農業公社が遊休水田を借り受け、水稻栽培を市内農家等に委託し、収穫された米を学校給食の米飯用として使用する。
------	--

事業目的	遊休水田の解消と耕作水田の周辺環境を維持するとともに、収穫した米を学校給食米飯用に提供し、地産地消と食育を推進する。
------	--

事業実績・得られた効果・課題	<p>○事業実績 収量 5,360kg 作付面積 A=1.54ha</p> <p>○効果 市内学校給食の約24日分を賄うことができた。</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		2,114,000	0	2,114,000	0	1,924,181
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県費 (市町村創生)	508,000	0	508,000		303,000
	地方債	0	0	0		0
	収穫米販売収入	1,098,000	0	1,098,000		1,317,200
	ふるさと基金	508,000	0	508,000		303,981
	一般財源	0	0	0		0

令和6年度歳出内訳	委託料	
	業務名	学校給食米の稲作作業委託業務
	履行期間	R6.4.1～R7.3.31
	委託先	(一財)境港市農業公社
	業務概要	遊休水田を利用して、海藻肥料を使った稲の栽培を行う。 収穫した米は学校給食米として使用し、地産地消に寄与。

所 属		款	項	目	事業名	種 別
農 政 課		6	1	3	就農応援交付金	継続
境港市まちづくり総合プラン				2-(6)	白ねぎを核とした農業振興	
SDGs	9	産業と技術革新の基盤をつくろう				

事業概要	新規就農者に対して、就農後3年間、用途を限定しない交付金を交付する。
------	------------------------------------

事業目的	就農初期の生産基盤の不安定な新規就農者の早期の経営安定、定着を図る。
------	------------------------------------

事業実績・得られた効果・課題	<p>生産基盤が脆弱な新規就農者の経営の安定、定着を図るため、就農後3年間用途を限定しない交付金を県と協調して交付。（農業経営開始支援事業の交付要件を満たさない者が対象）</p> <p>交 付 先 個人1人（令和3年5月就農） 交 付 額 100,000円（令和6年4月の1か月分）</p> <p>○得られた効果 新規就農者の経営の安定を図ることができた。</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		100,000	0	100,000	0	100,000
財源内訳	国 庫 支 出 金	0	0	0		0
	県 支 出 金	66,000	0	66,000		66,666
	地 方 債	0	0	0		0
	そ の 他	0	0	0		0
	一 般 財 源	34,000	0	34,000		33,334

令和6年度歳出内訳	負担金補助及び交付金
	交 付 額 100千円/月
	負担割合 県2/3、市1/3

所 属		款	項	目	事業名	種 別
農 政 課		6	1	3	伯州綿製品地産地消推進事業	継続
境港市まちづくり総合プラン				2-(7)	伝統的地域資源「伯州綿」のブランド化	
SDGs	9	産業と技術革新の基盤をつくろう				

事業概要	伯州綿を使用した製品を市内の新生児と100歳の高齢者に贈呈（平成23年～）。伯州綿の茎を使用した和紙を製作し、市表彰式、ダイヤモンド婚・金婚記念式典の賞状用紙として使用（平成30年～）。
------	---

事業目的	伯州綿を使用した製品を市内の新生児と、100歳の高齢者に贈呈（新生児：おくるみ、100歳：ひざかけ）し、伯州綿製品の地産地消を推進する。また、伯州綿の茎を原料とする和紙を、市表彰式、ダイヤモンド婚・金婚記念式典の賞状用紙として使用することで、より多くの方々に対して伯州綿の周知を図る。
------	--

事業実績・得られた効果・課題	<p>伯州綿100%の糸で編んだ製品を新生児や100歳になられた高齢者へ贈呈した。 伯州綿の枝木を粉碎したチップを加工して、和紙を作製し、市表彰式、ダイヤモンド婚・金婚記念式典で用いる表彰状等として使用した。</p> <p>伯州綿赤ちゃんおくるみ 180枚 伯州綿ひざかけ 15枚 伯州綿和紙（表彰状、感謝状） 114枚</p> <p>○得られた効果 伯州綿製品を通して、伯州綿の周知を図ることができた。</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		3,915,000	0	3,915,000	0	3,815,400
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県費 (市町村創生)	1,957,000	0	1,957,000		1,907,000
	地方債	0	0	0		0
	ふるさと基金	1,958,000	0	1,958,000		1,908,400
	一般財源	0	0	0		0

令和6年度歳出内訳	需用費		
	伯州綿赤ちゃんおくるみ	@180枚×18,000円	3,240,000
	伯州綿ひざかけ	@15枚×30,000円	450,000
	伯州綿和紙（表彰状、感謝状）	@114枚×1,100円	125,400

所 属	款	項	目	事業名	種 別
農 政 課	6	1	3	農業経営開始支援事業	継続
境港市まちづくり総合プラン			2-(6)	白ねぎを核とした農業振興	
SDGs	9	産業と技術革新の基盤をつくろう			

事業概要	次世代を担う農業者となることを志向する原則50歳未満の独立・自営の新規就農者（青年就農者）について、就農直後の経営確立のために、使途を定めない資金を交付する。
------	---

事業目的	経営開始直後の所得確保による、青年就農者の就農意欲の喚起と定着の促進を目指す。
------	---

事業実績・得られた効果・課題

独立・自営の新規就農者(就農時50歳未満・世帯所得600万円以下)に、使途を定めない交付金を交付。

交付対象者 5人（農業次世代人材投資事業 3人、農業経営開始資金 2人）

農業次世代人材投資資金【令和3年度まで：最長5年間】

交付先	就農年度	補助金額	備考
農家A	令和2年度	1,381,934	所得要件による減額
農家B	令和2年度	0	所得要件による交付停止
農家C	令和3年度	1,350,000	交付4年目から1,200千円/年

農業経営開始資金【令和4年度以降：最長3年間】

交付先	就農年度	補助金額	備考
農家D	令和4年度	1,500,000	
農家E	令和5年度	1,500,000	

○得られた効果

次世代を担う人材の就農意欲の喚起と就農後の定着を図ることができた。

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決算
事業費		7,396,000	0	7,396,000	0	5,757,934
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	7,396,000	0	7,396,000		5,757,934
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	0	0	0		0

報 償 費（指導農業士）		19,500
令和6年度農業次世代人材投資資金就農状況報告会	@6,500円×1人×2回	
令和6年度農業次世代人材投資資金就農状況報告会	@6,500円×1人×1回	
需 用 費		6,500
消耗品費		
負担金補助及び交付金		5,731,934
農業次世代人材投資資金		2,731,934
交 付 先	個人2人	
交 付 額	1,500千円/年（所得に応じた減額あり）	
	※令和3年度に就農した者の就農4・5年目の交付額は、	
	年額120万円に減額される。	
負担割合	国10/10	
農業経営開始資金		3,000,000
交 付 先	個人2人	
交 付 額	1,500千円/年	
負担割合	国10/10	

所 属	款	項	目	事業名	種 別
農 政 課	6	1	3	地域おこし協力隊推進事業	継続
境港市まちづくり総合プラン			2-(7)	伝統的地域資源「伯州綿」のブランド化	
SDGs	9	産業と技術革新の基盤をつくろう		11	住み続けられるまちづくりを
	15	陸の豊かさを守ろう			

事業概要	三大都市圏等の人材を積極的に誘致し、本市の地域資源である伯州綿栽培とその伝統的文化の継承活動を通じて、本市への移住・定住を図る。
------	--

事業目的	三大都市圏等の人材を積極的に誘致し、移住・定住の促進を図り、地域資源の維持・強化を図る。
------	--

事業実績・得られた効果・課題	<p>令和5年10月から2人体制になったが、令和6年5月末で体調不良により1人退任されたため再度1人の体制になった。</p> <p>○得られた効果 地域おこし協力隊員を中心として、伯州綿栽培とその伝統的文化の継承活動や、イベントへの出店などを継続的に行うことができた。</p> <p>○課題 1名いた地域おこし協力隊員が令和6年度末で任期満了となったため、今後新たな地域おこし協力隊員の確保が急務である。</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		9,992,000	0	9,992,000	△ 342,269	6,322,181
財源 内訳	国 庫 支 出 金	0	0	0		0
	県 支 出 金	0	0	0		0
	地 方 債	0	0	0		0
	入居者総合保険 解 約 返 戻 金	0	0	0		6,080
	敷 金 返 戻 金	0	0	0		73,270
	電気料金還付金	0	0	0		11,544
	一 般 財 源	9,992,000	0	9,992,000		6,231,287

令和6年度歳出内訳	人 件 費（会計年度任用職員2人分）	3,966,011
	R6.4.1～R6.5.31 2人	
	R6.6.1～R7.3.31 1人	
	旅 費	337,570
	全国物産フェア（泉佐野市）出展	
	需 用 費	308,030
	消耗品費	63,194
	燃 料 費	98,618
	印刷製本費	1,320
	光熱水費	144,898
	役 務 費	92,951
	インターネット回線料、保険料ほか	
	使用料及び賃借料	1,583,388
	住宅借上料、自動車借上料ほか	
	備品購入費	34,231
	レーザーポインター、HDMI、刈払機	

所 属	款	項	目	事業名	種 別
農 政 課	6	1	3	多面的機能支払交付金	継続
境港市まちづくり総合プラン				2-(6)	白ねぎを核とした農業振興
				4-(5)	地域の特性などに応じた土地利用
SDGs	9	産業と技術革新の基盤をつくろう			

事業概要	農業・農村の有する多面的機能を維持・発揮するための地域の共同活動を支援する。
------	--

事業目的	農業・農村の有する地域資源の保全管理や、質的向上、施設の長寿命化等の多面的機能の維持・発揮を図るための地域活動に係る支援を行う。
------	--

事業実績・得られた効果・課題	<p>弓浜干拓地管理協議会が、弓浜干拓地において行っている農道の草刈りや水路の泥上げなどの共同活動を支援した。</p> <p>○得られた効果 農業・農村の有する地域資源の保全管理や、質的向上、施設の長寿命化等の多面的機能を維持・発揮することができた。</p> <p>○課題 弓浜干拓地以外の地区でも活動が行えないか検討中である。</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		4,749,000	0	4,749,000	0	4,271,438
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	3,561,000	0	3,561,000		3,203,578
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	1,188,000	0	1,188,000		1,067,860

令和6年度歳出内訳	<p>負担金補助及び交付金</p> <p>交 付 先 弓浜干拓地管理協議会</p> <p>負担割合 国1/2、県1/4、市1/4</p>
-----------	--

所 属	款	項	目	事業名	種 別
農 政 課	6	1	3	がんばる地域プラン事業費補助金	見直し
境港市まちづくり総合プラン			2-(6)	白ねぎを核とした農業振興	
SDGs	8	働きがいも経済成長も		9	産業と技術革新の基盤をつくろう
	15	陸の豊かさを守ろう			

事業概要	<p>単県事業の「ともに目指す！産地強化支援事業」（旧がんばる地域プラン事業）を活用し、「弓浜干拓地の営農基盤強化（グレードアップ）プラン」及び「弓浜地区白ねぎ産地の生産振興プラン」を実施する。</p> <p>【弓浜干拓地プラン】 弓浜干拓地の数多くの課題を解決するため、支援事業を行う。</p> <p>【弓浜地区プラン（白ねぎ）】 弓浜地区で、白ねぎ生産地の生産振興を図り、西日本一の産地を目指す。</p>
------	--

事業目的	<p>【弓浜干拓地プラン】 次世代の担い手に繋ぐ日本一の干拓地営農の確立を目指し、農業者と関係機関や団体がこれまでに培ってきた経験と知識を改めて集結させ、課題解決に取り組む。</p> <p>【弓浜地区プラン（白ねぎ）】 弓浜地区の白ねぎの生産に係る諸問題を解決し、西日本一の産地を目指す。さらに今後、弓浜地区以外にも波及することを狙いとする。</p>
------	---

事業実績・得られた効果・課題

「弓浜干拓地の営農基盤強化（グレードアップ）プラン」

令和6年度の実施内容(干拓プラン)		対象経費	補助額
ソフト事業	輪作の実証展示帆の設置謝金	150,000	100,000
ハード事業	緑肥すき込みに要する農業機械のリース導入	7,438,200	3,719,100
	トラクター、ロータリー、ストローチョッパー		
	傾斜均平化に要する農業機械のリース導入		
	レーザーレベラー		
合計		7,588,200	3,819,100

単位:円

○得られた効果

輪作体系の構築の取り組みが進んだことや圃場の整備が行われ排水効果が得られた。

○課題

輪作の効果をより多くの農業者に知ってもらい広めていく必要がある。

「弓浜地区白ねぎ産地の生産振興プラン」

令和6年度の実施内容(白ねぎプラン)		対象経費	補助額
ソフト事業 (JA)	白ねぎ学校の講師謝礼	48,400	32,266
	新規就農サポーター活動経費	25,000	16,666
ソフト事業 (部会)	排水施工機械リース経費	381,530	254,353
	排水施工機械講習受講費	90,000	60,000
	重点防除病害への対策経費	1,649,656	1,099,770
	栽培実証試験	1,000,000	666,666
	視察研修費	173,536	115,691
ハード事業 (部会)	機械導入	11,846,339	5,923,168
	定植機1台、管理機6台、乗用管理機1台		
	動力噴霧器1台、排水ポンプ4台		
	葱葉切機1台、トラクター1台		
	肥料散布機1台、灌水施設2台		
合計		15,214,461	8,168,580

単位:円

○得られた効果

機械導入による作業の効率化やねぎの学校、実証試験などで農家への支援が行われた。

○課題

新規就農者の定着、確保に向けた取り組みなど

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度			
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用
事業費		14,902,000	0	14,902,000	0
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	10,119,000	0	10,119,000	
	地方債	0	0	0	
	ふるさと基金	4,783,000	0	4,783,000	
	一般財源	0	0	0	
					決算
					11,987,680
					0
					8,187,237
					0
					3,800,443
					0

令和6年度歳出内訳	負担金補助及び交付金				
	プラン名：弓浜干拓地の営農基盤強化（グレードアップ）プラン				3,819,100
	交 付 先：境港市中海干拓地営農組合				
	負担割合：県1/2、市1/6、実施主体1/3（ソフト事業）				
	県1/3、市1/6、実施主体1/2（ハード事業）				
	プラン名：弓浜地区白ねぎ産地の生産振興プラン				
	交 付 先：鳥取西部農業協同組合				8,168,580
	鳥取西部農業協同組合白ねぎ部会				
	負担割合：県1/2、市1/6、実施主体1/3（ソフト事業）				
	県1/3、市1/6、実施主体1/2（ハード事業）				

所 属	款	項	目	事業名	種 別
農 政 課	6	1	3	園芸産地活力増進事業補助金	新規
境港市まちづくり総合プラン			2-(6)	白ねぎを核とした農業振興	
SDGs	8	働きがいも経済成長も		9	産業と技術革新の基盤をつくろう

事業概要	露地野菜品目（白ねぎ、ブロッコリー、らっきょう等）のさらなる生産性向上や販売力強化のための農業生産額のアップを図る。
------	--

事業目的	気象災害や資材等高騰の影響を受けやすい白ねぎ・ブロッコリー・らっきょうを中心とした主要園芸品目の機械導入、収量向上・品質安定のための新技術の普及促進、基盤整備、広域的な生産組織活動等を総合的に支援する。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	<p>鳥取県西部農業協同組合白ねぎ部会が新型土寄せ用の機械2台を導入する際の費用を、県と協調して助成。</p> <p>○得られた効果 生産者の作業軽労化、生産性の向上が図られた。</p>
----------------	---

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		433,000	0	433,000	0	69,930
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	288,000	0	288,000		46,620
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	145,000	0	145,000		23,310

令和6年度歳出入内訳	負担金補助及び交付金	
	交付先	鳥取西部農業協同組合白ねぎ部会
	負担割合	県1/3、市1/6、実施主体1/2

所 属	款	項	目	事業名	種 別
農 政 課	6	1	3	戦略的園芸品目（イチゴ「とっておき」）総合対策事業補助金	新規
境港市まちづくり総合プラン			2-(6)	白ねぎを核とした農業振興	
SDG s	8	働きがいも経済成長も		9	産業と技術革新の基盤をつくろう

事業概要	<p>県育成のイチゴ「とっておき」の生産に係る、単収・品質の向上、販売促進及び生産基盤強化に必要な機械、設備に対し助成する。</p> <p style="text-align: right;">【12月補正】</p>
------	--

事業目的	<p>県育成のオリジナルイチゴ新品種「とっておき」の普及、振興を図るため、単収・品質の向上、販売促進及び生産基盤強化に必要な機械、施設等の整備に向けた取組を支援すること。</p>
------	---

事業実績・得られた効果・課題

「とっておき」の事業者の機械や施設購入の補助により生産基盤強化を支援。

交付対象者 個人 1人

購入機器	個数	対象経費	補助金額
タンクキャリー動噴	1	144,100	72,050
農産物低温貯蔵庫	1	330,000	165,000
菜庫棚	5	53,900	26,950
合計		528,000	264,000

○得られた効果
「とっておき」の単収や生産量の向上につながった。

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		0	312,000	312,000	0	264,000
財源内訳	国 庫 支 出 金	0	0	0		0
	県 支 出 金	0	208,000	208,000		175,999
	地 方 債	0	0	0		0
	そ の 他	0	0	0		0
	一 般 財 源	0	104,000	104,000		88,001

令和6年度歳出内訳	<p>負担金補助及び交付金</p> <p>交 付 先 個人1人</p> <p>負担割合 県1/3、市1/6、自己負担1/2</p>
-----------	---

所 属	款	項	目	事業名	種 別
農 政 課	6	1	4	土地改良施設整備事業	継続
境港市まちづくり総合プラン				2-(6)	白ねぎを核とした農業振興
				4-(5)	地域の特性などに応じた土地利用
SDGs	11	住み続けられるまちづくりを			

事業概要	農業経営基盤のうち、国の補助対象とならない、農道、水路の小規模改修、維持管理及び緊急を要する整備を行う。
------	--

事業目的	農業者の安全確保や農業生産基盤の維持管理のため、農道や水路の小規模改修などを行う。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	<p>農業生産基盤の整備を図り、農業者の安定した生産活動に資する、農道や農業用排水路の小規模修繕、維持管理を行った。</p> <p>また、豪雨時に氾濫しやすい農業用排水路の浚渫により、通水の改善や、水路の許容量の増加といった、防災基盤の整備も併せて行った。</p> <p>○得られた効果 農道や農業用排水路に発生した陥没を修繕し、農業者の安全の確保や、農業生産基盤の維持管理を行うことができた。</p> <p>○課題 市内農道、農業用排水路にて陥没や吸出しが頻繁に発生するため、今後も継続して農業生産基盤を整備していく必要がある。</p>
----------------	---

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		3,171,000	0	3,171,000	0	2,145,404
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	1,500,000	0	1,500,000		1,024,100
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	1,671,000	0	1,671,000		1,121,304

令和6年度歳出内訳	需 用 費	80,459
	消耗品費	34,259
	修 繕 料	46,200
	役 務 費	16,745
	保 險 料（誠道町飛砂対策ネット建物共済ほか）	
	工事請負費（県交付金対象 補助率1/2）	2,048,200
	福定町道路陥没修繕工事	55,000
	履行期間	R6.7.31～R6.8.26
	委 託 先	（株）西村
	新屋町道路陥没修繕工事①	55,000
	履行期間	R6.8.22～R6.8.26
	委 託 先	（株）西村
	渡町擁壁修繕工事	55,000
	履行期間	R6.9.27～R6.10.11
	委 託 先	（株）西村
	小篠津町道路陥没修繕工事①	55,000
	履行期間	R6.10.23～R6.11.30
	委 託 先	（株）西村
	新屋町水路壁吸出し部補修作業	6,600
	履行期間	R6.11.27～R6.12.6
	委 託 先	（有）環建
	小篠津町道路陥没修繕工事②	44,000
	履行期間	R6.12.12～R6.12.27
	委 託 先	（株）西村
	新屋町道路陥没修繕工事②	55,000
	履行期間	R6.12.27～R7.1.6
	委 託 先	（株）西村
	新屋町道路陥没修繕工事③	55,000
	履行期間	R6.12.27～R7.1.6
	委 託 先	（株）西村
	芝町道路陥没修繕工事	55,000
	履行期間	R7.2.21～R7.3.28
	委 託 先	（株）西村
	深田川修繕工事	1,612,600
	履行期間	R7.2.21～R7.3.14
	委 託 先	（有）創一

所 属		款	項	目	事業名	種 別
農 政 課		6	1	4	米川水利用調整事業補助金	継続
境港市まちづくり総合プラン				2-(6)	白ねぎを核とした農業振興	
SDG s	11	住み続けられるまちづくりを				

事業概要	<p>国営事業で造成した農業用水路である米川は、農業のための機能ばかりでなく、地下水涵養や散策路、景観等多面的な機能も有しており、この多面的機能に対して国、県、市で維持管理費の一部を助成する。</p> <p style="text-align: right;">【12月補正】</p>
------	--

事業目的	<p>農業水利施設は、農業用水の供給、農地排水等の機能だけでなく、国土の保全、水源の涵養等の多面的機能を有しているが、集中豪雨の激甚化・頻発化によって、施設管理者は複雑かつ高度な操作・管理を求められている。このため、水利施設管理強化事業は、農業水利施設の役割に応じた施設管理者を支援し、多面的機能の適正な発揮を図ることを目的とする。</p>
------	--

事業実績・得られた効果・課題	<p>米川土地改良区が農業用水を確保するために行う農業水利施設の適切な管理と水利用の合理化の取り組みを支援する水利施設管理強化事業と、エネルギー使用量の2割削減に向け、水利施設の省エネ化及びコスト削減の取り組みを支援する省エネルギー化推進対策事業を行った。</p> <p>○得られた効果 農業水利施設の点検や補修、維持管理を行い、市内における農業基盤を整備することができた。</p> <p>○課題 水利施設の老朽化により、維持管理や補修にかかる費用が上がっている。</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		9,518,000	304,000	9,822,000	0	9,820,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	/	0
	県支出金	7,185,000	304,000	7,489,000		7,441,000
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	2,333,000	0	2,333,000		2,379,000

令和6年度歳出内訳	負担金補助及び交付金			
	①米川水利用調整事業補助金			9,516,000
	交 付 先	米川土地改良区		
	負担割合	国1/2、県1/4、市1/4		
	区 分		県支出金	一般財源
	管理体制整備強化支援事業費 (米川本線)		688,500	229,500
	管理体制整備強化支援事業費 (弓浜干拓)		6,448,500	2,149,500
	計		7,137,000	2,379,000
	※米川本線は、米子市と境港市が8：2で負担（計画流量による）			
	※弓浜干拓分は境港市が負担（米子市は彦名干拓分を負担）			
	②鳥取県土地改良区支援等事業（省エネルギー化推進対策事業）			304,000
	交 付 先	米川土地改良区		
	負担割合	国10/10		

所 属	款	項	目	事業名	種 別
農 政 課	6	1	4	農業用排水路管理清掃事業	継続
境港市まちづくり総合プラン			2-(6)	白ねぎを核とした農業振興	
SDGs	11	住み続けられるまちづくりを			

事業概要	農業用排水路の水利調整及び清掃等を実施する境港市農業用排水路管理調整協議会に対する助成。また、農事実行組合等での清掃が困難な箇所の清掃や、清掃で発生する泥・草等の処分に係る経費。
------	---

事業目的	農家数の減少、高齢化等により、農事実行組合等での清掃等が困難となった農業用排水路を清掃し、通水・排水不良を改善することで、農地の再生・利用を目指す。
------	--

事業実績・得られた効果・課題	<p>農業用排水路管理事業 農事実行組合や自治会、農家の方が水路清掃を行った際に発生した泥の運搬を民間事業者へ委託。</p> <p>農業用排水路清掃事業 農事実行組合や自治会、農家より要望のあった、人力での作業が難しい場所の水路清掃を民間事業者へ委託。</p> <p>農業用排水路管理調整協議会補助金 除草剤の購入や水路清掃時の保険、清掃活動に対する清掃費を補助することで、農事実行組合の活動を支援。</p> <p>○得られた効果 市内排水路の清掃を行うことで、排水機能の維持・改善を図ることができた。</p> <p>○課題 農家数の減少や高齢化が進み、農家による水路清掃が難しい場所が増えている。</p>
----------------	---

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		4,800,000	0	4,800,000	0	4,244,300
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	0	0	0		0
	地方債	0	0	0		0
	指定寄付金	200,000	0	200,000		200,000
	ふるさと基金	4,200,000	0	4,200,000		3,644,300
	一般財源	400,000	0	400,000		400,000

令和6年度歳出内訳	委 託 料		3,644,300
	1. 農業用排水路管理事業		1,675,300
	①渡町道路端部堆積土撤去作業	R6.4.5～R6.5.10	192,500
	②新屋町農業用排水路泥運搬作業【1】	R6.4.26～R6.5.13	185,900
	③高松町農業用排水路泥運搬作業	R6.4.26～R6.5.13	42,900
	④小篠津町農業用排水路泥運搬作業【1】	R6.4.26～R6.5.13	28,600
	⑤財ノ木町・三軒屋町農業用排水路泥運搬作業	R6.4.26～R6.5.13	28,600
	⑥新屋町農業用排水路泥運搬作業【2】	R6.5.31～R6.6.7	42,900
	⑦新屋町農業用排水路泥運搬作業【3】	R6.6.3～R6.6.7	85,800
	⑧新屋町堆積汚泥撤去作業	R6.6.3～R6.6.14	187,000
	⑨下水道センター残土置場整備作業	R6.6.6～R6.6.19	46,200
	⑩アジサイロード農業用排水路泥運搬作業【1】	R6.7.17～R6.7.18	57,200
	⑪小篠津町農業用排水路泥運搬作業【2】	R6.9.12～R6.9.18	71,500
	⑫幸神町農業用排水路泥運搬作業	R6.9.12～R6.9.18	185,900
	⑬新屋町農業用排水路泥運搬作業【4】	R6.9.30～R6.10.3	343,200
	⑭小篠津町農業用排水路泥運搬作業【3】	R6.10.10～R6.10.11	14,300
	⑮アジサイロード農業用排水路泥運搬作業【2】	R6.10.18～R6.10.24	14,300
	⑯三軒屋町堆積汚泥撤去作業	R6.11.11～R6.11.22	66,000
	⑰森岡町堆積汚泥撤去作業	R6.11.11～R6.11.22	82,500
	委 託 先		
	①～⑦、⑨～⑮	(有)環建	⑧、⑯、⑰ 環境緑地(株)
	2. 農業用排水路清掃作業		1,969,000
	①中野町水路清掃作業【1】	R6.4.5～R6.5.13	198,000
	②高松町水路清掃作業【1】	R6.4.5～R6.5.13	94,600
	③高松町水路清掃作業【2】	R6.4.5～R6.5.13	52,800
	④中浜地区水路清掃作業	R6.4.5～R6.5.13	143,000
	⑤中野町水路清掃作業【2】	R6.4.8～R6.4.10	231,000
	⑥福定町水路清掃作業	R6.4.23～R6.5.14	121,000
	⑦三軒屋町水路清掃作業【1】	R6.4.23～R6.5.14	198,000
	⑧三軒屋町水路清掃作業【2】	R6.4.23～R6.5.14	165,000
	⑨三軒屋町水路清掃作業【3】	R6.4.23～R6.5.14	308,000
	⑩三軒屋町水路清掃作業【4】	R6.6.17～R6.6.25	141,900
	⑪森岡町暗渠内清掃	R7.3.6～R7.3.10	69,300
	⑫新屋町側溝清掃作業【1】	R7.3.19～R7.3.31	184,800
	⑬新屋町側溝清掃作業【2】	R7.3.25～R7.3.31	61,600
	委 託 先		
	①～⑤、⑪	(有)環建	⑥～⑩、⑫、⑬ 環境緑地(株)
	負担金補助及び交付金		600,000
	農業用排水路管理調整協議会補助金		
	交 付 先	境港市農業用排水路管理調整協議会	

所 属	款	項	目	事業名	種 別
農 政 課	6	1	4	農地耕作条件改善事業	継続
境港市まちづくり総合プラン			2-(6)	白ねぎを核とした農業振興	
SDGs	8	働きがいも経済成長も		9	産業と技術革新の基盤をつくろう
	15	陸の豊かさを守ろう			

事業概要	<p>農振農用地区域において、耕作放棄地など農地利用が低い農地に対し、再生事業をはじめとする基盤整備を行い、耕作条件の改善を図る。令和5年度から令和8年度は、弓浜干拓地の基盤整備を行う。</p> <p style="text-align: right;">【9月補正】</p>
------	--

事業目的	市内の耕作放棄地の解消と、優良農地の確保及び担い手農家への農地集積・集約を推進する。
------	--

事業実績・得られた効果・課題	<p>圃場の石礫除去、緑肥栽培を行った。</p> <p>令和6年度実績 石礫除去：36.3ha 42,368,060円 緑肥栽培：10.5ha 9,357,940円</p> <p>○得られた効果 石礫除去を行ったことで、機械の損傷や栽培における労力が軽減された。 緑肥栽培を行ったことで、圃場の排水が向上し、作物の腐れの減少、効率的な営農が行われた。</p>
----------------	---

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		48,748,000	2,978,000	51,726,000	0	51,726,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	34,123,000	2,085,000	36,208,000		36,208,200
	地方債	0	0	0		0
	地元負担金	4,874,000	298,000	5,172,000		5,172,600
	ふるさと基金	9,751,000	595,000	10,346,000		10,345,200
	一般財源	0	0	0		0

令和6年度歳出内訳	委託料	
	業務名	令和6年度中海干拓地（弓浜工区）農地耕作条件改善事業委託業務
	履行期間	R6.6.27～R7.3.31
	委託先	境港市中海干拓地営農組合
	業務概要	石礫の除去および緑肥栽培（セスバニア）を行い、圃場の整備、排水性、通気性の改善を図る。
	負担割合	国1/2、県1/5、市1/5、地元負担1/10

所 属	款	項	目	事業名	種 別
農 政 課	6	1	4	荒廃農地解消対策委託事業（早生樹試験栽培）	繰越明許
境港市まちづくり総合プラン			2-(6)	白ねぎを核とした農業振興	
SDG s	11	住み続けられるまちづくりを			

事業概要	市農業公社に委託し、市内の荒廃農地を解消するために、早生樹の試験栽培を行う。
------	--

事業目的	市内の荒廃農地を解消し、新たな産業も見込めるバイオマス燃料の原材料となる早生樹の試験栽培を行う。
------	--

事業実績・得られた効果・課題	<p>遊休農地を利用して、早生樹の試験栽培を行った。</p> <p>樹 種： ハルシバヤナギ 100本 ユーカリ 30本 早生桐 20本 ハンノキ 22本 合 計 172本</p> <p>○得られた効果 令和6年5月から植樹を始め、早生樹の栽培データを得ることができた。</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		繰越額	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		386,000	0	386,000	0	368,165
財源内訳	国 庫 支 出 金	0	0	0		0
	県 支 出 金	0	0	0		0
	地 方 債	0	0	0		0
	そ の 他	0	0	0		0
	一 般 財 源	386,000	0	386,000		368,165

令和6年度歳出内訳	原材料費
-----------	------

所 属	款	項	目	事業名	種 別
農 政 課	6	1	4	荒廃農地解消対策委託事業（早生樹試験栽培）	新規
境港市まちづくり総合プラン			2-(6)	白ねぎを核とした農業振興	
SDGs	11	住み続けられるまちづくりを			

事業概要	市農業公社に委託し、市内の荒廃農地を解消するために、早生樹の試験栽培を行う。
------	--

事業目的	市内の荒廃農地を解消し、新たな産業も見込めるバイオマス燃料の原材料となる早生樹の試験栽培を行う。
------	--

事業実績・得られた効果・課題

遊休農地を利用して、早生樹の試験栽培を行った。

樹種	ハルシバヤナギ	100本
	ユーカリ	30本
	早生桐	20本
	ハンノキ	22本
	合計	172本

○得られた効果

令和6年5月から植樹を始め、毎月の栽培データを得ることが出来た。

なお、令和7年3月末時点は以下のとおり。

ハルシバヤナギ	平均樹高114cm	最高樹高200cm
ユーカリ	平均樹高 69cm	最高樹高110cm
早生桐	平均樹高 80cm	最高樹高170cm
ハンノキ	平均樹高104cm	最高樹高125cm

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		636,000	0	636,000	0	197,734
財源内訳	国 庫 支 出 金	0	0	0		0
	県 支 出 金	0	0	0		0
	地 方 債	0	0	0		0
	そ の 他	0	0	0		0
	一 般 財 源	636,000	0	636,000		197,734

令和6年度歳出内訳	委 託 料	187,734
	業 務 名	早生樹試験栽培委託事業
	履行期間	R6.4.1～R7.3.31
	委 託 先	(一財) 境港市農業公社
	業務概要	早生樹の試験栽培を行う。
	負担金補助及び交付金	10,000
	(一社) 脱炭素推進協議会	

所 属	款	項	目	事業名	種 別
農 政 課	6	2	1	市民の山管理・ふれあい交流事業	見直し
境港市まちづくり総合プラン			4-(2)	他に誇れる海や海辺との共生	
SDGs	15	陸の豊かさを守ろう			

事業概要	日南町の市民の山に昭和57～62年度に植栽したスギ、ヒノキの除伐、間伐、枝打ち等を行い、植栽林の保育を推進する。また、広く市民から参加者を募集し、ウォーキングイベント等を開催し、多くの恵みをもたらす山と人の生活との深い関わりを再考する機会とする。
------	---

事業目的	イベントを通じて市民の山を身近に感じてもらうとともに、本市が所有する水源涵養林について理解を深めてもらい、引き続き市民の山を所有し、山・森林を守るため計画的に適切な森林施業（除伐、間伐、伐採など）を行うことについて理解を得る。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	<p>市民の山（日南町、昭和56年取得、約86ha）の作業道等の管理を行った。</p> <p>広く市民へ市民の山を知っていただくために、市民の山散策ツアーを7月と9月に行った。</p> <p>①開催日：令和6年7月28日 参加人数：19人（大人8人 子ども11人） 内 容：市民の山散策、木工工作など</p> <p>②開催日：令和6年9月29日 参加人数：21人（大人11人 子ども10人） 内 容：市民の山散策、木工工作など</p> <p>○得られた効果 参加された市民の方へ本市が市民の山を購入した経緯や水源涵養林について理解を得た。</p> <p>○課題 今後のツアーの内容やスケジュールについて、参加者へのアンケート等から検討する。</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		1,933,000	0	1,933,000	△ 48	1,914,918
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	0	0	0		0
	地方債	0	0	0		0
	森林環境基金	1,933,000	0	1,933,000		1,914,918
	一般財源	0	0	0		0

令和6年度歳出内訳	需 用 費		67,966
	マイクロバス燃料代、参加記念品ほか		
	委 託 料		1,846,952
	業 務 名	山林道補修業務	1,188,000
	履行期間	R6.5.27～R6.7.10	
	委 託 先	日南町森林組合	
	業務概要	市民の山の林道補修作業	
	業 務 名	市民の山作業道の草刈業務（夏・秋）	264,000
	履行期間	R6.6.17～R6.7.19（夏） R6.9.17～R6.9.28（秋）	
	委 託 先	日南町森林組合	
	業務概要	市民の山作業道の草刈	
	業 務 名	水源涵養林造林保育事業	394,952
	履行期間	R6.6.17～R6.7.28（夏） R6.9.17～R6.9.29（秋）	
	委 託 先	日南町森林組合	
	業務概要	市民の山の間伐作業	

所 属	款	項	目	事業名	種 別
水産商工課	6	3	2	栽培漁業推進事業負担金	継続
境港市まちづくり総合プラン			2-(5)	鮮魚・加工品・産地境港のブランド化と情報発信の推進	
SDGs	14	海の豊かさを守ろう			

事業概要	美保湾地域における栽培漁業の推進を図る目的で、鳥取・島根両県の漁業者、行政で組織する「美保湾地域栽培漁業推進協議会」への負担金。平成25年度まで試験的に実施していた「ヒラメの放流」を平成26年度から本格的に実施している。
------	--

事業目的	美保湾地域における栽培漁業の推進に関する事項等を協議して栽培漁業の定着化を促進し、美保湾地域における漁業生産の安定向上を図る。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	<p>○事業実績</p> <p>事業主体 美保湾地域栽培漁業推進協議会</p> <p>事業費内訳 ヒラメ種苗代、輸送費、放流経費（漁船賃借料）など</p> <p>全体事業費 6,253,997円（うち種苗代6,078,600円）</p> <p>負担割合 ①県補助(種苗代の3/4)：4,558,950円 ②国補助(対象経費の1/2)：340,000円 ③協議会負担額(全体事業費-(①+②))：1,355,047円 （令和6年度境港市負担額）境港地区負担額953,991円×1/3=317,997円 ※③の負担額を漁獲金額に応じ、境港地区7/10、米子地区1/10、淀江地区2/10で負担 各地区の負担額は、各地区の漁協2/3、市町村1/3で負担。 ※負担金額は協議会当初予算における協議会負担額1,362,844円を基に算出</p> <p>放流実績 ○境港公共マリーナおよび一文字防波堤外側（水深10m） 令和6年6月1日 34,000尾（平均全長90.3mm） ○日野川沖（水深8m） 令和6年5月31日 26,000尾（平均全長90.3mm）</p> <p>○得られた効果 美保湾地域の沿岸漁業者等が取り組むヒラメ放流事業を支援し、天然資源の下支えと資源の回復を図った。平成19年～令和2年放流群の平均回収率は11.7%と、日本海側の他府県と比べて高水準となっている。</p> <p>○課題 ヒラメの親魚が少なく、漁獲圧が高い状況が続いている。また、令和2年以降の天然稚魚の加入が低迷しているため、継続した支援が必要。</p>
----------------	---

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		318,000	0	318,000	0	317,997
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	0	0	0		0
	地方債	0	0	0		0
	ふるさと基金	318,000	0	318,000		317,997
	一般財源	0	0	0		0

令和6年度歳出内訳	負担金補助及び交付金 美保湾地域栽培漁業推進協議会負担金
-----------	---------------------------------

所 属	款	項	目	事業名	種 別
水産商工課	6	3	2	魚食普及推進事業	見直し
境港市まちづくり総合プラン				2-(5) 鮮魚・加工品・産地境港のブランド化と情報発信の推進	
				3-(3) ふるさと境港への愛着を育む教育や活動の推進	
SDGs	14	海の豊かさを守ろう			

事業概要	各種イベントで、かに汁、いわしつみれ汁等のふるまいを実施。また市内幼稚園・保育園・認定こども園にてフィッシュキッチン事業、漁港見学などを実施しているほか、令和3年度より「境のさかな捌き方教室」を開催している。
------	--

事業目的	魚食イベントによる魚食の普及と水産物消費拡大を図る。さかなの捌き方教室等を開催し、魚への理解を深め、調理する事を楽しむ市民を増やす。
------	--

事業実績・得られた効果・課題	<p>○事業実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・境のさかな捌き方教室 3回実施 延べ46人参加 ・カニ感謝祭 令和7年1月19日 ベニズワイガニ300人に配布 ・フィッシュキッチン事業 3園実施 ・おさかな探検事業 9園実施 <p>○得られた効果</p> <p>イベントでのふるまい実施やさかなの捌き方教室の開催など、幅広い世代を対象に事業を実施し、魚食普及を推進した。</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		370,000	0	370,000	0	208,748
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	173,000	0	173,000		91,000
	地方債	0	0	0		0
	ふるさと基金	197,000	0	197,000		117,748
	一般財源	0	0	0		0

令和6年度歳出内訳	報 償 費		39,000
	報 償 金	境のさかな捌き方教室講師謝礼 (@3,250円×4人×3回)	
	需 用 費		169,748
	消耗品費	カニ感謝祭配布用カニ代	30,000
		境のさかな捌き方教室食材費等	85,700
		フィッシュキッチン食材購入費等	45,042
	燃 料 費	おさかな探検事業バス燃料代	9,006

所 属		款	項	目	事業名	種 別
水産商工課		6	3	2	境港お魚ガイド活動支援事業補助金	継続
境港市まちづくり総合プラン				2-(5)	鮮魚・加工品・産地境港のブランド化と情報発信の推進	
SDGs	14	海の豊かさを守ろう				

事業概要	日本海側拠点港である境漁港とそこで水揚げされる豊富で新鮮な魚介類を地域・観光資源の一つととらえ、お魚ガイドによる境漁港見学ツアー及び各種魚食普及活動、水産業PRの担い手育成等を行う団体への支援。
------	---

事業目的	境漁港見学ツアー、各種魚食普及活動、市場情報発信、水産業PRの担い手育成等の実施により、産地境港の知名度向上ならびに水産物の消費拡大を図る。
------	--

事業実績・得られた効果・課題	<p>○事業実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・境漁港見学ツアー 137回 計1,483人 ・おさかな探検隊（未就学児の漁港見学） 9回 園児174人、教諭34人 ・お魚検定 1回 応募者19人 ・ベニズワイガニ料理教室 1回 参加者16人 ・その他、マスコミ等への情報発信、水産まつり等のイベント協力 <p>○得られた効果</p> <p>お魚ガイドによる境漁港見学ツアー及び各種魚食普及活動、水産業PRの担い手育成等への支援を行い産地境港の知名度向上ならびに水産物の消費拡大を推進した。</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決算
事業費		5,623,000	0	5,623,000	0	5,622,102
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	2,811,000	0	2,811,000		2,811,051
	地方債	0	0	0		0
	ふるさと基金	2,812,000	0	2,812,000		2,811,051
	一般財源	0	0	0		0

令和6年度歳出内訳	負担金補助及び交付金	
	事業主体	(一社) 境港水産振興協会
	全体事業費	6,316,831円
	事業費内訳	人件費 2人、事務費
	負担割合	県4.5/10、市4.5/10、事業主体1/10

所 属	款	項	目	事業名	種 別
水産商工課	6	3	2	水産加工品ブランド化事業補助金	継続
境港市まちづくり総合プラン			2-(5)	鮮魚・加工品・産地境港のブランド化と情報発信の推進	
SDGs	14	海の豊かさを守ろう			

事業概要	平成24年度に設立された「境港市産地協議会」への補助金。「産地境港」を全国情報発信するため、首都圏・関西方面を中心としたイベントへの参加、境港の水産物、水産加工品のPR、ポスター・冊子の作成等を行う。
------	--

事業目的	「産地境港」を広く全国に情報発信し、境港市の水産業の活性化を図る。
------	-----------------------------------

事業実績・得られた効果・課題	<p>○事業実績</p> <p><PR活動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・一畑高速バス背面広告掲出（出雲～大阪、松江～広島路線：年間掲出） ・クロマグロ試食販売PR（R6.5.22阪神梅田、あべのハルカス、R6.6.7銀座三越、R6.6.22伊勢丹浦和） ・Sea級グルメ全国大会（会場で産地PRなど R6.11.9～10） ・ベニガニ料理教室（東京都：R6.10.26） ・カニ感謝祭（ベニズワイガニふるまい R7.1.19） ・ベニズワイガニPR（東京都：伊勢丹立川店 店頭PR R6.12.7～8） など <p><食育推進事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・漁師と園児の交流事業（市内幼稚園・保育園児と中野港沿岸漁業者との交流事業）R6.10～11月実施 計3回 市内7園 園児141人が参加 <p><県外催事等出展事業者助成></p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内水産加工事業者の県外催事等出展にかかる出展料、旅費等の一部を助成 市内6事業者へ助成
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		2,127,000	0	2,127,000	0	1,198,065
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	0	0	0		0
	地方債	0	0	0		0
	ふるさと基金	2,127,000	0	2,127,000		1,198,065
	一般財源	0	0	0		0

令和6年度歳出内訳	負担金補助及び交付金		
	水産加工品ブランド化事業補助金		
	交 付 先	境港市産地協議会	
	全体事業費	1,469,582円	－①
	県補助額	271,096円（対象経費の1/3又は1/2）	－②
	その他収入	421円（預金利息）	－③
	市補助額	1,198,065円（①－②－③）	

所 属		款	項	目	事業名	種 別
水産商工課		6	3	2	漁業就業者確保対策事業補助金	継続
境港市まちづくり総合プラン				2-(9)	地元企業の振興（販路拡大・事業承継の支援など）	
SDGs	14	海の豊かさを守ろう				

事業概要	平成27年度までの漁業研修事業である「漁業就業チャレンジ体験トライアル」「漁業雇用促進対策事業」「漁業担い手育成研修事業」を一本化。この事業の中に、雇用型研修（1年以内）と独立型研修（3年以内）の2部門を設け、自由度の高いより実践的な研修計画に対応する。
------	---

事業目的	新規就業希望者に漁業技術や経営方法等を習得するための研修を行う漁協等に対して、研修に必要な経費を助成することにより、漁船員等の円滑な確保及び漁業への新規参入の促進を図る。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	○事業実績					
		区分	交付先	利用実績(人数、月数)		
				新規	継続	計
		雇用型	共和水産（株）	8	5	13
		雇用型	東海漁業（株）	5	3	8
		雇用型	弓ヶ浜水産（株）	2	3	5
		独立型	鳥取県漁業協同組合	1	0	1
			計	16	11	27
	○効果	漁船員や沿岸漁業の担い手不足を解消するため、漁業研修経費を支援し、漁業就業者の増加を図った。				

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		31,933,000	0	31,933,000	△ 557,833	20,057,936
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	26,922,000	0	26,922,000		16,138,762
	地方債	0	0	0		0
	ふるさと基金	5,011,000	0	5,011,000		3,919,174
	一般財源	0	0	0		0

令和6年度歳出内訳	負担金補助及び交付金		
	共和水産（株）		9,047,413
	東海漁業（株）		5,545,561
	弓ヶ浜水産（株）		3,349,834
	鳥取県漁業協同組合		2,115,128
	○負担割合		
	雇用型	指導経費：市1/2、事業者1/2	
		研修手当：県2/3、事業者1/3	※通勤手当等は県10/10
	独立型	指導経費：県1/2、市1/3、事業者1/6	
		研修手当：県10/10	※通勤手当等は県10/10

所 属	款	項	目	事業名	種 別
水産商工課	6	3	2	水産業6次化支援補助金	継続
境港市まちづくり総合プラン			2-(5)	鮮魚・加工品・産地境港のブランド化と情報発信の推進	
SDGs	14	海の豊かさを守ろう			

事業概要	<p>漁業者と連携し、県内水産物を原材料とする食品加工等の取組（必要となる施設・機械設備の経費）をする食品加工業者等に対し県及び市町村が支援する。</p> <p style="text-align: right;">【6月補正】</p>
------	--

事業目的	漁業者と連携し、県内水産物を原材料とする食品加工等の取組を支援する。
------	------------------------------------

事業実績・得られた効果・課題	<p>○事業実績 市内水産加工事業者の加工品の付加価値向上等を図る取組に対して助成。令和6年度はアジフライ生産ラインの整備により生産性を高める取り組みを支援した。</p> <p>○得られた効果 加工品の生産性向上が図られた。</p> <p>○課題 今後、生産性が向上した生産ラインの加工残渣から「機能性素材」を製造、販売していくことが課題。</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位:円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		0	14,163,000	14,163,000	557,833	14,720,833
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	0	9,441,000	9,441,000		10,000,000
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	0	4,722,000	4,722,000		4,720,833

令和6年度歳出内訳	<p>負担金補助及び交付金</p> <p>アジフライ加工設備整備費</p> <p> 交付先 (株)角屋食品</p> <p> 補助対象経費 30,000,000円</p> <p> 負担割合 県1/3、市1/6、事業者1/2</p> <p> ※市は、6月補正予算時の対象経費(28,325,000円)の1/6を支出</p>
-----------	--

所 属	款	項	目	事業名	種 別
水産商工課	6	3	2	アワビ放流支援事業補助金	継続
境港市まちづくり総合プラン			2-(5)	鮮魚・加工品・産地境港のブランド化と情報発信の推進	
SDGs	14	海の豊かさを守ろう			

事業概要	アワビ放流事業を実施する漁協に対し、経費の一部(放流用種苗の購入費)を県と市が補助する。
------	--

事業目的	アワビ放流事業を実施する漁協に対し経費の一部(放流用種苗の購入費)を県と市町村が補助することで、将来の漁業者に豊かな漁場を残し、持続可能な漁業を推進する。
------	---

事業実績・得られた効果・課題	<p>○事業実績 放流場所：一文字防波堤 令和7年3月実施 2,700個</p> <p>○得られた効果 アワビ種苗の放流を実施した漁業協同組合に経費（放流用種苗購入費）の一部を助成し、水産資源の回復を図った。</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		81,000	0	81,000	0	72,112
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	48,000	0	48,000		43,267
	地方債	0	0	0		0
	ふるさと基金	33,000	0	33,000		28,845
	一般財源	0	0	0		0

令和6年度歳出内訳	負担金補助及び交付金	
	事業主体	鳥取県漁業協同組合
	補助対象	アワビの種苗(2,700個)
	補助対象経費	173,070円
	負担割合	県1/4、市1/6、事業主体7/12

所 属	款	項	目	事業名	種 別
水産商工課	6	3	2	豊かな海を守る漁場環境緊急回復事業	継続
境港市まちづくり総合プラン			2-(5)	鮮魚・加工品・産地境港のブランド化と情報発信の推進	
SDGs	14	海の豊かさを守ろう			

事業概要	SDGsの達成目標の1つである「豊かな海を守る」ため、漁場環境に悪影響のある海洋ゴミの回収・処分を行う漁業者に対し県と市が支援する。
------	--

事業目的	増加する海洋ゴミを回収し、漁場環境の改善を図る。
------	--------------------------

事業実績・得られた効果・課題	<p>○事業実績 場所：美保湾 日程：令和6年4月22日、4月30日 廃棄物重量：4.5m³（9隻×2回）</p> <p>○得られた効果 豊かな海を守るため、海底清掃を行う鳥取県漁協に対し支援を実施し、美保湾の環境保全が図られた。</p> <p>○課題 荒天等の影響により、用船が困難になることが課題。（計画4回、実施2回）</p>
----------------	---

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		2,077,000	0	2,077,000	0	567,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	924,000	0	924,000		283,500
	地方債	0	0	0		0
	ふるさと基金	1,153,000	0	1,153,000		283,500
	一般財源	0	0	0		0

令和6年度歳出内訳	負担金補助及び交付金
	事業主体 鳥取県漁業協同組合境港支所
	全体事業費 567,000円
	負担割合 県1/2、市1/2

所 属	款	項	目	事業名	種 別
水産商工課	6	3	2	船員入浴施設利用助成事業	継続
境港市まちづくり総合プラン				2-(2) みなとや海辺等を生かした賑わいづくり	
				2-(3) 東アジアのゲートウェイ「境港・米子鬼太郎空港」の利用促進	
				2-(9) 地元企業の振興（販路拡大・事業承継の支援など）	
SDGs	8	働きがいも経済成長も		14	海の豊かさを守ろう

事業概要	境港を利用する船員の利便性確保のため、市内入浴施設の利用を助成する。
------	------------------------------------

事業目的	船員の利便性の確保により港の魅力向上を図り、漁船等の寄港を促す。
------	----------------------------------

事業実績・得られた効果・課題	<p>○事業実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 割引券 1人1冊（500円券×10枚） ・ 対象施設 御宿野乃、ほのかみ ・ 交付人数 192人 ・ 使用枚数 662枚（御宿野乃294枚、ほのかみ368枚）※利用率34.5% <p>○課題</p> <p>交付を申請する企業や団体数は10社に留まり、更なる周知が必要。</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		500,000	0	500,000	0	331,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	0	0	0		0
	地方債	0	0	0		0
	ふるさと基金	500,000	0	500,000		331,000
	一般財源	0	0	0		0

令和6年度歳出内訳	<p>負担金補助及び交付金</p> <p> 船員入浴施設利用助成金</p> <p> 500円 × 利用枚数 662枚 = 331,000円</p>
-----------	---

所 属	款	項	目	事業名	種 別
水産商工課	6	3	2	市場事業費特別会計繰出金	繰越明許
境港市まちづくり総合プラン			4-(6)	市民生活に密着した都市基盤の整備	
SDGs	14	海の豊かさを守ろう			

事業概要	市場事業費特別会計の事業執行に係る一般会計からの繰出金。令和5年度：市場関係者詰所解体工事に係る繰出金
------	---

事業目的	市場事業費特別会計の事業執行に係る一般会計からの繰出金。
------	------------------------------

事業実績・得られた効果・課題	<p>○事業実績</p> <p>市場事業費特別会計の事業執行に係る一般会計からの繰出金。</p>
----------------	--

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度			
		繰越額	補正予算	現計予算	流用・充用
事業費		17,731,512	0	17,731,512	0
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	0	0	0	
	一般財源	17,731,512	0	17,731,512	
					決算
					17,207,032

令和6年度歳出内訳	繰出金
-----------	-----

所 属	款	項	目	事業名	種 別
水産商工課	6	3	2	がんばる養殖支援事業費補助金	新規
境港市まちづくり総合プラン			2-(9)	地元企業の振興（販路拡大・事業承継の支援など）	
SDGs	8	働きがいも経済成長も		9	産業と技術革新の基盤をつくろう
	14	海の豊かさを守ろう			

事業概要	市内の養殖事業者の新たな施設・機械整備を支援することで、消費者ニーズに対応する水産物の安定供給及び競争力のある産地づくりの推進を図る。
------	---

事業目的	市内の養殖事業者の新たな施設・機械整備を支援することで、消費者ニーズに対応する水産物の安定供給及び競争力のある産地づくりの推進に資することを目的とする。
------	--

事業実績・得られた効果・課題	<p>○事業実績 工場排熱を利用したフサイワズタ（海ブドウ）の安定供給、生産量増大を目指して、水温を一定に保てるよう機械設備設置の支援を行った。</p> <p>○得られた効果 海水温を一定に保つための冷却機能が備わり、安定供給、生産量増大への体制が充実した。</p>
----------------	---

歳入・歳出の推移 (単位：円)		令和6年度				
		当初予算	補正予算	現計予算	流用・充用	決 算
事業費		6,548,000	0	6,548,000	0	5,197,500
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	4,365,000	0	4,365,000		3,465,000
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	2,183,000	0	2,183,000		1,732,500

令和6年度歳出内訳	負担金補助及び交付金	
	事業主体	三光（株）
	全体事業費	10,395,000円
	負担割合	県1/3、市1/6